滿洲日報
五月二十八日發行

內閣の死命を制する大藏疑獄の報告
小山法相の重大な決意

【東京特電二十八日發】大藏省疑獄事件に關して政府部內において檢察機關を輕視し、或は小山法相の指揮に對して疑義あるが如き言動を敢てし內閣居据りの口實としてゐる事實は各方面で論難されてゐるが、これに對し小山法相は假令事件の進展によつて內閣の基礎に重大動搖を來すことがあつても嚴たる國法の發動は阻止すべきものにあらずとの決意を固め中間報告として首相或は閣議席上で事件の眞相を明示しやうとしてゐるが、その時期は多分今週末或は來週早々となる模樣で、而もその報告內容は藏相の責任を回避し難き苛烈なものたるべきことは想像に難くないので此法相の報告は實に內閣の死命を制するものと重視されてゐる

內閣後繼難から政局依然混沌
政民各派頻りに暗躍

【東京特電二十八日發】現內閣は場合によりて藏相を入替へても居据りを考慮し所謂靜觀主義をとつてゐるので後繼難と共に政局は依然混沌狀態を續けてゐる、有力な宇垣氏には最も強き反對あり、淸浦伯は何分にも高齡であり、そこで平沼、鈴木氏の外德川公や樞府議長になつたばかりの一木氏まで噂に上つてゐるが、平沼派は形勢不利と見て勝田主計氏を中心に淸浦派に合流せんとし、宇垣派は民政黨と貴族院、政友會、國同の各一部を糾合せんとし、平沼派と政友會の鈴木總裁派は極力宇垣氏を排擊しつゝあり、民政黨は宇垣、淸浦兩氏どちらでも可いが鈴木總裁に對しては絶對反對である、かくして宇垣、淸浦兩氏共に進出難の場合內閣居据りの可能性があるので大命再降下說もある

內閣には鈴木一派は反對しても床次、久原系よりは個人的に入閣するだらう、或ひはこのため分裂騷ぎが起るかと成行きを注意してゐる、軍部の反對等で宇垣總督の出馬が困難の際は淸浦伯でも已むを得ずと黨內大部は見てゐる、但し小橋、櫻內、松田、大麻の諸氏其の他淸浦伯の近親者は老軀を案じて伯の出馬を引止めてゐる、淸浦伯も後繼首相には宇垣總督を推擧したるも、場合によつてはその出馬を餘儀なくされん、淸浦伯の場合同鄕で且つ親密な安達、山同總裁の入閣を恐れたるが杞憂だらうとの樂觀論が勝ちを占めてゐる、民政首腦部は來月初めか十日前後に政變來と豫想して居る

宇垣內閣の出現希望
民政黨の態度

【東京二十八日發國通】淸浦伯の歸京と三十一日の宇垣朝鮮總督の上京で政界は一段の活氣を呈し來つた、政友鈴木總裁は周圍の幹部をして鈴木以外の後繼內閣は斷乎排擊すると放送せしめ、民政黨に向ひ聯立內閣の下相談を持ちかけて來た、民政では殆ど全部鈴木總裁を嫌ひ、床次竹二郎氏ならいざ知らず首相の器でない鈴木の聯立內閣は御斷るといふのが首腦部の意向だ、民政は未だ憲政常道復歸困難で政黨を基礎の非常時內閣も已むを得ぬとの建前より黨を擧げて宇垣內閣の出現を希望し、賴母木富田、川崎克、牧山諸氏の宇垣派をはじめ、町田、櫻內、川崎卓吉諸氏の主流も皆熱心に贊成し、宇垣

全國財政會議可決案

【南京二十七日發國通】南京に開會中の全國財政會議は二十六日午前、午後の二回に亘つて大會を開き審查會決議案の討議を行つたが主なる可決案左の如し
一、苛捐雜稅撤廢の實行便法
一、營業稅改正案
一、農村金融救濟案
一、外國銀行の紙幣發行權回收を外交部に要求するの案

滿洲へ各種產業移民
伯國移民制限の對策として
拓務、外務主力を注ぐ

【東京二十八日發國通】拓務省はブラジルが排日的移民制限法を制定近く實施せんとするに鑑み外務省と協力善後策に腐心してゐるが、目下考究中の滿洲各種產業移民政策に主力を集中するを可とし、左の如き根本方針の下に陸軍、大藏兩省、關東軍並びに滿鐵と具體的折衝の上、來年度以降において實現を期せんとする模樣である
昭和七年度より試驗的に實施せる小規模の滿洲自衛農業移民計畫（毎年五百名宛）を本年度限り變更し、來年度以降にて二十ケ年五十萬人、十ケ年二十萬人、五ケ年十萬人、一ケ年三萬人等の各種產業移民計畫案を樹立し、從來の農業移民の範圍を更に擴大して農商工、鑛山業等一般產業移民として集團移住せしめ、日滿合辦の移民農地會社及び移住協會等直接間接に必要な機關を施設する

滿鐵重役賞與
五十萬圓は決して多過ぎぬ
拓務、大藏の諒解濟

滿鐵の昭和八年度決算は既に關東廳の認可も終り中央に移され竹中理事および市川經理部長が上京說明の衝に當つて居るが、最近利益分配案中の重役賞與五十萬圓が拓務省および大藏省で問題となり、延いて決算案そのものゝ通過が危ぶまれてゐるとの說が傳へられ一部の注意を惹いてゐるが、滿鐵當局は本問題は既に拓務省と大藏省の諒解を經てゐるので今さら引つかゝる筈はなく、滿鐵の原案通り通過するものとして問題にしてゐない、滿鐵決算における重役賞與は利益金の百分の二以內と定款で定められ

大正元年度に三十萬圓となつてから大正七年度まで七年間三十萬圓がつゞき、大正八年一躍五十萬圓となり、爾來九年間五十萬圓を續けて昭和三年度から六十五萬圓となつた、昭和四年度も六十五萬圓を維持したが、昭和五年度は利益減退のため四十三萬圓に激減し六年度は六分配當に落ちたゝめに利益配當中から重役賞與を捻出することが出來ず、政府の承認を得て經費中から三十萬圓を重役賞與に充當した、七年度は決算面の利益金は六千百萬圓に達したが、これは借款利子四千二百萬圓を計上した結果で純益は千九百萬圓であつたので、重役賞與は四十萬圓となつた

八年度は四千三百萬圓の純益を計上して居るので過去の例より見て五十萬圓は決して多しとせず、この點は主務省も認めて居ると

問題にならぬ
橋本主計課長談

この冬九年度豫算を持つて中央へ說明に行つた時、九年度の利益金の額に關聯して八年度の利益金の豫想の話が出た、その時私が恐らく四千萬圓を超すことにならうと話したら「百分の二で八十萬圓といふやうな事になるのではあるまいな」との話だつたから、恐らく五十萬圓位にならうと答へて置いた、これに對し主務省側も今迄の例から見て「その邊ならよからう」との事だつたから今さらこれが問題になるなどといふことは絶對にあり得る筈がなく、何かの誤傳だと思つてゐる

御召列車運轉注意
一兩日中示達

滿鐵々道部では秩父御名代宮殿下の御來滿に際し本部各關係者の間に具體的な準備打合せを了し着々準備を進めてゐるが、二十八日中に重役會議の決裁を求めたうへ、現場監督者たる各鐵道事務所長に對し御召列車運轉並びに取扱に關する事項の大綱を一兩日中にそれぞれ示達することゝなつたが、その內容は（一）列車運轉に關する注意（二）線路警備方法の二點で運轉注意としては御召列車に限らず、御召列車の運行に關係を持つ各旅客、貨物車の運轉にまで指示を與へたもので、貨物列車は御召列車との途中すれ違ひを禁止して次驛に待合せることゝし、旅客列車はすれ違ひの際は徐行せしめて萬全を期し、線路警備に關しては會社規定の線路警備心得第二種によるの他更に嚴重なる警戒を加へることゝした、なほ各鐵道事務所長は本部からの大綱指示により直に細則的注意をこれに加へ各現場主任者に內達し運轉の萬全を期することになつてゐる

貴族院議員團
新京各方面訪問

【新京特電二十八日發】裏松友光子爵外十名の貴族院議員團滿洲視察團一行は二十七日午後九時半着列車で吉林より來京、ヤマトホテルに投宿したが、二十八日は午前八時半新京神社參拜後同九時國務院に鄭總理、宇佐美顧問その他[illegible]藤廳長及び各參議を歴訪後、同十時滿洲國各部を初め中央銀行、市公署、國都建設局等を訪問し、午後は軍司令官、正副參謀長、大使館、海軍部、憲兵隊司令部を歴訪した、午後六時半ヤマトホテルにおける軍司令官の招宴に臨み、二十九日は午前十時半宮廷府に參內、皇帝陛下に拜謁し正午鄭首相の招宴に列し午後は南嶺寬城子の戰蹟を弔問し午後七時八千代における宇佐美顧問の招宴に列席後三十日午前八時半發北鐵南部線でハルピンへ向ふ筈である

演習中の皇軍にまたも不法射擊
非武裝地帶の保安隊

【天津特電二十八日發】非武裝地帶にある約一千の保安隊は屢々日支間の問題を惡化せしむる事件を惹起しつゝあるが、二十五日夜も灤州附近における日本軍の夜間演習に對し不法射擊をなしたので日本側ではこれに對し嚴重抗議をなした

大連市參事會

大連市においては二十八日午後三時市參事會を招集し左の議案を附議した
▲不動產管理に關する件
▲不動產處分の件（彌生高女家屋の一部）
▲昭和九年度歲入歲出豫算追加更正の件（市會議案）
右のうち不動產管理に關する件は西廣場市有空地一部五百三十六坪を六月十五日より本年九月十四日迄使用料一ケ月五十三圓にて大道會々長若月太郎氏に臨時貸付けんとするものにして、大道會においては失業者並に渡世人に對する授產事業基金準備のため一般市民の納涼場を經營せんとするものである、なほ大連市會は三十日午後二時開會の豫定

憲法審議會の決議は無力
新任伯國總領事コ博士語る

【神戶二十八日發國通】移民制限問題で日本朝野の關心の的となつた伯國の新任神戶總領事オスカー・コレイヤー博士は夫人、令孃同伴二十七日リオデジアネイロ丸で海路横濱から來神した、コレイヤー總領事は語る

憲法審議會が何をしやうと大統領が署名しなければ駄目だ、彼は自分の親友だ、決して日本の不利になるやうなことはしなからう、排日案のミゲル・コートー氏は醫者であつて決して政治家でない、彼のいふ所はブラジル國民の意見ではない、日本國民はブラジル國民を信賴してくれ給へ、現に閣僚中最も有力なアメリカ氏は交通大臣として移民制限の不可を論じ、日伯兩國の相互依賴を強調してゐる、私は欣び勇んで日本へ來た、事實私もブラジルを發つ時にはこの問題は好轉してゐた、憲法審議會で何を協定してもそれは決して有力ではない、私は一部の無理解なブラジル人が策動によつて日伯關係に少しでも暗影を投じたことを殘念に思ふ

約二十分間歡談した

大淵理事退院

扁桃腺炎のため入院中であつた滿鐵大淵理事は全快二十七日夕刻退院二十八日滿鐵本社に出社した

ばいかる丸船客

【門司特電二十八日發】三十日大連入港豫定ばいかる丸の主なる船客諸氏
電々會社々長山內靜夫、同社員和田義雄、參謀本部第三部長山田乙三、元長崎縣知事富永鴻、大阪朝日記者鈴木節雄、同小筵善吉、會社員湯淺武孫、同秋田佳作、商業中西光三、本多近造、山岡戶雄、古澤丈作、横山中佐、滿洲國官吏山口二郎

人事

▲高橋廣治氏（日本家禽研究所々長）同氏は日本に於ける養鷄の權威者として知られてゐるが二十九日朝入港豫定のうすりい丸にて來連、數日間滯連の筈
▲內野正夫氏（滿鐵計畫部審查役）內地出張中のところ二十七日はさにて歸任
▲石黑英太郎氏（大阪府會議員）二十八日午前七時四十分着列車にて來連
▲清水本之助氏（關東廳土木課長）同上歸連
▲大達茂雄氏（滿洲國法制局長）廿八日午前九時發列車にて北行
▲茅原華山氏（著述家）二十八日出帆香港丸にて內地へ
▲安岡正篤氏（金鷄學院學監）同上
▲傷病兵一行九十名 同上

十河理事南支視察

十河滿鐵理事はさきに北支より中部支那にかけて視察旅行を行つたが、その繼續としてさらに南支旅行を行ふこととなり、近日中に出發の筈で、恐らく五月三十日の奉天丸で一先づ上海に赴くことにならう、北支および中支旅行が純然たる視察旅行であつたに拘らず內外より非常な注目を惹いたほどだから今次の南支旅行も時節柄各方面の注意を蒐むるであらう、なほ豫定は約一箇月間で、歸連するころは任期滿了期になるから、重任か退任かの世評の喧しい今日、悠々と長期の旅行に出る同理事に對し社內でも大なる興味を以つて注視してゐる

憂色深く鎖す東鄕元帥邸

東鄕元帥容體
けふは前日よりも良好

【東京二十八日發國通】東鄕元帥の病氣は喉頭癌であつて呼吸及び食事困難であるところから廿七日午前十時葡萄糖溶液と五〇〇グラムと強心劑の注射を行ひ更に引續きリエゲルの注射をなした、同夜に至り呼吸困難となり苦痛を訴へたので酸素吸入を行ひ此等の手當の結果、小康狀態となり同夜は安眠を得た、二十八日早朝、海軍省の國府田醫務局長が同邸に赴いて診察したところでは元帥の容體は前日より良好であつて目下の處急變なき模樣である

宮中に容體言上
昨夕侍從長を通じて

【東京二十八日發國通】東鄕元帥の容體は危險となつたので令息彪氏は二十七日午後五時半宮中へ參內、鈴木侍從長を通じ元帥の容體を言上し、皇太后陛下、各宮家をはじめ奉り牧野內府、本庄侍從武官長へ報告した、重態の元帥は麴町の自邸において南向の奧八疊に病臥しなり神經痛で足腰立たぬテツ夫人（七七）、彪氏夫人、看護婦三名、加藤主治醫が病床に侍し、枕頭には皇太后陛下御下賜の果菜の花、床間には元帥刀が飾られてゐる、廿七日宵闇の頃、伏見軍令部總長宮殿下の御使として松永副官、齋藤首相、大角海相、谷口大將、末次大將、中村大將、山本大將、小林大將、野村大將、午後九時には財部大將、同十時には閑院總長宮殿下御使の泉名副官、東鄕元帥の代理で靜岡縣へ出向した小笠原子も急ぎ歸京見舞に來た

各方面で平癒祈願

【東京二十八日發國通】思ひ出の海軍記念日に東鄕元帥の病勢惡化その報一度傳はるや全國民はその容體を憂慮各方面から見舞電報は引きも切らず齋藤首相、一木樞府議長、湯淺宮相、瓜生大將、閑院參謀總長宮御使等續々と駈つけ邸內外は異常な緊張を加へて行つた門前には早くも容體を氣遣ふ人々が垣を作り道行く人も足音をしのばせて綠深む邸內の奧に臥する老元帥の平癒を默禱、日蓮宗の女行者も團扇太鼓の鳴を鎭めて祈願し町內の田邊といふ老人は玄關の小部屋に靜坐したまゝ徹夜で祈りを續け、明治神宮その他でも夜を徹して「國寶東鄕」の快癒を祈つて憂ひの一夜を明かすものがある狀態だ

手術不可能

【東京二十八日發國通】元帥は昨夏より健康を害しこの二月以來相當憂慮すべき狀態がつゞいてゐたが病勢加はり、二十六日加藤博士他四博士が協同診察し、喉頭癌を切開すべきや否やの協議したが老齡衰弱で手術不可能と決し出來る限り治療を加へ神かけて快癒を祈る他なしとなつた

けさ發表容體

【東京二十八日發國通】東鄕元帥の容體に關し海軍省は二十八日午前十時左の如く發表した
體溫三六・三、脈搏一一八（時々結滯）、呼吸二六、昨夜安眠さる、食事攝取依然困難なるも今朝陛下御下賜の果汁を一口有難く頂戴せらる、意識明瞭

こゝ一二三日警戒必要
小笠原子爵談

【東京二十八日發國通】小笠原長生子は二十七日午後九時半東鄕邸に參邸、病床の元帥を見舞つて十一時二十分辭去したが同子爵は語る

茲二、三日が最も警戒を要するといふ醫師の診斷で非常に心配してゐるが、今のところ急變があるやうなことは無い模樣である、元帥には二日程前もお目にかゝつたが流行性感冒や肺炎結石それに喉頭癌で衰弱してをられたが、それでも國事を念とせられ最近のことなど質問を受けたりなどしたのでこんなにならるゝとは思はなかつた、先程瓜生大將も病中子供さんに手を取られて御見舞されたが、日本海々戰に從軍されたお二方に會つて感慨無量だ

衆議院議員團
三十日夜來連

滿鮮視察中の衆議院議員滿鮮視察團々長濱田國松氏以下一行十四名は三十日午後七時三十分大連着の急行はとで來連の豫定

西鄕侯滿鐵訪問

明治天皇聖蹟保存會長西鄕從德侯副會長井上淸純男の兩氏は二十八日午前十時三十分滿鐵本社に林、八田正副總裁を訪問したが、折柄來連中の[illegible]司令官も來訪し

蛇角

名將東鄕の前に東鄕なく、名將東鄕の後に東鄕なし。
◇
米壽の元帥、天壽なほ久しからんことを祈るや切。
◇
政界丸いよいよ不安、グロッキイ船長曰く「何アに大丈夫」
◇
船客眼を白黑して曰く「ハテ一體何が大丈夫だらう」
◇
その船長候補者に十六代樣擔ぎ出し運動が起つた。
◇
これは船を進行させる代りに、逆行させる運動らしい。
◇
政界にも各種のニセ醫師團横行す、御注意々々。
◇
夕散步去年の夏帽買ひ認り。

電氣協會總會

【新京特電二十八日發】社團法人滿洲電氣協會は來る三十日午後一時よりヤマトホテルにおいて第六回定時總會を開催、今後の電氣事業振興策について意見の交換をなし午後四時半より講演會に移り午後七時より懇親會に入り卅一日午前十時より送信所の視察をな[illegible]

朝鮮新聞支局

朝鮮新聞社では今般市內惠比須町二[illegible]支局を開設野口芳良氏が支局長に就任した

七寶の柱（11）
小島政二郎
岩田專太郎畫

馬に乘る女（五）

「よかつたな、破にならずに濟んで」
「あなたのお蔭だわ。あなたがゐて下さらなかつたら、私今頃は片輪になつてたかも知れないわ」
[illegible]

匪賊に謀られ 北鐵東部線で わが軍用列車顚覆

直ちに應戰敵を擊退せるも 皇軍の死傷三十八名

【新京特電二十八日發】森田部隊は二十六日軍用列車にて北鐵東部線一面坡に向ふ途中午後三時頃三道河子（八面通南方三キロ）地方約四粁の地點に於て顚覆引續き約五百の匪賊の襲擊を受けた、我が部隊はこれに應戰し夜に至るまで追擊を行ひ匪賊に殲滅的打擊を與へた、匪首は甲換と稱し附近の群小匪賊を合流したもので計畫的にわが軍用列車の顚覆を圖つたものであるがこの戰鬪で我が軍の損害は戰死十二名、重傷十名、輕傷十六名で敵の遺棄せる死體は三十二、なほ兵器彈藥多數を鹵獲した

圖寧線にも匪賊

二十八日滿鐵建設局入電＝二十五日午後十一時三十分ごろ圖寧線大甸溝に匪賊約五十名襲來し守備隊、滿鐵警備員直に之と應戰擊退した、我側の被害は無かつたが部落居住の日本人二名、鮮滿人計十名拉致された

防空思想宣傳の 講演と映畫の會 卅一日協和會館で

關東州防空演習宣傳部においては三十一日午後一時より滿鐵協和會館において左の如く盛大に〝講演と映畫會〟を催すことになつたが入場無料來聽觀覽を希望してゐる

▲講演「防空に就て」旅順要塞司令部伴野工兵少佐
▲映畫「空寬一掃」「大阪海軍豫備演習」「陸軍航空演習」

大連市の防空 獻金計畫進捗 けふの打合せで 引受額割當て

大連市防空獻金計畫はその後着々進捗し愈々二十八日正午よりヤマトホテルにおいて小川市長を中心に全市關係方面の代表約八十名の打合せを行ひ、主立つた方面の獻金引受額を大體割當てたるのち一般に獻金計畫を發表して大々的に獻金運動を開始することになつた

事變後最初の 獻金外國人 ミヤンズ氏來連

昭和六年秋、滿洲事變勃發の報を聞いて在留外國人として眞先に我陸軍省に獻金をなし當局者を感激せしめたアルメニア人、目下東京芝區新□四ノ七に米國化粧品日本總代理店を手廣く營んでゐるリバリテ・ハンバーツミヤンズ君が廿八日朝飄然と本社を訪れた、同君は巧な日本語に英語を交へて語る

三年前――獻金當時――こちらの人から幾百通の手紙を貰つたのですが一々御返事も書けなかつたので何となく濟まない氣持があつたのと私は大正十三年までハルピンで商賣をしてゐたので北滿方面は知つてゐるが奉天以南は知らないので見物かたがたやつて來たのです、大連はいゝ所ですね、滿洲は日本の力で今日の發達を遂げ住民が幸福になつたといふことは各國とも之を確認しなければならぬところであつて、日本が此の後とも滿洲の發展に助力することに對し異存を唱へる理由はない、我々のビジネス關係において交渉のある米國の有力者など皆同樣の意見を持つてゐます、門戸開放主義は日本も滿洲國も夙に聲明してゐるのであるから我々外國人も續々仕事本位で滿洲に着眼し相互の利益を圖りたいと考へる

尙同君は在連アルメニア人某君の案内で市中を見物し三越、幾久屋其他で一通り商談を濟ませた後「新京にゐる弟に十年振りで會ひに行くのです」と嬉しさうにしてゐた

全滿武道大會

大典慶祝記念武道大會は既報の如く二十七日大同自治會館に於て行はれた、寫眞は會場と滿洲武技

青葉薫る宮廷府 内庭の息詰る緊張

けふ皇帝親臨の下に 晴れの武道試合擧行

【新京特電二十八日發】滿洲帝國最初の御前試合は二十八日午前十時青葉薫る興運丘の宮廷府内庭において皇帝臨御のもとに華々しく擧行されたがこれより先き光榮の選士及び審判員を始め陪觀を許された

鄭首相以下各部大臣、張參議府議長以下各參議等及特任官以上二十名それに菱刈軍司令官、西尾參謀長、小林海軍部司令官、谷大使館參事官等日本側十八名各々午前九時頃より勤民樓階下控へ室に休憩し審判員及び選士は同じく内務處一部の控室に入り午前十時を合圖に先づ選士の入場式を行ひ同十時廿分日滿來賓は東西南の廻廊所定の位置に着席し同十時半一同の最敬禮裡に大元帥服の正裝姿御儼々しく陛下御臨場北側廻廊に紅の絨氈を敷詰めた

玉座に 着席遊ばされた

試合は先づ劍道型より開始され壯烈な技神に入る大日本劍道型を御覽遊ばされた後個人及び團體紅白試合に移つたが呵叱の聲と竹刀の音とは靜かなる宮廷府内に木靈して場内は觀が上にも緊張した、因に光榮の選士は左の如し

▲▲▲劍道個人選士 高木昇三（文教部四段）林邦利（ハルピン四段）宮川次郎（民政部四段）山口安男（奉天五段）

▲▲▲團體選士 ▲ハルピン 田中忠、小田口正明、田口賢輔、磯野榮治、竹下重治 ▲新京警察署 原安藏、天坂清、中村正義、古川茂義、坂本春吉 ▲奉天警大 林延男、吉河武、池田政文、河合勝叔、荒川二六郎 ▲撫順體協 若松宗利、近藤勲、中島長三郎、川島高吉、外村靖文

柔道選士 神山馨（四平街四段）秦元張（新京四段）眞野恒好（新京四段）湯淺廣（ハルピン四段）山崎千里（新京四段）東善郎（大連四段）星亮三郎（洮河口五段）佐藤富彌（撫順四段）

指定選士 伊藤左武郎、石川達水、田中忠勝、吉原政紀

團體選士 渡邊辰造（奉天）小野諒介（新京）眞下兩來（ハルピン）奧野常行（撫順）井口易男（大同學院）藤田昌吉（中央銀行）松澤（大同學院）高橋高明（旅順工大）

水上署管内の 健康診斷 埠頭苦力へも

水上署においては管内營業從事員の健康診斷を行ひ萬一を警戒する事となり二十八日午前十時より眞榮平、花井兩囑託醫をして仔細に身體檢査を行はしめた、尙當局としては公衆衞生の見地より埠頭に働く苦力に對しても萬一を慮り健康診斷を行ふべく近く福昌苑その筋に旨を通達する筈である、一方同署では臨時に防疫監吏を雇ひ大衆衞生について萬全を期す事になつた

親滿部隊から 函館へ義捐金

【新京特電二十八日發】熱河省多倫駐屯の親滿部隊李守信軍は函館大火の罹災者に對し金一千圓の義捐金をこの程關東軍司令部を通じて申込み來り當局では痛く感激してゐる

荷物沖へ逃出す 青くなつた運送店

廿七日入港廿三番バース繫留の照國丸は廣島宇品から發動機船（長さ二十八尺）を貨物として積込んで來たが二十八日午前九時頃同船は右發動機船をそのまゝ海上に下して荷受主丸内運送店に正規の手續で渡さうとしたところ水に浮んでうれしくなつたのか手續を知らなかつたものか何者かが同船をやつり沖の方に出發してしまつたすつかり吃驚した代理店市内加賀町三十番地松浦靜男氏はかくと狼狽て水上署に手配するところあつた

長距離記錄を樹立すべく コ、ロ兩飛行家パリを出發

【パリ二十七日發國通】フランスの名飛行家コドス、ロッシ兩氏は二十七日午前五時十分パリ發米國に向つて長距離無着陸飛行の新記錄を作るべく出發した

兩氏の計畫は一氣に大西洋を横斷し更に米大陸を飛び越してサン・ディゴに着陸の豫定である從來の記錄は昨年八月兩氏が作つたニューヨークのフロイドベネット飛行場シリアのラヤク間五千六百五十七哩餘である

けさ白衣の勇士凱旋

（下は見送りの滿洲人兒童）

滿洲よ左樣なら 香港丸で發つた人々

蒲本部隊の太田大尉、畑本部隊の丸山中尉以下九十名の白衣の勇士は二十八日午前十時出帆の香港丸に乘船中野一等軍醫以下の看護兵に守られて内地に凱旋したが出帆前埠頭には多數官民、學生團體等の見送りがあつた

安岡正篤氏

「日本主義に還れ」と絶叫した金鷄學院學監安岡正篤氏は二十八日出帆香港丸で御影池民政署長、滿鐵社員會代表等多數の見送りを受け歸國の途についたが出發に際し語る

滿洲には僅か二週間しか居なかつたが來る度毎に新興氣分が漲つてゐるのでうれしかつた、しかしこの際一言したいのはその新興氣分に何等精神的なものがない、もつと精神文化の方面に力を注ぎ確固たる信念を一人々々に植ゑつける事が必要だと思つた、朝鮮を廻つて逆に南下して來たが各地で座談會を開き色々意見を拜聽參考になつた、自分は離滿に際し更に日本主義に還れと叫んで歸るものである

茅原華山氏

新しい滿洲へ詩と書の旅を志した茅原華山氏は約一ケ月に亘り旅大奉天、新京と轉々、興至れば直に筆を執り作詩數十首、いづれも會心の作でその都度朗々吟じて人間茅原の眞骨頂を各地で發揮してゐたが二十八日出帆香港丸で左の一詩を示し次の如く語つて離連した

これだよ俺の心境は、花がパッと咲いた好い時期に來て綠したゝるこの時期に歸つて行くなぞ正に滿足の極みさ、各地を轉々として充分滿洲の認識も深めたし明日の滿洲國の發展ぶりも大概想像出來た、まあ詩嚢を肥やしたのを土產にして歸る

五月廿八日乘船將還日本賦此留別諸友
花有奇緣酒妙緣　賞春殊域好留連
綠陰幽草歡將極　笑上東歸萬里船

大會選手一行

【上海二十八日發國通】極東オリンピック大會出場の我が選手一行は凱旋の途昨日午前十一時平洋丸で到着した、一行は本日午前中出迎の地體協役員の案内で市内外の名勝を見物正午石射總領事の歡迎午餐會に出席午後二時半より陸上、午後四時よりテニス、午後九時より水泳のエキジビションマッチを擧行する

關西學院蹴球部 遠征は大連まで 協會の指令を待つて滿洲國へ

【神戶二十八日發國通】關西學院蹴球部は滿洲國及び滿鐵の招聘に應じ滿洲國に遠征することになつてゐたが大日本蹴球協會では滿洲體協が日本體協に絕緣狀を叩きつけ來たその解決をみぬ際日本體協の構成團體たる蹴球協會加盟團體が招待に應ずることに疑義を有し一時遠征の延期を促すため蹴球協會委員二名西下關學蹴球部と折衝の結果關學も之を諒とし今回の遠征は大連だけに止め協會からの指令を俟ち滿洲國に入國することとなつた

意外に夥しい ニセ醫者の被害者

當局も呆れる大膽な詐欺

醫師、醫師を裝ふインチキ賣藥詐欺團の被害者は其後續々大連署に屆出で惡辣な彼等の手段が暴露しつゝある、二十七、八兩日大連署に屆出た被害者氏名は

市内二葉町七阿部方木村ツネ子（二七）▲山縣通一三三神野さく（三二）▲同一三二四藤川文子（三六）▲若狹町一四峰村方小野ヨウ（五〇）▲吉野町九一橋本年夫（三四）▲西公園町一二九田中照（四六）▲紀伊町四八伊藤ミナ▲岩代町一一增山豐吉▲大黒町三〇柳昌德次▲紀伊町一一中山タマ

右被害者だけでインチキ藥を約二百圓賣つけてゐるが一味は市役所の名を騙り「市から派遣された無料診察團で社會奉仕的に藥を配布する」と言葉巧に一被害者に五十圓の藥を賣つてをり、また或る處では「九州理化學研究所から派遣された滿洲巡廻無料診察團だ」といふ出鱈目な旨牌の下に市民を欺きそのうへ「この病氣は放つて置くと肺病になる」と病人を脅かして高價な藥を賣りつけてをり、公衆衞生上實に恐るべき害毒を流したものである

入院患者服毒

二十八日午前八時ごろ市内信濃町一三番地三好醫院入院患者島津憲朝（三〇）が昏睡狀態に陷つてゐるのを附添の母親が發見、直に三好醫師の手當を受けた結果、アダリン多量を嚥下自殺を企てたものであることが判明したが、辛うじて生命を取止めるらしい

大連署司法係栢當警部補出張、原因其他取調べたが同人は肺病で入院し最近三回喀血したのでひどく悲觀し厭世自殺を企てたものである

泣きッ面に蜂

二十八日午前四時ごろ市内連鎖街松屋商店の店員竹原厚（二〇）が店員勤めが嫌になり内地へ歸る目的で主家を飛び出し西廣場キリスト教會前を歩いてゐると後から三十歳位自動車運轉手風の男が呼び止め事情を聞いたうへ同情した風を裝ひ「警察へ頼んで旅費を貰つてやるから所持金を出せ」と欺き三圓餘を竹原から受取り姿を晦ました

工專の賊は ボーイ 遂に檢擧さる

南滿洲工業專門學校内に最近頻りに盜難事件が續出し學生の被害續々として起つてをり當局においてその手口から内部の者の仕業と睨み極秘裡に犯人搜査中同校ボーイ金州生れ張雲發（一七）の擧動に不審の點があるので内偵をつゞけてゐた所二十七日午後九時半張が最近にぬすんだらしいクローム側時計を平和街三十三滿人質屋鴻興當に赴いた所を逮捕嚴重取調べの結果張は逐一犯行を自白した、張は校内の事情に通じてゐるのを利用し學生の留守をねらひ身廻り品その他金目の物を窃盜入質遊興費にあてゝゐたもので現在判明せる被害者のみにても數十名に達してゐる

渡邊男爵

【廣島二十八日發國通】當地に閑居して居た故御門事件當時の勇士陸軍中將男爵渡邊章代は昨日午前六時脈炎で逝去した享年八十四

周作霖中將逝去

【チチハル二十八日發國通】滿洲建國或は馬占山討伐に武勳をたてた江省軍騎兵三旅長（里河）周作霖中將は盲腸炎に罹り北安鎭陸軍衞戍病院で加療中であつたが二十六日危篤に陷つた、このこと天聽に達するや滿國皇帝より御見舞としてブドウ酒を下賜されたが二十七日午後零時二十分遂に逝去した

すわらじ劇園寄附

過般大連にて公演、好評を博したすわらじ劇園主催者においては二十八日主催者代表福田熊治郎氏が純益金二千二百七十七圓を市役所に持參し大連市防空基金として寄附

忠靈塔建設基金（本社寄託）

寄附者芳名（五月廿六日夕迄の分）

▲金一千圓也 鐵嶺、株式會社大矢組
▲金四十圓也 大連取引所信託株式會社社員一同
▲金二十五圓十錢也 大連醫院事務局一同
▲金二十三圓六十錢也 大連汽船山西丸一同
▲二十二圓五十錢也 大連汽船撫順丸一同
▲金二十圓也 大連取引所信託株式會社田村辛三
▲金二十圓也 大連臥龍臺、吉田逸郎
▲金十一圓四十六錢也 大連醫院沙河口分院一同
▲金十圓也 大連播磨町城所英績
▲金六圓三十錢也 大連醫院藥局一同
▲金六圓三十錢也 大連醫院、同齒科醫院一同
▲金五圓也 大連醫院内科醫員一同
▲金三圓六十錢也 大連醫院町井秀成外五名
▲金三圓六十錢也 大連醫院藏本常雄外四名
▲金三圓也 同宮田太喜男外七名
▲金二圓八十錢也 同大野憲治外四名
▲金二圓七十錢也 大連醫院齋藤好郎外五名
▲金二圓四十錢也 同松見一郎外四名
▲金二圓三十錢也 同守中清
▲金二圓十錢也 同村上純一
▲金二圓宛 同近藤正基、松本彰、原正平、田中貫一、柳原英、中橋末吉
▲金一圓七十錢也 同江津弘元外四名
▲金一圓三十錢也 同今井實
▲金一圓二十錢宛 同岩熊來志郎外一名、塚本寬
▲金一圓十錢也 同飯尾純三

計 一千二百三十一圓廿六錢也
累計 壹萬二千七百四十八圓二十四錢也

天氣予報

二十九日
南東の風晴時々曇
滿潮（午前十時二十五分 午後十時三十五分）
干潮（午前三時三十分 午後四時四十五分）

各地溫度 二十八日午前十一時

地名	溫度	地名	溫度
大連	一八	奉天	二三
旅順	一九	新京	二三
營口	二一	新義州	二三

今日の小洋相場（十一時半）
金百圓につき百二十五圓九十錢

新講談

丹下左膳 (118)

林不忘作 小田富彌畫

宇治は茶どころ（九）

籠の蓋を押し開いた田丸主水正、大之進の抜き取つて來た小柄で、丁寧に紙を剥ぎながら、

「高、儀作は？」

若黨儀作のことです。

「居ります、さつき庭へ出てをりましたが……お呼び致しませうか」

「イヤ、旅立ちの支度をさせて呉れ」

「何處かへ御出發になるので？」

「いま埋寶の所在が明らかになるから、さうしたら、早速儀作を國表へ知らせに走らせやうと思つてな」

「しかし、まだ……」

ハテナ？と主水正は、首を捻つた。何となく、蓋に貼り重ねてある紙に、最近手をつけたやうな感じが見られる。だがそれも、ちよつと變だと思つただけで、次ぎの瞬間、焦りに焦つて紙をめくり進んでゆく。

「ア、あつた！出て來たぞ」

叫んだ主水正は、喜びに顫へる手で、剥ぎ取つた一枚の紙片を高く大之進のはうへ突き出した。

見ると……。

蟲食ひのあとの著るしい紙に、何やら文字と、地圖らしいものが認めてある。蟲食ひのあとは、線香で細長く焼いたので。

蓋に貼り込んであつた古い奉書の一枚に、愚樂老人が書いたのを、いま言つたやうに線香で焼いたり、ところどころ番茶で汚したりして、古めかしく見せたものなんです。

「常々あ○○心臟○て――」

といふあたりは、原物の通りだが……どうも巧に作つたものです。これなら誰が見ても、御先祖の書き物としか思へない。愚樂老人、實に達者なものだ。千代田の大奥で上樣のお背中なんか流してゐるより、ほかに職業がありさうです。

たゞ日光の金が將軍家から柳生へ下りるでは、造營奉行に當つたものが費用、莫大を受け持つといふ、在來の慣例が破れてしまふ。柳生を受け取ることは出來なからうと、そこで、吉宗、愚樂、大岡越前が相談の上、この細工をしたことは、前に言つた通りですが、主水正、そんなことは知らないから、かぶり付くやうに讀んでゆくと、文句は、ところどころ蟲食ひらしく線香で焼いてあつて、よく讀めないが、地圖は……。地圖のはうまで判らなくしてしまつては、何にもなりません。

どうやら見當のある地圖――その下に、一行の文字が走つてゐて、武藏國江戸麻布林念寺前柳生藩上屋敷。

オヤ！主水正、大聲を上げた。見覺えがあるわけで、いま現に自分の住んでゐる屋敷の圖面ではないか。庭の隅の築山の蔭のところに、×の印がついてゐるのは、財寶は此處に埋めてあるといふのであらう。主水正と大之進は、顏を見合はせた。双方唾を呑み込むだけで、いつまでも默つてゐる。

やつとのことで、大之進が、

「御家老、このお上屋敷は、御當家御初代の時代から、ずつとこゝにお住ゐになつてゐたので御座いませうか」

主水正は答へません。ぢつと考へ込んでゐるうちに、はじめて彼は、思ひ當つた。

「これは、眞のこけ猿ではないのだ」

「えツ？本物ではない……だが、御家老、かうして古い書きつけまで現れ、埋めてある場所も、判つたでは御座いませんか。しかも、この屋敷の庭の隅と――」

「大之進、至急支度をして呉れ。お城へ上つて……さうぢや、愚樂樣にお目にかゝるのぢや」

映畫になつた五月祭の盛況

今夜から中央館で上映

本社では一萬號記念事業の一つとして映畫部新設を發表、爾來着々として準備を進めてゐるがその第一の試みとして二十七日五月祭の盛況を撮影した、五月祭は毎年大連運動場において大連市主催、本社後援の下に行はれる大連年中行事の名物で多數のうら若き女性がわが春を舞ひ踊る景觀は滿洲の逝く春を彩るけんらんたる大繪卷である、この女性市民の一大マスゲームを本社映畫班が當日縱橫にカメラを驅使して撮影し直に同夜製作されたものを今二十八日夜より中央館に上映、大連市民に提供するものである、當日の實景を直に翌日エクランの上に市民へ提供する試みは大連においては初めてのことで本社映畫部では今後續々内容を充實して刻々のニユース或は催しものを撮影し市民に提供するのみならず廣く母國または海外へも提供して滿洲紹介の一助とする方針である

松竹レヴユウ大衆席新設

多大の賞讚と期待の下に大連協和會館において公演された松竹樂劇部レヴユウは相當本格的なものではあるが二圓五十錢といふ入場料に阻まれて初日の土曜の晩から餘り思はしい成績をあげなかつた、これがため日滿觀光社では二十七日協議の結果、大衆席を設けるに決し新に二圓と一圓五十錢の新料金席を設けた、即ち階下正面のB席を從來の二圓五十錢とし他の階下座席A・C及び後半並びに二階正面を二圓席とし他を全部一圓五十錢席とした

日活と新興 正面衝突

廿日會物別れ

月例二十日會は豫定の如く二十三日午後六時から京都市岡崎つるやで開催出席者は今小路、大久保（松竹）吉田（新興）原田、永田、波多野（日活）中西（協會）の諸氏で冒頭溝口阿部兩監督の引拔きで新興吉田次長は日活側の態度を論難すれば、日活側は最高幹部の指令に基くものであつて撮影所に於ては如何とも成し難しと答へ、双方讓らず不氣味な空氣を醸し、遂に三社協定問題は正面衝突のまゝ物別れの形となつたが二十日會は事務的な會合として開會することを約し重要案件は十日會に萬事委任することゝなり十二時散會した

多摩川スタヂオにトーキーニユース部新設

日活の新計畫

日活では東京多摩川撮影所にトーキーニユース部を新設し松竹に對抗する強力なスタッフを以てニユース界への飛躍を期す事になり六月實現を目指して準備を進めてゐる、なほ京都撮影所における東京移轉メンバアは二十八日、三十一日を最後として全部の移住を完了する事となり廿八日は鈴木傳明、卅一日には市川春代、夏川大二郎、宇留木浩などが東上する事に決定

私語線

本社私語線擬藏の忠臣藏義士鉢卷に對し左の如き反駁投書が來た▲日活の忠臣藏、武士の面に向鉢卷正當なり、火消の喧嘩と見る又然り、某氏は遂に大石内藏助の深慮を知らざるか、義士の服裝は總て之れ火事裝束に依るものなるにお氣付なきか某氏亦可悲元祿惰眠の人なり如何義士黨▲向鉢卷と後鉢卷との鉢合せだ▲二圓五十錢で負けた松竹レヴユウつひに値下げ、子供が觀客の可成りなパーセンテーヂを占めるレヴユウに二圓五十錢はムリだ▲これに反してレヴユウに怖毛をふるつてゐた日活の忠臣藏が案外の成績で初日以來日曜までに尻上りの好成績

「河の上の太陽」新興映畫、内田吐夢監督、高田稔と父親の老船夫に扮する小杉勇（三十一日より映樂館上映）

財界一言

伯國移民制限
深察すべき重要問題

ブラジルの憲法修正審議會が入國移民制限の二分案を決定した事は、同國に移民を送つて居る各國の均しく意外とする處であつたが、取わけ過去五十年間に十五萬人の移民を定着させ、なほ逐次移植の計畫をしてる我政府當局と關係會社に取りては正しく青天の霹靂であり、延いてその移民政策の上に一大暗影を投ぜられたことは蔽ふべからざる事實である、主務官廳の拓務省當局が憤慨したり、外務省が駐伯林大使の問責に蹶起さなつたとてすでに後の祭、先づさしづめ、一年三千人といふ少數に制限せねばならぬことは、最早どうにもならぬ次第とはいへ返すぐもわが移民外交の重大な失敗たるに相違ない。

◇

日本の海外移民が曩に北米において門戸を閉されて以來、その熾烈な移民熱のはけ口は一に南米に向けられた、從つて現在日本の移民といへば南米移民と思惟さるゝほど國民的意識においても普遍化されてる今日、しかも、その移民地中最も日本移民を歡迎してるブラジルに於て、この過大なる入國制限を見んとするとは、最近の世界的傾向である日本警戒の通念が一段深刻に赴けるものゝ瞭かな一反映であると見るべきである、わが日本に取てはまことに迷惑至極のことであるが、これもある意味において光榮ある一受難としてひたすらこれに對する善後策を講ぜればなるまい。

◇

こゝにおいて必然的に考察されることは滿洲への移民轉向である、滿洲に對する移民は現在拓務省はじめ關係各省が可なり眞劍な態度を以て講究畫策はして居るが、しかしその成否についてはいまだ遽かに斷じがたいものがある。佳木斯における集團移民、その他の移民地における實績に徴しても比較的良好の經過を辿りつゝあるの報告を聞くが、將來の成果についてはなほ研究さるべき幾多の課題がある、勿論一部者の如き一概にこれを悲觀し去るが如きは取らないが、さりとて無暗やたらに國策一點張で猪進するが如きは更にとらない、現在北滿地方には農民救濟といふ國家的に解決を促されてる大きな命題が掲げられてる、日本の移民も專ら農業を目標とする以上、其處に審細なる研究調査を必要とする、伯國移民制限による滿洲への必然的轉向に當面して當局の深察を要する問題であると思惟する。(高松生)

北鮮、裏日本間に高速度連絡船配置
朝鮮總督府が實現を計畫

【京城特電二十八日發】北鮮と裏日本との連絡航路は最初朝鮮側が主として開拓したのであるが、現今では遞信省が乘出し內、鮮双方より命令航路若くは寄港補助を給與することゝなり、現在では遞信省より北陸汽船伏木、浦鹽線の航路補助を、又遞信局よりは北鮮寄港補助を受け其他島谷汽船が北海道新潟線の北鮮延長航路で矢張り遞信局から寄港補助を受けつゝあるが、遞信局としては單に寄港補助のみでは充分なる北鮮開拓を期待することは出來ないので、裏日本の或る港と更に航路開始の計畫を樹てたが、一方遞信省に於てもかゝる同一の計畫を進めてゐるため、遞信局は實行を躊躇してゐる模樣である、併し滿洲、朝鮮、內地とを結びつける國家的見地からして現在の如き方針では徹底しないので、これが對策に焦慮してゐる、尙ほ時機としては尚早の觀あれど近き將來に旅客を主とし、貨物を從とする高速度の連絡船をも配船したき希望を持つてゐるので遠からずこれが實現を見るものと豫想されてゐる

蘇聯極東産金 全鑛を通じ增産
不可解な現象は給料不拂

【東京特電二十八日發】ソ聯邦昨年度の産金高は格別公表された數字はないが大約一億五千萬留と稱され、前年度産金高の約三倍の增産を示してゐるが、この中大部分は極東産金である、而して本年第一四半期における極東産金成績はこれも秘密に附してゐるが、パーセンテーヂによつて表示されたものによれば各金鑛共第一、四半期の計畫を超過してる、卽ち沿海州百九十三パーセント、アムールが百十一パーセント、上アムール百三パーセントでこれを前年同期に比較すると沿海州百一パーセント、アムール七十五パーセント、上アムール六十八パーセントの增産である、極東金鑛中最も好成績なのはケルビンスキー金鑛で、昨年の計畫高超過百三パーセント、本年第一、四半期においても計畫の超過遂行を示して居る、たゞし極東産金狀況が右の如く優良を報ぜられてるに拘らず、こゝに不可解に堪へざることは全金鑛を通じて巨額の勞働者給料の滯拂が行はれて居ることである

滿洲國郵貯
四十萬圓に上る

【新京特電廿八日發】滿洲國が昨年五月郵便貯金の制度を設けて以來、一ケ年を經過した今年四月末現在の貯金高は、口數一萬五千五百五十九、金額四十萬三千六百四十六圓十五錢にして、年末迄には最初の計畫通り六十萬圓に達し得る見込である、なほ現在貯金を取扱つてゐる局は全國郵務局三百二十局の內百十七局で交通部郵務局では過去一ケ年の成績に鑑み明年度は更に取扱局を增加する方針である

米國株式取締法
兩院協議案諒解

【ワシントン二十七日發國通】アメリカ株式取引取締法案は去る五月四日下院を、同十二日上院をそれぞれ通過したが、下院案と上院案には相當相違の點があるので、兩院協議會を開いて更に審議が續けられてゐたところ、本日に至り兩院の諒解成り協議會案の成立をみた、右協議會案は先づ二十八日上院に上程、次いで下院に於いて審議さるゝ筈であるが同案の骨子は左の通りである

一、委員五名よりなる證券及び取引所委員會を創設し、株式取引取締法及び證券法の運用を執掌せしむ
一、總ての取引所及び上場證券類は登錄することを要す
一、前述の委員會は株式上場を登錄せる諸會社に對しその財的狀態に就き廣範圍に亘る報告を屢々提出するやう要求し得る權限を賦與せらる
一、聯邦準備局は證據金必要額最低四割五分とす
一、プール或はなれ合ひ賣買の如き不公正なる思惑的操作は之を禁ず
一、本法に牴觸せざるやう證券法を改訂す

尚該法案成立の曉は之を本年七月一日より實施する事となつてゐるが、七月一日迄に大統領が前述の特別委員會を任命せざる時は效力を發生せず、又證據金に關する規定は十月一日より實施さる、而して現存の賣買玉に對しては一九三七年七月一日迄證據金規定を適用しない

ル氏貿易獨裁權を行使
日本毛氈輸入制限

【ワシントン二十七日發國通】ル大統領は二十六日貿易獨裁法の實施以來初めての輸入制限權を行使した、卽ち三種の毛氈に對し夫々輸入制限を目的とする關稅を設定した

シユニール、一等製品一ヤード平方十五セント
オリエンタル毛氈、模造品同じく二十三セント
綿糸製、同じく五セント

右に關し北カロライナ州前知事カードナー氏は新課稅が日本品輸入制限を目的とする旨を指摘し左の如く語つた

大統領の輸入制限權行使は現在米國毛氈製造界を脅かしつゝある日本製品の競爭に對抗するに極めて有効である

なほ又關稅委員會は日本よりの輸出業者は來る六月一日より對米綿製毛氈輸出を制限することにつき協定せる旨公式に發表した

對滿原木取引 總量の三割許可
安義間製材業の調整

【安東特電二十八日發】朝鮮總督府は鮮內木材需給調節を理由に昨年鴨綠江材原木の滿洲輸出を嚴禁したため木材景氣の波に乘りながら原木不足に惱んでゐる安東製材業者は多大の不便と損失を受け一方朝鮮側の原木業者も有利な對滿取引が出來ず、且つ最近新義州木材組合員中この禁令を犯し除名問題を惹起する等安義兩市製材業者の物議の種となつてゐたが、新義州原木業者代表多田榮吉氏が還回總督府當局と折衝を重ねた結果總督府は鴨綠江流下の營林署拂下製材用原木總量の三割の滿洲輸出を許可することに諒解成り昨年來の朝鮮原木滿洲輸出問題はこゝに解決を見るに至つた

全滿庶民金融組合 さらに倍數に增加
貸付限度も擴張に決定

【奉天特電二十八日發】滿洲國政府監督の下に各所に設置されて居る全滿庶民金融組合は既報の如く近く新京に於いて全滿聯合會を開催する筈であるが、更に康德元年度には現在三十ケ所の組合を六十ケ所に增置する筈である、現在金融合作社貸附割合は信用貸百五十元、擔保貸三百元を限度として居るが、これを信用貸二百元、擔保貸五百元とし、償還期限も短期を五年或は十年に改正する意嚮で、定款も改訂され、今後農村によつては五萬元を十ケ年程度で貸付けて利息日歩六錢は疲弊せる現在の農村の庶民金融機關として又國家の監督下にある機關として其の本質に相反し、農村救濟に矛盾を示して居るとの非難の聲があげられて居る、なほ奉天省下十ケ所の金融組合の會員は六千五百名、貸附高五十七萬元で年一割五分の利廻りがあると

濠洲粉減退 日本粉擡頭
粉界の昨今市況

濠洲粉のダンピングのため日本粉の滿洲進出が今春來憂慮されてゐたが濠洲粉の脅威であつたアメリカ小麥が旱魃のため騰貴した結果自然濠洲粉も漸次割高となり、現在では一袋二圓十七錢で營州の二圓三十錢、紅綠三菱の二圓二十五錢に接近してきた事情から滿洲輸入の麥粉は日本粉が壓倒的とならうとしてゐる、卽ち三月の濠洲粉の輸入は七十萬袋近くであつたが四月には三十萬袋見當であらう、五月に於ては二十萬袋に減少しさうといはれてゐる、但し夏枯期切迫のため買氣も一服の狀態でこの邊保合の儘推移するものとみられる

鹽田調査隊
廿九日營蓋へ

滿洲國鹽田調査隊の一行は既報の如く約一ケ月に亘る五島復州方面現地調査を終へ、目下東拓大連支店內の臨時事務所に於て第二次調査の準備中であるが、一行は二十九日はこにて再び北行先づ營口に至り同地に三泊の後營口附近の鹽田調査を行ひ、引續き蓋平一帶に亘る調査を遂げ來月九日歸連の豫定である

日蘭會商近づく
興味を惹く彼我の主張(一)

日印會商が漸く話がついて、澤田代表が十五日に歸京すると、一方では濠洲の外相レーサム氏が來朝して、切りに日濠の親善と通商圓滑を圖るべく大童になつてゐる今度は日蘭會商だ、その相談がいよいよ來る六月四日から、バタビヤにおいて開催されることになつて、長岡首席代表一行は十九日神戸出帆のサントス丸で出發したサテ、この日蘭會商、改まつて何が評定せんとはする、一體、日本と、オランダの植民地南洋の南印度諸島――卽ち蘭領印度間の貿易は、昭和六年頃はたいして問題にする程でなく、その以前は却つて日本が砂糖を七千萬圓も買つて居つたのであつた、ところが昭和七年になると俄然わが國からの輸出が激增して、本家本元のオランダ本國を追ひ越し、わが國が首位を占むるに到り、最近、輸出高は殆ど前年に比し五割以上の增加率を示した、オランダ政府が、ドウかと思ふと眞劍に考へ出したのも、無理はない

××

日本と蘭領印度間の貿易は、その差額、八年十二月末には約一億萬圓で、これだけ日本が取り分である、日本から瓜哇に賣る品物の總計は昭和六年で六千三百萬圓であつたものが同七年には一億萬圓、八年には一億五千七百萬圓で三年目には二億以上に躍進してゐる、では一方瓜哇から日本が買ふ品物の代金はといへば昭和六年には四千六百萬圓、七年四千萬圓、八年五千六百萬圓、卽ち八年度においても差引一億萬圓だけ蘭領印度が日本に多く支拂つてゐる譯である、また和蘭政府からいつてみれば今まで自らの取りまへの中から、年々一億萬圓だけ日本に持ち去られてしまふ結果となる、何んとかせねばならぬといふので、日本に話を持ち込んで來たのが今回の日蘭會商なのである

××

オランダ政府から日本に對して、ジヤワ貿易に就て、懇談をしようぢやないかと持ちかけたのは、昨年の十二月頃で、今の駐米大使齋藤博氏がオランダ公使時代だつた時恰も、世界の驚異、日本纖維工業の躍進に悲鳴をあげた印度のシムラ會商が開かれんとする際であつたので、年でも改まつて四、五月頃にでもなつたら――と、日本としては出來る限り逃げたい腹であつたらしい

ところが、オランダ政府では日印會商が終つたのを幸ひに、英國とも相談して、ある約束があるとまで云はれてゐる會商を強要したのである

世上傳ふるところによれば、オランダ政府では、片貿易にならぬやうに我國にジヤワの砂糖をウンと買へと云ふ昭和元年頃にはジヤワの砂糖を一ケ年七千萬圓も買つて居つたぢやないか、それが現在の二千八百萬圓は餘り過ぎると文句ないふのだらう、その場合、日本政府としても實際一億萬圓の片貿易を幾分緩調するには、先方より砂糖なり、石油を買ひ込むより外あるまいとの說が盛んなのである、萬一、わが政府代表が、そんな肚で會議に臨んだら、臺灣の糖業界に重大な影響をもたらすことゝなる、御承知の通りわが國糖業は、現在臺灣糖のみで自給自足の域に達してゐるに拘らず、南洋、沖繩、大東島、內地、北海道の各方面に於て、製糖事業が經營され、就中沖繩、北海道の如きは國庫より補助金を交附してゐる位で、この上、いゝえよその國からまで買はなくつても、あり剩る位なのである、從つて更にジヤワ糖がドンドン輸入されるとなつたら、先づ第一に恐ろしい影響を蒙るのは臺灣の製糖業だ、臺灣の製糖屋さん達が「紡績業者、雜貨業を救濟せんがために、我々を犧牲に供するとは何事ぞ」と大呼するのも御尤である(つゞく)(東京一記者)

連鎖商店 整理案近く具現
六月中頃創立總會

合資會社連鎖商店の株式改組問題に就いては借入金償還計畫に關して債權者側との間に協調行惱んだ爲め豫想外に手間取つたが、問題の滿洲銀行借入金二十二萬圓に就いての利子値下げに就いて擬て折衝中のところ、數日前七分に折合ひ、二十五日滿洲銀行からの回答によつて最後の決定をみた、この結果行惱んだ償還計畫も最後に殘つた滿洲銀行との協調によつて片づいたので商店側では當初の豫定の如く借入金十ケ年償還計畫を確立し、既に株式組織改組趣意書の印刷に着手したが、公告二週間の期間を要する爲め六月中旬創立總會を開催、株式改組實現することゝなつた、總ての計畫は當初の豫定の如く資本金百五十萬圓で現在の連鎖商店株主支配人が新株式會社專務となり、滿鐵よりは株式を所有せず重役も出さぬことになつてゐる、なほ改組に伴つて從來の延滯家賃の徹底的整理を行ふ意向で、既に延滯家賃に對しては一括して連鎖商店より訴訟を提起してゐるが、延滯最も大なる常盤座に對しては適宜な處置に出る筈で、或は經營者小泉氏を除して資本力を有する興行家を迎へることになる模樣である

大連海聯總會

大連海運業聯合會では二十六日午後六時から市內浪速町天金において總會を開催、昭和八年度の事業報告、同九年度の豫算承認の件を附議、原案通り可決し、役員の改選は重任に決定した、なほ緊急動議として大連稅關の通關遲滯の結果、北鮮を經由する貨物が增加せんとする傾向にあるので、この點稅關當局に通關の圓滑敏速を期せられたきやう請願しては如何との提案あり、滿場異議なく承認、近く請願書を提出することになつた

奉天鐵西工場地 道路工事着手

【奉天特電二十八日發】鐵西工業地區における工場設置に關し、土地會社においては愈々六月一日から鈴木、梅本兩組に、道路を井上組に補修工事を請負はしめる事となつた、工場土地における土地代を完納せるものは二十件に達し、二十八日紹興酒釀造會社が工場敷地一萬坪の申込みをなしたが、滿洲における紹興酒の消費量は一ケ年一千五百斤に達し、同會社では資本金六十萬圓を以て一ケ年百萬斤を釀造する計畫である

蘭印政府の日本商品壓迫
波瀾を豫想さるゝ會商

【大阪二十八日發國通】某所入電に依れば蘭印政府の邦商に對する壓迫は益々熾烈で、日蘭會商に提案する輸入制限はサロンの外に五十六種の雜貨類に及ぶ極端な排日態度で臨む由で、自國船主義に依り南洋郵船の寄港して居るパダン、パレンバン兩港に日本船の寄港すら廢止せんとして居る、これ等の案が實現すれば日本商品は現在の一億五千萬圓の三割乃至四割輸出減少するものと見られ、一割五分の二三千萬圓に減され、蘭印からの現在輸入額五千萬圓とのバーター制さへ期待に反する模樣である

黄塵

◇…全滿の庶民金融合作社が現在の卅社から六十社へ增大、貸付限度も擴張するとは甚だ結構だが、こゝにいかにも腑に落ちぬことは、貸付金利に日歩六錢を食つて居ることだ

◇…元來滿洲地方金融の高金利は有名なはなしで、往年地方金融を主な目的として生れた東拓傍系の東省實業なども、この高金利を採算して、素ばらしく儲かる目論見をたてたものだつた、しかも結果は資金徒らに固定してあのやうな始末に至つた。何にしても日歩六錢といへば年利二割一分九厘だ、こんな高金利を庶民階級が支拂つてる間は斷じて安居樂業ではない。

◇…ルーズヴエルト大統領がわが毛氈にその貿易獨裁權を行使し輸入制限をやり出した、東洋では蘭印政府が躍起となつて日本商品の進出を阻止しようとしてる、更にブラジルでの移民制限がある、近頃の日本はいさゝか四面楚歌の聲を聞かされてるやうだ、初夏のさわやかさに包まれながらも一脈肅殺の感を覺えさせられる。

市況(廿八日)

特産 利喰賣りに大豆崩落

今朝の定期は大豆は現物買控へと利喰の賣物ありて崩落を示し豆粕も相伴つて軟調を辿り豆油も大豆安に押されて軟調、高粱は賣物多く軟調を辿つた

◇定期前場(銀建)

▲大豆(崩落)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
五月末	三八一〇	三八一〇	三七八〇	三七九〇
六月末	三八二〇	三八二〇	三七九〇	三八〇〇
七月末	三八三〇	三八三〇	三八一〇	三八一〇
八月末	三八四〇	三八四〇	三八二〇	三八二〇
九月末	三八〇〇	三八〇〇	三八〇〇	三八〇〇

出來高 三百二十九車

▲普通大豆 出來不申

▲豆粕(軟調)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
六月限	一二二〇	一二二〇	一二二〇	一二一五

▲豆油(軟調)單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
六月末	三三五	三三五	三三五	三三五
七月限	三三五	三三五	三三五	三三五

出來高 二萬一千枚

▲高粱(低落)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
六月限	九三〇	九三〇	九二五	九二五
七月限	九二五	九二五	九二五	九二五
八月限	九二五	九二五	九二五	九二五
九月限	九二〇	九二〇	九二〇	九二〇

出來高 一千五百箱

限月	寄付	高値	安値	大引
五月末	一七三〇	一七四〇	一七三〇	一七三〇
六月末	一七八〇	一七八〇	一七八〇	一七八〇
七月末	一八〇〇	一八三〇	一八〇〇	一八三〇
八月末	一八〇〇	一八〇〇	一八〇〇	一八〇〇
九月末	一九三〇	一九三〇	一九〇〇	一九〇〇

出來高 六十七車

◇現物前場(銀建)

品名	寄付	大引
混保大豆(袋込)(裸物)	三八七〇	三七九〇
出來高	百二十車	
普通大豆(袋込)(裸物)	三七三〇	三三八〇
出來高	十車	
豆粕	一二二五	一二一五
出來高	八千枚	
豆油	九五〇	九四五
出來高	一萬五千箱	
高粱	一七八〇	一七八〇
出來高	二車	

▲包米 出來不申

定期喰合高(二十六日帳入)

品名	喰合高	前日對比 印增減
大豆	二九〇三車	△五車
高粱	一〇五六車	△二二車

豆

けさ大豆は輸出筋の現物買控へと利喰ひの賣物續出し六錢乃至九錢方の崩落を示した▲豆粕は輸出筋の賣物も相伴つて軟調を辿り豆粕も相伴つて軟調、高粱は奧地及南支筋の賣物ありて低落のため大豆の買氣一服の狀態で現物大豆も比來、日清、豐年六五、油房五五で百二十車の手合▲輸出筋が現物を買控へて沈默を守り出した▲但し奧地賣惜しみのため出廻り不振で埠頭の在荷高は逐日漸減の一途を辿つてゐる

銀

海外銀塊は紐育同事、倫敦銀塊十六分一安、上海市場は日本向保合午ら標金四、五元高を入れ▲當市鈔票は前日同事に寄つたがアト軟調を辿り四十錢安に止めた▲アメリカの銀案も不透明な儘材料としては一段落となり材料無く當市場の喰合ひも尠く相場を刺戟するに足るものなく▲上にも下にも目標のない相場だけに當分小巾往來を繰り返す外あるまい

株

日曜明けの北濱は諸株共ボンヤリ東京短期の新東も九圓臺と冴えず▲日産も八九圓臺と伸惱み地場株も氣乘薄で依然として閑散裡の保合であつた▲內地も日産が頑強であるだけで諸株共氣重い商狀にある▲日産は增配や增資說で可なり人氣を煽つたやうだが他株が追隨しない以上獨步高も出來まい▲當分政局の不安定は免れず腰を据ゑて買ふ時代でもあるまい

錢鈔 上海標金高で鈔票軟弱

海外市況は倫敦銀塊現物先物共十六分一安、紐育銀塊同事、孟買銀塊十六分一高、米英クロス八分一安、米支爲替同事、日米同事、滙申九七元六七五、滙豐九七元一七五、大洋九六元八〇、滙水百八圓臺、上海標金四、五元高を入れ當市鈔票は三四十錢安に引けた

◇定期前場(單位錢)

	寄付	高値	安値	大引
期近	一一七〇	一一七五	一一三〇	一一三〇

出來高 百八十三萬圓

◇現物前場(單位錢)

	銀對金	銀對洋	金對洋
九時	一一四〇	一四〇一〇	一三六八
十時	一一三五	一三九九	一三七五
十一時	一一三五	一四〇一〇	一三五〇
十一時半	一一三〇	一三九九	一三五九

出來高(銀對金七十一萬一千圓)(銀對洋三萬二千圓)

株式 內地株弱含み 五品保合

北濱定期の前場寄は大株九十錢安、大新六十錢安、鐘紡四十錢安、鐘新八十錢安、引は保合、東京短期の新東は九圓臺の弱保合、日産も八、九圓臺の保合を入れ當市の五品は十錢安、新豆保合日産七十錢安、新東七十錢安に引けた

滿鐵株(保合)

東京短期 滿鐵新株 六十七圓五十錢
大阪短期 滿鐵舊株 六十六圓七十錢

上海爲替情報

【上海二十八日發】爲替閑散標金は保合後中央銀行の現物買と養豐永が大手の買にて上げ爲替もこれに伴れて弱くなる標金現物は品薄のため投機事業としては標金買に甘味あり鞘取屋は標金買ひ爲替賣り續けてゐる

商品 綿糸變らず 麻袋昂騰

●麻袋 産地は保合當市は相變らず現物より引締り商狀を呈しけさ現物三十七錢六厘で出合ひ先物も強含み商狀となつた
●綿糸 米棉現物十ポイント高、印棉同事、米日不變、大阪三品は棉高に逆行して小一圓先限十高、當市は定期にマバラ筋の手仕舞ひあり相當手合せを見た

滿洲日報
朝夕刊共十二頁
印刷人 本村武盛
滿洲日報社

海軍會議豫備會商 帝國政府回答案成る
けふ定例閣議に承認を求め 松平大使宛て訓電

【東京廿八日發國通】海軍縮小會議豫備交渉の英國提案に對する日本政府の回答案については外務、海軍兩當局に於て考究中であつたが愈よ二十八日の兩當局會議で最後決定を見たので二十九日の定例閣議の承認を求めた後同日午後外務省から松平大使宛發送される運びとなつた

回答案の内容は大體日本政府としては、豫備交渉をロンドンとする事に

賛成 すると共に、交渉の形式は飽まで二國交渉卽ち日英、日米、英米と多邊的に進め若し佛伊も參加する場合五國代表が會談をなす事は支障なきのみならず、ワシントン、ロンドンの交渉と同時に、東京においても補助的會談をなすべきことを認めることを主張するものである、なほ交渉に臨む日本側の方針として議題を海軍のみに限定せんとの報道もあるがこれは全然誤りで寧ろ日本としては來年の本會議に於いては海軍問題のみが問題となる事を

希望 しワシントン條約當時の政治的問題は本會議以前の豫備的折衝に於いて列國がこれを改めて持出さないまでの諒解をとりつけて置きたいと努力して來たのであるから、今度の豫備交渉に於ては當然政治的諸問題が考究されるものと期待してゐる、從つて傳へられる豫備交渉の議題を技術的問題にのみ

限定 せんといふに對しては日本側はこれを單に交渉提議の形式的字句と解し今回の豫備交渉を以て本會議以上の重要性を帶びるものとなしてゐる

外相の閣議報告

【東京特電二十八日發】英國政府が提議した總括的豫備會商に關し二十九日閣議に於て廣田外相より報告し日本の希望條件を述べ可及的速かに對英回答を發する筈で外相は閣議に於て松平大使よりの公電に基き左の如き報告をなす筈

英國の提議は差當り技術問題の手續きに關し議し政策または主義の問題に觸れぬ筈で次期會議の開催地、議題事實のみを決定するはず、米佛は既に回答を發した

タイムス報道

【東京二十八日發國通】二十八日松平大使より外務省に達した報告に依れば過日サイモン外相が提議した軍縮會議豫備會商に關し英國の言論界は沈默を守つて來たが二十六日のロンドンタイムス紙ははじめて左の如き記事を掲げた右は英國政府の豫備交渉に對する眞意を表明してゐるものとして注目される

英國政府は一九三五年早々開かるべき海軍會議に對する準備のため關係各國間に豫備的會談開始方を提議した、右の交渉については差し當り技術的問題と手續を議して政策又は主義の問題には觸れないであらう、次の會議の日取、開催地その他を決定する豫定である、この提議は日米以外佛伊兩國にも同樣行つたが米國は先づ贊意を表した

陸海軍擧げて宇垣内閣に反對
荒木大將説には尚早論

【東京特電二十八日發】政局に對する軍部の意向をみるに先づ陸軍側では後繼内閣の噂に上る何れに對しても特に好意を寄せることが出來ず已むを得ず現内閣の居据りをすら豫想してゐるが海軍側は政變必至とみて强力内閣の出現を希望してゐる、陸軍部内では世論に上れる後繼内閣の首班について淸浦内閣は齋藤内閣の延長に過ぎずとなし宇垣内閣は軍部として最も關心を有してゐるが軍部内の情勢は却つて宇垣大將自身が熟知してゐること明瞭で恐らく自身進出を企圖せざるべく元老重臣間においても同樣部内の空氣を知つて宇垣内閣を奏薦する樣なとは恐らく避けるものと見てゐる、また荒木内閣は陸相辭任の内情に顧みるも暫らく自重して機會を待つ意味から尚早論が支配してゐる、一方海軍では現内閣には最早や何等期待するところなく新政府の出現を待望してゐるが新政府に求むる最小のものは軍縮會議及び國際危機突破の强い力を有することで政黨内閣の出現には反對で宇垣大將に對しても反對の意向を有する

問題の銀公司 愈よ設立の運び
南京政府に認可申請

【東京特電二十八日發】情報によればモネー氏が計畫立案した銀公司設立は宋子文、李石曾、孔祥熙、邵力子等を發起人とし公司章程も支那文に飜譯するなど準備が完成したので目下南京政府財政部及び實業部に登記申請中であるが資本金一千萬元、宋子文、孔祥熙が株式引受事務に當ることゝなつた、而して事業は水利、衞生、牧畜、開墾、鑛山等に投資する豫定であつて、若し資金に不足する場合は外資を求むる計畫である

福建飛行場は對廣東政策
對外施設でない

【東京特電廿八日發】南京政府が福建平定後厦門福州に飛行場の設備を擴大せるに對し航空會社の關係により米國との關係を基礎とし對外的施設の如く傳へるもこれが眞相は蔣介石が廣東を覦ふ軍事上の施設であつて福建鎭撫後南京と廣東とは表面握手せるも蔣に機會あれば福建の餘勢を廣東におよぼし南方統一を策し飛行機百五十臺を有せる廣東軍に對し脅威を與へるだけの軍備の根據地を福建におかんとするものであるといふ

海員公會同情

【上海特電二十七日發】反英運動を目的とする上海英人經營の英米煙草公司の總罷業は漸次險惡化しつゝあるが海員公會では罷業團に同情し六月一日より同煙草公司の製品の輸送を拒絶するに決した、蔣介石氏は事態の重大化を恐れ特に各地の反英運動續發するを慮り上海市長吳鐵城氏に對し三十日までに罷業問題の解決を命じ斷乎たる處置をとるやう訓令を發した

奉、平間通車は六月中實現
黄氏は來月上旬歸平

【天津特電二十八日發】日支鐵道連絡辦法の基礎案は愈々南京政府の承認を得近く正式協定を見る運びとなつたので、黄郛氏は六月十日頃迄に北平に歸ることゝなつた北平奉天間直通は遲くも六月中には實現されるものと見られてゐる

有吉公使歸任

【神戸二十八日發國通】有吉駐支公使は夫人、令孃同伴二十八日朝神戸着、官民多數の見送りを受け午前十一時長崎丸で上海に向け出發歸任の途についた

八年國庫現計

【東京二十八日發國通】大藏省調査に依る本年三月現在八年度國庫現計左の如し(單位千圓)

歳入	經常部	九八七、四七三
	臨時部	七八四、一五七
	計	一、七七一、六三一
歳出	經常部	一、〇八三、三一二
	臨時部	七二〇、一五〇
	計	一、八〇三、四六三

而して經常歳入中租税收入は前年度に比し三千九百萬圓印紙收入は五百萬圓、官業收入は二千六百萬圓といづれも著しく增收を示しインフレ政策、時局匡救事業遂行等の效果に基く財界の好轉を明かに物語つてゐる

尚ほ臨時歳入の增加は主として公債の增發に依るもので公債金は前年度に比し二億六千四百萬圓の激增を見せてゐる

劍を磨して待て
米ウ提督の海軍擴充論 比率据置を暗示

【ワシントン廿七日發國通】米海軍省總務局員ウッドワード提督は二十七日軍縮會議の前途に絶對に希望なしと極言して

アメリカは今こそ一大決心の下に軍備を擴充すべきだ

と大膽な說を吐き時節柄少からず注目を惹いてゐる、提督は曰く

軍縮會議の死滅は軍備撤廢問題の前途に尚望みありといふやうな一切の空虛な作り事は淸算してしまふであらう、アメリカはこれまで幾多の國際會議に列席してゐるが何時も一番損をする國はアメリカである、從つて我々として殘された途は我々の劍を磨き我々の火藥を乾して國家萬一の場合に備へる以外にないのである、今日の世界の形勢を見るにとても各國は軍備を放棄するほどの狀態に立至つてゐない

ウッドワード提督のこの强硬論はアメリカ海軍部が來るべき海軍會議で現在の海軍力比率を主張して讓らないものであることを暗に示す牽制策であると見てゐるものがある

商議題目に條件を附ける
米政府の對英回答

【東京特電廿八日發】確な筋への入電によれば米國は軍縮豫備會議に對英回答において今回の會商は嚴格に豫備會議たる諒解をもつて英國の提議に同意すべき旨申し入れたこと、卽ち時日、開催地議題決定以外の問題に關し本會議を拘束すべき何等の決定もなさゞる事を條件としたものと解さる

死床に横はる一般軍縮委員會
イギリスも匙を投ぐ

【東京特電二十八日發】某所着、瀕死の狀態を續けた三年越の軍縮一般委員會は二十九日よりジュネーヴで開催されるが愈々今度で最後の悽慘に立ち至つたこの會議の最後に立會ふため主要國代表全部が參集しそのうちには十七名の外相を含んでゐる軍縮會議存續の絶望的な空氣の中に一縷の望みは米代表ノーマンデヴィス氏露代表リトヴィノフ氏の新提案にかけられてゐる米國デヴィス氏はル大統領の非常に重要な案を携へてゐるが會議の前途が絶望なら提出しまいといはれ、リトヴィノフ氏の提案する相互援助の提案は軍縮條約とは別箇に實現しさうな形勢にある、佛國は態度强硬でドイツに再軍備を許す以上自國の軍縮は絶對に反對しており英、伊兩國もこの形勢には匙を投げてゐる

暗闘猛烈
南支那航空路線獲得競爭 國民政府を挾む英米

【東京特電二十八日發】その筋に達した情報によれば英國の東亞航空會社は在來のシンガポール香港線を更に上海まで延長して支那の航空路線と連絡をとらんと企てつゝあるに對し米國の中國航空公司は上海、廣東線を更に香港に延長せんとし英米兩國は國民政府を繞つて猛烈なる暗闘を行ひつゝあると

商船株崩落
ブラジル移民法の入報て

【東京二十八日發國通】ブラジルの排日移民法案通過に嫌氣を釀成して大阪商船株は今朝一擧二圓五十錢の崩落を演じたがブラジル航路は同社の獨占的航路で最重要線であるので同法案の通過により年々四百萬圓の收入減を豫想され現在四分配當をなしつゝある同社は今後無配の外なきに立至るやも知れずとされてゐる

對伯移民可能數

【東京特電二十八日發】サンパウロ來電によればブラジル聯邦統計局發表の制限された日本移民實數は二千七百五十五名と算出された新憲法發布期日はまだ確定せぬが六月中にその運びにいたるであらう、移民制限は憲法發布と同時に效力を發生するもこれが適用は普通法によらればならぬから次の通常議會で該法が成立するまでは今のまゝ行く外ないだらうと

移民法論難

【サンパウロ廿七日發國通】當地有力夕刊新聞デイアリオ・ダ・ノイテ紙は今回通過せる移民制限法が日本移民を目的としてゐることは不當極まるものであると左の如き論說を揭げてゐる

コートの移民制限案は最近成長してゐる日本移民の制限を目的としてゐるものであるが全然失敗である、移民の選擇は現實に基き道德的經濟的立場よりすべきで決して偏見に依つてすべきでない

多年の功勞を錄せられ 陞爵の御沙汰あらん
東郷元帥の病篤し

【東京特電二十八日發】重態に陷つた東郷元帥に對し政府は多年の勳功に酬ゆる爲宮内當局と打合せ陞爵の恩命あらせらるゝ樣奏請する方針で目下關係方面と協議中である

【東京二十八日發國通】畏き邊りでは重態の東郷元帥の多年國家に對する功勞を思召され今明日中に侯爵に陞爵の御沙汰を賜ふ模樣である

【東京二十八日發國通】東郷元帥の國家に貢献せる功勞に對し特に侯爵に陞爵を奏請すべく二十八日午後二時二十五分大角海相は宮内省に湯淺宮相を訪問約四十分に亘り要談したが一方宮内省にてもこれが事務的研究に着手し同一時半大谷次官は木戸宗秩寮總裁を招致して種々協議打合せた

【東京二十八日發國通】大角海相は東郷元帥の陞爵につき湯淺宮相等と協議の結果午後四時半私邸に齋藤首相と會見協議したが發表は本日は無い模樣である

御名代宮殿下 賢所に奉告
隨員は陛下に拜謁仰付けらる

【東京二十八日發國通】秩父宮殿下には二十八日午前十一時宮中賢所に御參拜、六月二日東京御出發御渡滿の旨を御奉告遊ばされたが一方林式部長官以下十四名の隨員はこれに先立ち宮中に參内鳳凰の間に於て天皇陛下に拜謁仰付けられた

御内宴

【東京二十八日發國通】天皇、皇后兩陛下には二十八日午後六時秩父宮殿下並びに同妃殿下及び半歳振りに御乘組の軍艦扶桑から御歸京あらせられた高松宮・同妃兩殿下を宮中に招かせ給ひ御内儀に於て御久し振りに御直宮樣方だけの御内宴を催させられ更に茶菓を召されつゝ御歡談、御名代宮殿下の輝く御使命を中心に兩陛下には特に滿洲國皇帝、皇后兩陛下への御懇篤なる御言傳等も遊ばされたと漏れ承る、其の他皇太子殿下の御近狀をはじめ宮中、宮衆の御近狀等四方山の御話に初夏の一夜を過させ給ひ兩陛下には午後八時頃入御、各殿下も夫々御退下御歸館あらせられた

埠頭警備打合

秩父宮殿下御渡滿に際しての埠頭構内における警備方針につき二十八日午後一時より埠頭ビル五階會議室において關東廳青木警務課長芥田理事官、岡野市助役、民政署中井庶務課長、久下沼水上署長を始め埠頭關係者集合それぞれ協議するところあり午後三時半會議終了したが二十九日午後一時より大連署において全般的會議を開く筈

海軍省發表

【東京二十八日發國通】二十八日午後一時半海軍省發表=東郷元帥容體左の如し

午前十一時衛生補リンゲル液八〇〇瓦皮下注射、體溫三七度一分、脈搏一一〇、呼吸二六、意識明瞭、食事は今朝果汁、葛湯一〇、アイスクリーム少量

御見舞品下賜

【東京二十八日發國通】天皇、皇后兩陛下には二十八日午後三時五十分河井侍從を東郷元帥邸に差遣はされ宮城内に御栽培の野菜のスープ並に白躑躅一鉢を下賜あらせられた

容體小康

【東京二十八日發國通】東郷元帥の二十八日の容體は二十七日よりグッと良くなつて小康を保ち意識も明瞭で絶對安靜にし衰弱は激しいが大分元氣が恢復して來た、病室には加藤主治醫と看護婦の只二人だけが居り病氣を診察してゐるのみで家人も遠慮して顏を出さず主治醫も診察以外には口をきかないやうにしてゐる、午前十一時五十分鈴木侍從長が個人の資格で見舞にきたのに對して元帥は今日は特に氣分が良いから逢ふと會見して非常に滿足さうであつたといふ この日元帥が逢つた最初の見舞客である

小笠原子談

【東京二十八日發國通】東郷元帥の小康で昨日に引代へ幾許の喜色を湛へた東郷邸で朝から附切りの小笠原長生子も午後零時三十分姿を現し

昨日に比べて今日は非常に良いやうです、御病室は福井軍醫大佐、加藤主治醫のお二人と看護婦が附切りで未だ家の人も元帥に會ひません

と語りながら海軍省に出掛けた、尚丁滿洲國公使も今朝十一時東郷邸を見舞つた

見舞客續く

【東京二十八日發國通】元帥邸は午前七時二十分第一番に閑院元帥宮殿下の御使ひのお見舞はじめ岡田大將以下各參議官、眞崎教育總監以下陸軍將星八時半には高橋藏相が見舞つた、日本橋海兵團分會員一同は明治神宮に參拜後東郷邸に到り憂ひの元帥邸は見舞客で忙しい

見舞電小包

【東京二十八日發國通】東郷元帥不例の報に全國より引つきりなしに十、二十通と配達されて來る電報に交り近縣から贈られる見舞の小包の中には山芋、生卵等の眞心を籠めたものが山のやうに殺到してゐる

長崎行取止め

【東京二十八日發國通】大角海相は三十一日長崎の三菱造船所において擧行される巡洋艦三隈の進水式に列席のため西下の豫定であつたが東郷元帥重態の報に中止と決定又同じく列席のため福岡迄西下した加藤寛治大將も急遽上京した

ラヂウム總動員
醫學界の全能力傾注 偉人の回春を待つ

【東京特電廿八日發】東郷元帥の病氣に關して海軍醫務當局が二十八日夜發表したところによれば元帥の咽喉癌治療のため昨年十二月中旬以來海軍醫務當局は東京帝國大學に於ける癌治療の權威其他と愼重協議の結果、ラヂウム治療を行ふことゝなり東京帝大病院其他各所にあるラヂウムを集めて鋭意治療に努めて來たもので今日まで消費せるラヂウムの量は三百八十ミリグラム此の價格約三十二萬圓に達するといはれてゐるが三月頃から元帥の膀胱結石惡化のため一時ラヂウム療法を見合はせ二十八日に至り約二十分間これを行つた我醫學界はこの國家的偉人の治療に全能力を傾けてゐるわけでその成績如何は我國の醫術の上にも重大視されてゐる

病氣平癒祈願

【東京二十八日發國通】東郷元帥の病篤しとの報に全國民は憂ひに包まれてゐるが二十八日は早朝から元帥の病氣平癒祈願のため明治神宮に參拜するもの引きも切らず學生の修學旅行團も旅行を忘れ熱心に祈願し有馬宮司も早朝平癒を祈つたが午前八時頃日本橋海軍在郷軍人十九名參拜全快を祈願神符を頂き元帥邸を訪問林副官を通じ元帥にこれを傳へる等淚ぐましい誠意が各所に溢れてゐる

米國民も憂慮

【東京特電二十八日發】ニューヨーク來電によれば東郷元帥危篤の報に米國民は深く憂慮してゐる、在住邦人は日本人倶樂部に於ける忠君愛國と大書した元帥の揮毫額を仰ぎ恢復を祈願した

社說　東邊道鐵路問題の近狀

安東縣を中心として起された東邊縱貫鐵道敷設運動は、漸次同地と接壤する寬甸縣民の注意を喚起し、最近佟縣長一行の來安打合せとなり、更に同縣當局者の手を經て、桓仁、通化諸縣との聯合期成會が組織されさうになつた。東邊道が鮮滿兩地の國境を繋ぐ要衝であつて、朝鮮側からの平安、咸鏡兩道開拓と滿洲側に於ける東邊延吉兩道開拓の關係とは、その政治、經濟産業各方面を貫く同舟的問題だ。これ等の諸地方は天然の地形に於て互に相連亘し、人事變遷に於て二千年來密接な交渉を續けて來た。

◇

それだけ滿洲國獨立以後の日滿經濟ブロックは、鴨綠、圖們の兩河谷に沿うて重大な連鎖を約束されて居る。現に當面の諸現象からいつても、この山岳地帶が有つ資源の重要多望なるに拘らず、交通機關の不完全なるが爲に、開發利用の便を得ざるのみならず、數千萬圓に上る林産物及び農産物すら、深刻に停頓衰頽の苦難を嘗めさせられて居る。況んやその虚隙に乘じて不逞分子の跋扈、幾んど之が剿滅の途なき狀態にあるをやだ。最近安圖に蝟集した匪群の如きその實例の最も顯著な一である。

◇

北滿に於ける治安問題は、その困難程度敢て他地に讓らないが、滿洲國に取つては猶ほ邊陲未開の遠域に係り、文化行政の擴充上、猶ほ漸を以て進むべき必然階梯がある。併し鮮滿國境兩側の如きは、諸族營生の永い歷史を有し、且つ周圍を取捲く開發の氣運は日に月にその度を高めつゝある。然るにそれが依然として不逞群の巢窟に委せられ、日滿兩國の双方とも、政治上、經濟上、宛がら心腹の患を抱持する觀あるが如きは甚だしき缺陷だ。而してその原因は重に交通問題にある。

◇

好んで治安を攪亂せんとする分子の除却もさることながら、生をこの地に託して居る多數の良民が、既に千百年以來の産業的素地を有し、更に林礦の各方面に亘りて天與の資源を有するに拘らず、周圍の文化に伴ふ開發の餘澤に均霑する能はず、却つて匪徒の集結に鄕土の安息を脅やかされて居る實狀は放任すべきでない。國家自衞の大策から論ずれば、北滿邊境の防備よりも、或はこの心腹の禍源をなくすることが先決問題だとも云へる。而してそれは單なる交通問題であつて、これさへ完成さるれば總てが自然に解決されるのである。

◇

吾人が屢々論述したやうに、交通機關の發達と治安確立とは不可離の連繫にある。北部朝鮮に於ける我が交通行政が、鐵路の延長と道路の開鑿とに依つて地方治安の積弊を一掃し得たのみでなく、國境貿易の層一層活潑を加へたことは、日滿兩國民の均しく既に熟知する所である。殊に北鮮に於ける交通網の現在及將來を概觀すれば、滿洲東部線の終點港完成は、沿道の物資呑吐力を增大することこそ勿論だが、牛島兩岸の諸港を起點として、惠山鎭と長白府とが連繫され、滿蒲と輯安とが結合された曉、東邊道全般の中樞的鐵道の有無が、如何に鮮滿兩土の現地繁榮に大關係あるべきかは智者を俟たずして明かだ。

◇

勿論滿洲國に於ける道路工作は非常な速度で普及しつゝある。それが各地に及ぼす利便多きは論ずるまでもない。併し資源開發の全般的刺戟からいへば、これ等諸道路の機能を十分發揮せしめるものは鐵道だ。極論すれば、鐵道輸送の綜合力なくしては普通道路の功能は比較的少ない。その實例は昨年完成した黃海沿岸の自動車道にあり、且つ安東、寬甸間の現狀に徵しても明かだ。殊に南滿の氣候、風土、物資は運輸眼から見て最も鐵道に重きを置かるべきだ。而してその南滿の最要地東邊道であり、その開發機能の中樞を成すものである以上、縱貫線路の敷設は、政治、經濟の諸方面に亘つての一大急務だと云つて差支はない。

農業技術專攻より經濟分野へ進出

試驗場に農業經營科を新設

愈よ"多角"實現の行程へ

滿洲特産の悲境は滿洲の農業そのものゝ再檢討を必要とし多角型農業が唱道されるに至つたが、これに伴つて農事試驗そのものにも劃期的な變更を行ふことになつた、即ち滿鐵では五月十七、八日の兩日公主嶺農事試驗場に關係者の會議を開き、中本本場長、渡邊分場長以下農事試驗場の各科長をはじめ

本社 より香村農務課長、足立農務、門間農事兩係主任、三堀地方部經理係主任、岡川經調第一部收穫豫想係主任等出席、協議するところがあつたが、この結果滿洲國實業部とも協力する必要があるので香村農務課長は一旦歸任した後、二十八日夜行にて

新京 に赴いた、公主嶺會議の具體的成果として公主嶺農事試驗場に農業經營科といふ一科を增設しこれに附屬する試驗農場を設けることになつたが新農場の用地の買收その他に相當巨額の事業費を要するので地方部に於いてさらに審議し部議となつた上で明年度豫算に計上される筈

新設 さるべき農業經營科と試驗農場とは從來の農事試驗が試驗にとゞまり實地に農業經營の實際に運用されたことがないので新設さるべき試驗農場に試驗の結果を集めてこれが實地に適用し得るや否やを見、机上の空論に過ぎぬ部分は切り捨て、新しい農業經營の難所を創造せんとするもので ある、しかしてこの

雛形 はさらに將來は模範農場を設けてこゝで實施し、日滿農業者を實際的に指導することゝなる筈で、試驗農場では主要作物たる特産以外に各種工藝作物、果樹、蔬菜および各種副業を取り入れるから南北滿洲數ケ所に設ければならず明年の滿鐵の地方施設中の最も重要なるものゝ一となるわけである、右に關し農務課

當局 は語る

農事試驗を試驗の領域に局限せずに、進んで農業經營の實際に應用して企業としての成否を實驗すべしとの意見は近年日本の農業界を支配した主張で當然こゝに落つかねばならぬのだが、日本の農業は條件が複雜なために未だにどこでも實行してゐない、滿洲においても從來いろいろの農事試驗をしたが試驗をし放しにしてゐる嫌ひがあるので日本に先鞭して農事經營科を設けて

實驗 をして見てはといふことになつたのでこれが成功すれば初めて滿洲の農業を如何に導くかゞはつきりすることゝ思ふ

第一期完了する縣行政の調査

次いで區村制度へ

【新京特電二十八日發】滿洲國政府では今春一月地方行政制度に關する國務總理大臣の諮問機關として、民政部を主體として關係各部を網羅する地方制度調查會を設け內政の整備擴充を目指して全般的に亘り地方制度機構の統制に着手しつゝあるが、一方直接その衝に當る民政部では地方行政制度の確立に至る基本的調查を開始することになり、部員を全國各縣に派遣し二ケ年計畫を以て地方行政單位たる縣行政の實情調查に着手し本月末を以てその第一期調查を完了し、更に區村制度を確立すべく目下そのプラン作成を急ぎつゝあるが、いよいよ七月の新年度から實地調查に着手し全國各縣の統轄下に區(日本の郡に相當す)及び村を設け縣行政の圓滑を期することになつた

農村實態調査

大同學院第三期學生

【新京廿八日發國通】大同學院第三期學生九十八名は四、五名を一班とし約二十班に分ち夫々全滿各縣に配屬縣政實地研究を受ける筈で今回學生に與へられた研究題目は農村實體の調查研究である、尚ほ配屬された學生は當該縣參事官の指導を受けるが特に資料蒐集其の他數字的研究には統計處が指導することになつてをりその成果は全部的に纏められて當局に提供される筈で農村政策遂行上有力な參考資料となるべく關係方面より多大の興味を惹いてゐる

商事部異動

奉天輸入組合理事兒玉翠靜氏還任後を襲ふことに決定した滿鐵商事部京城販賣事務所長大藤義夫氏の依願免により滿鐵では二十八日附社報を以て左の如く商事部異動を發表した

京城販賣事務所長　大藤義夫
依願本職を免ず
大連受渡事務所長　大屋幾久雄
京城販賣事務所長を命ず
撫順受渡事務所長　大部二郎
大連受渡事務所長を命ず
商事部輸出課海運係主任　森永庫太
撫順受渡事務所長を命ず
商事部輸出課事務員　富田徹郎
輸出課海運係主任を命ず

吉林實業廳長後任決定

【新京特電二十八日發】二十八日國務院會議

の第十三次國務院會議上程議案左の如し

一、勳章令並びに勳位及び勳章に關する件
制定以前に死亡せる者で國家に對し勳績拔群功勞顯著なるものも同樣に表彰するために勳章追授に關する件
二、建國後制定せられたる陸軍官佐士兵俸給は實施の結果不都合の點少なからざる爲にこれを改正するの件
三、伊通河支流小河大河に貯水池を設け國都に給水する爲大同二年度建設局特別會計追加豫算の件
四、吉林省公署實業廳長孫輔忱の辭職を聽許し同公署參事官趙汝楳を後任に同省教育廳長榮孟枚を同公署參事官に同公署參事官張書翰を教育廳長に任命の件

滿蒙の護りに

(新京、哈爾濱、チチハル、承德)

四大忠靈塔建設

財團法人忠靈顯彰會では、帝國の生命線確保、滿洲建國の鬼と化した幾多の忠勇なる英靈を慰め且つ其の功績を永遠に記念し滿蒙の護りたらしめんため新京、哈爾濱、チチハル、承德の四ケ所に大忠靈塔建設の議成り目下廣く淨財を募りつゝありますが、本社もこの義擧に滿腔の賛意を表してこれを後援する事となり、要項によつて取扱ふことに致しました、讀者各位の熱誠なる賛助を御願ひ致します

後援　滿洲日報社

要項

一、寄附金額　隨意
一、受付期日　五月末限り
一、受付個所　本社事業部、各支局
一、寄附者芳名　本社關係取扱
一、處理方法　財團法人忠靈顯彰會に一任す

社內理事固執了簡が狹い

永井拓相の談

【東京特電二十八日發】滿鐵後任理事問題について永井拓相は語る

一、まだ何等考へを持たぬが後任理事は社員出身でなければならぬなど狹い了簡では駄目だ、適所適材廣く人材を天下に求むべきだと思つてゐる、滿鐵は滿鐵の滿鐵でなく國家の滿鐵であることを知らなければならぬ

一、監理官制は目下法制局で審議中で傳へられる如き何等の支障もない、素々專任滿鐵監理官案なるものは關東長官より提出されたもので陸軍で反對するといふ理由はない、一部の或者は自己の意見を述べて反對して居る人があるか知らぬが陸軍首腦部ではこの問題に限らずよく我々と意見を交換し熟議を重ねてやつて居るのである、大所高所より見て國家の爲めになることを協議し最善の國策を決定して居るのであるから意見の不一致を來す道理がないではないか

井上清純男講演

滿鐵地方部學務課では明治天皇聖蹟保存會々長西鄕從德侯爵、同副會長井上清純男爵の滿洲視察を好機に鞍山、奉天、撫順、新京の四箇所で中學生を中心とした講演を依賴したが、演題は「建武の中興と日本精神」または「世界における日本の位置」で井上男のみは承諾を受け、なほ西鄕侯にも是非とも講演を依賴することになつてゐる

天龍艦長更迭

旅順要港部所屬軍艦天龍金澤艦長は今度海軍本省軍令部附に榮轉後任は伊澤大佐に決定した

土肥人事課長

【奉天特電二十八日發】滿鐵土肥人事課長は二十八日午後十時四十五分發にて歸連

八相　投書歡迎　五十行以內

蛆蠅の驅除　一市民

◇毎年夏季には警官派出所で石油乳劑を無料配布され且つ便所の汲取跡には石油乳劑を撒布されて蠅や蛆を驅除することに努力されて居ることは誠に感謝致して居りますが、乳劑は多量に排便の都度撒布しなければ蛆を全滅させることが出來ませぬので撒布の都度手が汚れまして惡臭が手から拔けませぬので折角の御厚意も一般が餘りに撒布しないためか矢張り滿洲名物の蠅は却々減りさうもない。

◇一昨年と思ひますが便所の汲取跡と塵芥取り除け後に生石灰を撒布されたことがあります、その折約一升位の生石灰を塵芥取人夫から貰ひまして之れを排便の都度約三匁づゝ撒布致しましたら、蛆が奇麗に一ッもわかなかつたのでありました、乳劑よりも至極便利で蛆の驅除に好結果を得ましたからその後も生石灰の撒布を繼續致したいと思ひましたが、生石灰が手に入らずに止めました。

◇市、衞生係では蛆の驅除について充分御研究の事と思ひますが、若し私の一回の經驗の通り乳劑より生石灰が有効でありましたならば警官派出所で乳劑の代りに生石灰を無料で配付して下さることは出來ないでせうか。

◇滿人部落附近の住宅では毎年蠅の蝟集に惱まされてフマキラを三、四匁撒布して居ります、若し市經濟其の他の御都合で生石灰の無料配布が出來ませぬならば有料配布でも結構であります。何滿人間にも必ず生石灰を撒布致しまして蛆の驅除に努力する樣御願ひ致します。

●●●平均二圓八十錢●●●

【沼津二十八日發國通】沼津繭市場の初取引に於ける最高入札値段は三圓九十錢で午後三時半迄の平均は二圓八十錢見當で非常な安値に養蠶業者は憤慨してゐる

●●●うすりい丸●●●　二十九日午後四時大連港外着の豫定

人事

▲岩井勘六少將(大連在鄕軍人聯合分會長)二十八日午後四時二十分發列車にて北行　▲石本憲治氏(滿鐵總務部長)同上　▲江崎重吉氏(滿鐵大連鐵道事務所長)同上　▲菊田直次氏(同庶務長)同上　▲寺田喜治郎氏(奉天中學校長)同歸任

大觀小觀

ルーズヴエルト大統領、貿易制限獨裁權を、第一に我毛製綿製の數物に適用す▲米國品に比して價廉く質が良い事を證明して貰つたわけ▲ブラジルの新任神戶總領事コレイヤ博士、政府は斷じて日本に非友誼なことをしないと保證す▲彼の國の國情が分らぬから何とも云へぬが、如何にも自信ありげだ▲同じ南米のアルゼンチンでは、實際上大に日本移民を歡迎してゐる▲歡迎されたら、愼む所は愼むがよい、紳士道でもよし武士道でもよし▲ハルビンからサルヴアドルへコーヒーの注文、一千ボンドが、シグエンサ總領事の好意を買つて倍增の二千ボンドになる▲キューバ駐劄米國大使、暴漢に狙擊されたが幸ひに無事、但し外交的には無事にはすむまいと、キューバ政府の心配▲キューバ政府は東京に領事館を設置することになつた▲世界は狹くなり、東洋とアメリカ洲との交際は、北米合衆國ばかりではなくなつた。

本日廳報及附錄を添ふ

糜爛性毒ガスを晒粉で消す

大連憲兵分隊長　飯島滿次

もう大體いひ盡されたやうであるから私は取止めもなく氣付いたことを述べてみやう、堅固な建物から成つてゐるドイツのやうな都市でも「大いに地下市街を造つて空襲に備へろ」とドイツ空相が豪語した話が先日貴紙に載つてゐた、然らば日本のやうに殆ど木造家屋ばかりの都市ではどうすればよいか、全部建直すといふことは到底出來ない、ところで日本では大平野內の都市は少く概れ山間か丘陵地帶に位し、若くは郊外に近く山を控へてゐるから私は橫穴を作ればよいと思ふ、旅大でもさうだ、そして橫穴は平素倉庫に使ひ一朝有事の際は避難所にあてる、先づ避難をせねばならぬのは年寄子供、婦人等であるが、市民は必要に應じてこれらを周章てず騷がず防護して避難せしむる準備をなし、愈々となれば警察官や防護團員の指導のもとに整然と秩序正しく避難せしむる樣にせねばならぬ

◇

市民がなすべき防護方面の仕事のうちで何が一番大切かといへば日本の建物の構造が殆ど木造だから燈火管制に最も力を注がればならぬのはいふまでもなく平素熟練しておくことが急務である、大連の建築にしろ空襲を受ける場合を全然考慮されてゐない

◇

爆彈に對する被害を小さくすることについていへば、燒夷彈に對しては何分木造家屋のことであるから消防機關を要所々々に設けてその地區はその地區の防護團で防火に當るやうにしたい、それがためには水道の貯水池も一ケ所では東京の大震火災で經驗したやうにダメであるから數ケ所に設けて井戸や溜水も用意して置き一つの貯水池やあちこちの鐵管がやられても大して困らぬやうにしておきたい、毒ガスに對する防衞は矢張り各家庭に防毒面、防毒衣や毒を消す晒粉のやうな消毒劑を用意しておくことが必要である、その他公衆用の防毒室や避難所を設ければならぬのはいふまでもない

◇

工作班としては重要建物や工場を重要でないかの如く僞裝し、或は煙幕で掩ふほか通信、電氣、水道等に關する多くの任務を擔當するが大部分技術的方面であり、その道の人達に整然と迅速にやつて貰はねばならぬ、殊に僞裝や煙幕は種々の專門知識を要し而も平時の生活に關係ないことであるから努めて平時から研究し訓練しておくことが必要である

【寫眞は毒ガス防護行動】

◇

防空上から見た都市計畫についていへば永久計畫としては凡そ敵機が積んで來るべき爆藥の量と偉力を考へてその破壞力に堪へるだけの建物を作らればならぬ、その場合破壞力については直接建造物を破壞する力だけでなく、その際の震動により破壞する力を考慮することが大切であつて基礎の弱い建物なんか譯もなく參つてしまふ、また橫穴、地下室、廣場等をあちこちに設け水源地、發電所等もなるべく數ケ所に分散して而もこれを充分防護し得るやうな設計にしておきたい、道路についていへば兵器を迅速に自由自在に移動し得るやう市の中心より放射道路を澤山出して更に多くの環狀道路を作ることが大切である

◇

防護團の編成についていへば警察官は當然防護の任に當る、即ち毒ガスの檢知、消毒指揮、爆彈被害者の收容指揮、交通整理、避難者誘導、燈火管制の監視、警報傳達などその任務は甚だ多いが限りある人員では到底間に合はず、殊に非常の場合はその感を深くするであらう、そこで大連などでも市議員、區長、町總代、在鄕軍人員といつたやうな各町內の有力者も軍警を助けて率先して指導の任に當られたく、茲に市民防護團たる實體と價値が備はり生れるのであつて出來るだけ自治的にやるのが本當である、またとかく責任者は本氣になれず、本當の鍛錬を積めぬものである

◇

馮玉祥は嘗て部下の軍隊に「飛機の爆彈投下は恐るゝに足らぬ何となれば空に數萬の鳥が飛翔するもその脫糞に當つた者がないからである」と訓示し部下の兵隊を安心させてゐたといふ、ところで或日某席上でこの話が出たところ脫糞に當つたといふ兵隊が澤山出て大笑ひであつた、馮玉祥のみか、我々には當嵌らぬのである

市況(廿八日)

株式　當市保合

內地株不冴にて當市も變らず閑散保合に大引した

後場

◇定期(單位十錢)

銘柄		當限	先限
五品	寄	二六〇	二五九
	中	二六〇	二五九
	引	二六〇	二五九

◇延取引

銘柄	寄値	高値	安値	大引
五品	[illegible]	[illegible]	[illegible]	—
日産	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	—

◇鞘取引　不動産八八、土木企業一七〇、撫順窯業一四〇

特産　豆油軟調

後場大豆は近物は軟弱なるも遠期は奧地筋及びマバラ筋の買に強保合、豆粕は閑散弱保合、豆油はマバラ筋の賣りに軟調を辿り高粱閑散ながら小緩りを呈した

◇定期後場(銀建)

▲大豆(近安先高)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
五月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　百二十車

▲普通大豆出來不申

▲豆粕(弱保合)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
六月限	三三〇	三三〇	三三〇	三三〇
六月末	三三五	三三五	三三五	三三五

出來高　二萬三千枚

▲豆油(軟調)單位[illegible]

▲高粱(小堅)單位[illegible]　出來高　七千箱

▲包米　出來不申

出來高　二十八車

◇現物後場(銀建)

品目	寄付	大引
混保大豆(袋込)	三八〇〇	[illegible]
普通大豆(袋込)	三六九〇	[illegible]
豆粕	出來不申	
豆油	出來不申	
高粱	出來不申	
包米	出來不申	

混保大豆出來高　五十車　普通大豆出來高　二十車

錢鈔　鈔票弱保合

後場鈔票は材料變らず閑散裡に大引した

◇定期後場(單位錢)　期近　寄付　高値　安値　大引　出來高　期近百五十[illegible]

◇現物後場(單位錢)　銀對金　銀對洋

市場電報

大阪株式(長期)

銘柄	後場寄	後場引
大株新	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]

大阪期米

限月	後場寄	後場引
當限	二五二八	二五二九
中限	二五七〇	二五七四
先限	二六〇八	二六〇七

神戶期米

限月	後場寄	後場引
當限	二四〇五	二四〇三
中限	二四五三	二四五一
先限	二五〇二	二五〇三

東京期米

限月	後場寄	後場引
當限	二五六六	二五六五
中限	二五八四	二五八六
先限	二六一九	二六一八

東京株式(長期)

銘柄	後場寄	後場引
東株新	一五六一〇	不申
東新	一七〇五〇	一七〇三〇
五品 當限落		
豆新 當限落	二四七〇	二四七〇

蒙古人の小國民にも今秋から教科書
興安學院(中等學校)をも新設

【新京】興安總署では蒙古人の教育に意をそゝぎ殊にその根柢をなす兒童教育の向上促進を圖るべく目下小學校用教科書の編纂をいそいでゐるが、これが編纂に當つては滿洲帝國の國體、建國精神を強調するとゝもに興安省の特異性蒙古人の民族性をも考慮加味せねばならぬため早急完成は望めないのでさりあへず暫定的な指定教科書を作成し今秋より全國各小學校に使用せしめることになつた、更に中等教育について同署では現在奉天に在る興安師範學校とチチハルの職業學校の二校を合し新に興安學院を洮索線の王爺廟に豫算七萬圓で設立するに決定、明春早々開校する豫定である、右學院は本科三年、師範科一年の四年制の中等學院で第一年は先づ百五十名を入學せしめる豫定であるが、學科はなるべく實際に卽した平易なものを選び、これを習得すれば家庭において直に實地に應用し得るやうな教材を採用し徒らに純學理的に流れるのを極力避ける方針で、その結果は非常に期待されてゐる

中學校の二種制
奉天中學も實施か
寺田校長談 誓へ小數でも

【奉天】中學校卒業生で上級學校に進むものと直に就職を希望するものと二分され從つてその教育方法も異るものがあるので文部省では第一種制と第二種制とに分ち中學校卒業就職希望するものは第一種制、上級學校入學を希望するものは第二種制に入れ第一種制は就職に必要な實業方面の教育を又第二種制には上級學校入學に必要な科目をさづけ中等學校卒業生の實地活用につさめることゝなり滿鐵中學校でもこの文部省令に

從ひ この二種制を實施し鞍中、安中、撫中の三校に既に之を續行してゐるが獨り奉天の町は希望者の都合で實施までに行かず今日となつてゐる、そこで滿鐵庶務課當局でも協議の結果これを徹底的に實施せしめることゝなつたと云はれてゐるが寺田奉中校長は語る

二種制の實施は極めて結構なことでこの實施により從前の生徒より一層惠まれて來てゐる譯である、しかし生徒自體から考へるとどう云ふものか第一種制の希望者が少い、これまでの例によると自分で進んで上級學校に入學しやうと考へてゐるものは僅かで父兄や先生に進められてそれなら上級學校へ行つて見やうかと考へてゐるものが多くその他のものはどうしようかと躊躇してゐると云ふ極めて生徒として最も大事な時に心組む狀態である、そしてどう云ふものか中學校を卒業後

就職 するものは何だかつまらぬと云ふような愚考をなすものが多く中學校を卒業して一つ職業について懸命の努力を拂つて見やうとの決心を以つて就職するものはない、中には二年も三年も上級學校の入學試驗を受けて結局敗れて遊んでゐるよりはと始めて就職を希望するものもありこれ等は學校としてその指導の責任もあるが最も子供の性質をよく知れる父兄が今少し目ざめて中學校を卒業しても上級學校に入るか、職につくかの境をよく辨別する必要があると思ふ學校としても生徒が職業に對して今少し理解をもたせるため各職業の代表者によつて講演をきかしめ將來自分の方針を定める參考資料に供したい考へである、奉中も第一種を愈々實施するとなれば希望者は二十名でも實施して行きたいので是非これを實現させたいと思つてゐる

瓦房店神社 地鎭祭

【瓦房店】瓦房店神社拜殿新築(豫算一萬圓)は愈々實現する事となり五月二十五日午前十時より井上組、近藤組、小松組の三氏入札に附したる第一期工事六千九百餘圓で近藤組に落札、二十六日午後三時より瓦房店神社に於て森社司、深草神社總代、三宅建築委員長、高林委員外各所屬長立會嚴肅裡に地鎭祭を擧行した

醫療器械密輸か
奉天で怪鮮人捕はる

【奉天】廿六日午後五時四十五分奉山線列車が奉天驛到着と同時に下車した怪鮮人を驛取締の巡捕が發見、取調べの結果彼は平北道生れ臺安居住無職李春福(三四)と稱し醫療注射器針一箱十三本をズボン中に隱匿し行李には注射器一本と女物伊達卷一本を入れ小西邊門外居住李根模宅を訪れる途中であると稱してゐたが兩名共謀して醫療器の密輸を行つてゐるものゝ如く餘罪引續き取調中である

團體は奉天と撫順 個人は新京優勝す
廿七日全滿武道大會

【新京特電二十七日發】全滿武道大會午後の試合は午前に引續き一時から開始、柔劍道型滿洲國武術表演、團體試合、個人試合、團體優勝試合、個人優勝試合等で本大會の呼物として柔劍道は何れも白熱戰を演じ午後六時四十分無事終了、優勝旗賞品授與あつて閉會した、尙本大會の優勝者は左の通りで團體競技は柔道奉天滿鐵道場、劍道撫順體協、個人競技は柔道眞野(新京)、劍道宮川(新京)優勝し柔劍道共團體優勝は優勝旗、個人優勝は總理大臣盃、二等は交通大臣盃である(上勝、下負)

▲柔道三勝以上の各團體
奉天滿鐵道場　新京武德會
ハルビン武道部　撫順道場
大同學院武道會　中央銀行
旅順工大第二組

▲柔道團體準決勝
奉天滿鐵道場(高橋、渡邊、堀口、福田)對撫順道場(村地、奧野、田邊、川瀨)
旅順工大第二組(佐々木、桑畑、川上、高橋、野田)對中央銀行(藤田、土屋、中村、朝日、廣川)

▲團體試合決勝
奉天滿鐵道場　旅順工大第二組

▲柔道個人試合
秦(新京)金山(四平街)
眞野(新京)岩佐(ハルビン)
東(大連)星(沙河口)
山崎(新京)佐藤(撫順)

▲準決勝
眞野(新京)秦(新京)
佐藤(撫順)東(大連)

▲決勝
眞野(新京)佐藤(撫順)

▲劍道團體試合
新京警察署(奈良、天坂、中村、坂本)ハルビン武道部(田中、坂口、田口、磯野)
撫順體協(若松、近藤、中島、川島)奉天醫大(林、古賀、池田、河井)

▲決勝
撫順體協　新京警察署

▲劍道個人試合決勝
宮川(新京)山口(奉天)

其後の大元帥陵
新綠を吹く風淋し
捨てられた作霖の陵をみる

【奉天】支那各所に群雄割據し武力を以て互に政權の爭奪戰を演じてゐる時只一人の小僧から身を起し東三省の霸權を掌握し更に全支の霸者として自ら大元帥と稱し英傑を謳はれた張作霖の英名遺蹟を永久に傳へるため工費實に百五十萬圓の豫算を以て計畫をなし元帥林を陵所と定め着工された大規模な陵今何處へ……

吉奉線を奉天から

七十八キロ東方に向ふと章黨驛を發して間もなく右方小丘に綠中白色半圓形の建物がヌッと現れ初夏の陽光に反射し一層白く立つてゐるのが目につく、之が大元帥張作霖の陵地で當時その陵地に最も近い所に元帥林の驛まで設置された程である、そしてこの陵は元帥林驛より南方一キロの水龍卧と稱する小丘陵にあつて清く流れる渾河を隔てゝ鐵壁山の懸崖と相對す

さてこの陵は如何にして建設されたか民國十八年卽ち今より五年前張作霖歿後學良時代實現するため工費百五十萬圓(そのうち六十萬圓は奉、吉、黑三省負擔殘る九十萬圓は張學良負擔として起工したものであるが滿洲事變突發に遭ひこの工事も中止のやむなきに至り七、八分通完成してゐるもそれまでに既に二百萬圓を要してゐると云はれてゐる、內、外二城壁よりなり外壁は高さ九尺、南方長方形で周圍十五町、四つの角には砲臺まで設けられてある

內壁は高さ十三尺

略圓形をなしその周圍四町、東西南の三ケ所に城門を築き內城の眞中に寶頂がある、その入口には縱九尺巾三尺の一對の石扉がある、寶頂の周圍、高壯な門など總て大理石、花崗石を以て作られその他境內には石人、獅子、駱駝、馬等大理石の彫刻物散亂してゐるがこの大理石も北平方面から運搬されたので步道は花模樣入り瓦を敷く豫定であつたとは窺かされる、建物は內城の瓦は綠瓦を用ひ朱塗の柱石も鮮に、天井には內箔の龍を畫き色彩の配合美しく殊に寶頂の規模大で人工の美をつくせるは東陵、北陵の比にあらず一見して在りし日の張作霖の全盛をそゞろ偲ばせる

暑さをしのんで百二十段の石段を上り仰ぐ時眼に一點のさへぎるものなく新綠の薰風來りて懷をふくらませ鐵龍山の諸山を睥睨する自然の風光と人工の美は又滿洲でも珍しい絕勝地である、鐵龍山は明の名將杜松が淸の太祖努爾哈赤より攻められ明朝を覆へした決戰地でその記念として建てられた碑樓がある

又山下に小洞あり

これより太祖の生地興京に通ずることが出來るといふ傳說等附近には色々な史蹟が多いが張作霖がどうしてこの地を選んだかといふと鐵壁山の峰は龍脈をなしその中央に逝藩石といふ人大の岩石がある人若しこれにふれると動くといはれ又風光明媚な地から帝王の陵地に適すといふ處から來てゐるとの傳說である

舊軍閥の大元帥として任じてゐた張作霖も不遇の最後をとげた自ら遺さんとしたこの一大陵は住民が訪れても同情を與へるものさへなく附近に散在する花模樣の瓦を持ち去つては樂しんで居る、附近は遂々として文字通り蓬に埋められてゐる樣を見る時そゞろ感慨深きものがある

【寫眞は元帥林の陵】

附屬地荒し

【奉天】蓋平縣生れ鐵西攪軍屯陳明章(二八)は二十六日午後一時頃葵町二十二番地佐藤氏が晝食中をうかゞつて裏庭に忍び込み乾場にあつたオーバ四點を竊取逃走せんとしたが佐藤氏が發見追跡大格鬪の上逮捕奉天署につき出した、彼は附屬地荒しの竊盜常習犯で餘罪多數ある見込みである

營口庭協 コート開き

【營口】運動のシーズンが來た青葉若葉の茂る旭公園コートは前夜來の降雨で濕りがあるので臨時三井コートに變更され此處も同じく降雨で洗ひ晒されたが濕りがないのと連日の風塵も雨のため淨化されて一層心地の良い試合日和、營口庭球協會は二十七日午後一時から同コートで本年のコート開きを擧行した

集まつた選手達は冬季五ケ月間唸る腕を押へて居つた事とて今日の打つ球の冴えた音は又格別で集まつたチームは學校、病院、地方事務所、水電、警察、驛、貨物、東亞、稅務署、憲兵隊、遼區司令部、消費組合、專賣署、水上局等々全營口を網羅した加盟會員の挨拶に次いでゲームに入つた、紅白二班に分かれて試合第一回戰において白組六、紅組五、第二回戰で白四點、紅三點結果白一點の差で優勝し午後六時散會した

鞍山帝制慶祝運動會

【鞍山】滿洲國帝制慶祝の日滿合同大運動會は協和會鞍山辦事處主催の下に六月三日滿鐵運動場において盛大に開催の筈であるが、當日は鞍中、同高女、富士、大宮兩小學校、普通學校等の附屬地內各校並びに滿洲國側は遼陽縣第七、八區その他近郊の各學校兒童等約五千名の參加を見る筈であれば盛會を呈すであらう

齲齒を防げ
來る六月四日を期し 奉天で豫防デー擧行

【奉天】奉天齒科醫師協會では六月四日を期して例年の如く齲齒豫防デーを擧行する事となつたが其の方法は次ぎの如くである

一、講演、中學校、女學校、中學堂及び各小學校に會員を派遣してムシ齒豫防の思想及び知識を普及せしめる、殊に各小學校では午前と午後二回に亘つて講演をなす筈
二、ムシ齒豫防ポスターを各理髮店、飲食店等に配布する、またセロフイン紙ポスターを自動車、電車、汽車等の窓に貼りつけて人目を惹かしめる
三、四日午後七時頃より三十分間に亘つて中島會長が放送をなす尙當日は齒科醫は全部休業し午前九時醫大病院に集合各々其の部所につく筈である

鞍山齲齒デー

【鞍山】六月四日は全國齲齒デーにつき當地では地方事務所、病院、各學校、齒科醫師會合同主催にて左の通り齲齒豫防宣傳や檢診を行ふと
一、小學及幼稚園にて虫齒に關する講話
二、一般父兄に對し同上
三、口腔衛生の實習
四、宣傳ポスター
五、全兒童に對し口腔檢診

代議士さんの 滿洲視察感
日滿提携は"こゝを捉へて"と 濱田國松氏等語る

【奉天特電二十七日發】濱田國松氏を團長とする衆議院議員滿洲視察團十九名は二十七日午後八時三十五分着列車にて着奉、一行は直にヤマトホテルに入つたが團長の濱田國松氏は語る

三要港視察を目的に北鮮から入つたが三港とも各々特徵があるその發展過程はどうかわからないが將來の淸津は旅行港で羅津は軍港及び移出入港、雄基は後方地域の石炭輸出港となるのではないかと見てゐる、拉濱線の開設はこの三大要港を生かして

利便を 與へてゐる、北滿物資の移出と裏日本との結びつけは非常なるものによつてこの方面は輝かしい將來を持つてゐる事は喜ばしい事だ、北滿の金融狀態は餘り調べなかつたが吉林方面の農村は非常に疲弊してゐる事は事實だ、これは新貨幣により通貨の縮小が起因してゐるのではなからうか、もう少し舊貨幣の回收に手加減を加へインフレ政策をとらんといかんのぢやないかと思ふ、チチハル方面で感じた事は日本の兵營の不備な事だつた、もつと完備しなければ兵の健康からと云つていかんと思ふ、新京では鄭總理に會つたが內地で歡待をうけた事について非常に感謝してゐた、鄭總理は非常なる人格者にして謹嚴な人である、あの人が總理の椅子を捨てるとかいふ話しがあつたが滿洲國の將來のためどうしてももつと〳〵働いてもらひたい、又鄭總理は伊勢皇大神宮に詣でた時非常なる

感激を うけたと云つてゐたが、自分はこの話しをきいて滿洲人も日本人と同じく物質的な氣持より神祕的な氣持を多分に持つてゐると云ふ事を知つた、だから政治家はこゝを捉へてこの氣持の上から日滿の提携をはからねばならぬと思つた、皇帝陛下にも謁を賜はつたが皇帝は非常に喜ばれて一人々々に握手を賜はつた、こんな事は前例がない事だ、更に內閣問題について齋藤內閣自身も政黨內閣が政治形態の本來であると云つてゐるが、今度の內閣のキズは一寸大きいからどうなるかな、大藏次官の責は藏相の責であるからこの際やはり頑張ると云ふのはどうかと思ふ、非常時だからと云つていつ迄も頑張るのにも程度がある、こゝで居据ると云ふ事は無形的に國民に惡影響を與へると思ふ、我々政黨人から見れば今この

內閣か 挂冠すればやはり政黨內閣となるのではないかと思ふ、その結果は政民提携內閣の出現だらう、その時期かれ――それは明言出來ぬが次官の問題の豫審の進行によるだらうが大體二ケ月位だらう、まあ後は座談會の時にしてゆるして貰れ――廿九日に撫順を視察して湯崗子に一泊し大連に向ふ豫定だ

また淸瀨規矩雄氏は語る

今より十五年前卽ち大正八年に渡滿したが、その時に比べると滿鐵の沿線は物凄い發展振りである、たゞ〳〵驚くばかりだ、新京においては二十三日に皇帝陛下より拜謁を仰つけられ更に各人に握手を賜はつた、皇帝陛下が非常に日本を御信頼になつてゐる事も解りました、吉林では少しゝか滯在してゐなかつた爲めあまり大した感想もないが

兎に角 滿洲國の京都と云はれるだけあつて古い歷史を持つ靜かな都である、それから日本人の給料が多いため非常に良く金を使ふ樣だ、然しこの金も皆日本より輸入された金であつて滿洲で得た金は少いから建設事業が終れば景氣は惡くなるまいかと思はれる

鳳凰城大孤山間に 總局のバスを運轉
今秋自動車道路完工

【安東】鐵路總局安東自動車事務所で現在運轉してゐるバス路線は安東、城子疃間の幹線だけであるが同幹線の大孤山と安奉線の鳳凰城を結ぶ自動車道路が今秋完工するを使つて鳳大路線バスを運轉することになつた、距離は約七十キロであるが三角地帶匪賊の巢窟を貫通してゐるのでバス開通の曉は剿匪と人心安定上至大の效果を齎すであらうと期待されてゐる

安東金組事務

【安東】新設の安東金融組合理事には過般創設事務のため滿洲金組聯合會から特派されてゐた奧田稔彥氏が任命、されてすでに二十五日正式着任し從來商工會議所に置いた事務所も市場通四丁目に移轉したので近日中に評議員會を開催し組合員への貸付利子、聯合會よりの借入資金等を決定し六月初旬から正式業務を開始する筈である

高橋中將北行

【奉天】陸軍省築城本部長高橋中將は二十七日午後三時ハトにて過奉新京に向つたが「單なる視察で何の意味もない、豫定もない遊びだ」と何も語らず北行した

三名組泥棒

【奉天】廿七日午前三時半頃市內霞町十八番地出雲大社內で境內の杉丸太を盜み逃亡せんとするのを發見し直に追跡逮捕したが此奴は天津生れ市內靑葉町五張文運(二七)と稱し三名共謀して竊盜を働いてゐることを自白したので餘罪引續き取調中

會と催し

◇杏石讃伯個人展　近日中奉天で開催の筈
◇江崎義朗讃伯個人展　二十九、三十の兩日午前九時より午後七時まで奉天滿鐵社員俱樂部で
◇鳳凰城佛教婦人會の宗祖降誕祝賀會　二十七日午前十時から城南山記念碑附近で

新京の海軍記念日

(上)海軍記念碑前の記念祭場 (下)市中を行進する三笠艦

日本海大海戰を偲ぶ
海軍記念日各地の催し

撫順 晴れわたつた陽光の空に想ひ起す日本大海戰の海軍記念日を祝し、二十七日午前八時三十分より撫順南公園競技場に於て盛大なる祝賀運動會が擧行された

大橋在郷軍分會長、土生、井上副會長、宮澤炭礦庶務課長、小池憲兵隊長、清水警察署長、田中實業協會長、瀨戶地方委員會議長等列席し定刻君が代合唱裡に國旗が揭揚され、勅語捧讀式、訓示が終つていよ〳〵十七班に分かれた在郷軍人の優勝競技に入つた、戰友逼走、手榴彈投擲などに朗かな軍色をみなぎらせ各應援團の打ち振るZ旗の黃、靑、赤、黑がスタンドにはためき歡呼する觀衆は實に數千に上つてゐた

鞍山 當地に於ける第二十九回海軍記念日行事は廿七日午前九時先づ驛前廣場に於ける國旗及Z旗の揭揚式に初まり森地事務所長、久留島在郷軍人分會長の兩主催團代表以下酒井守備隊長、長山警察署長、昭和製鋼所外各法人代表幹部並に中小學校外各團體一般官民多數參列の下にサイレン塔上高く嚴かに日旗とZ旗が揭揚され久留島分會長の挨拶について小林海軍豫備少佐發聲にて日本海軍萬歲、天皇陛下萬歲を三唱して散會

續いて午後一時海軍出身者一同はセーラー服にて數臺の自動車に分乘Z旗や軍艦旗を押立てゝ市中を行進宣傳ビラを撒布したが更に夜は午後七時より富士小學校講堂に於いて旅順要港部派遣將校の「大平洋問題と帝國海軍の將來」と題する講演あり聽衆に多大の感銘を與へた

瓦房店 瓦房店における海軍記念日は午前十時より神社に於て國旗揭揚式を嚴肅に擧行武運長久を祈り午後七時より在郷軍人分會教化聯盟社會係主催、市民俱樂部ホールに於て海軍機關大尉佐賀辰夫氏「海軍戰鬪の過去及び現在」と題して諸外國との海軍比率破滅の威力防空戰化學戰について三時間に亘つて講演聽衆六百を感激せしめ最後に國防の重大性と國民の一致團結を喚起し越智地方事務所長、末光警察署長國家非常時の認識を強調廣瀨國粹會長の發聲で帝國海軍の萬歲を三唱し映畫の夕を開催午後十一時行事を終つた

旅順 第二十九回海軍記念日の二十七日の午後旅順では午前中怪しまれた小雨もすつかり霽れて祝賀會場の黃金臺には十一時半頃から早くも市民が押し寄せその數は六千餘の賑ひを呈し定刻三十分米岡市長の挨拶に枝原司令官以下要港部幕僚、鎭山司令官、堤參謀等要塞司令部幕僚、關東廳大塚、日下、中村三局長外各課長、米岡市長、岸田助役、村上議長その他千餘名は祝賀の杯を揚げたが同五十五分には黃金臺沖に假設した模擬敵艦の攻擊がその昔日本海海戰の酣なりし同時刻を期して開始されるや敵艦は警備船の攻擊に直ちにして爆破され終了後祝宴場內の各種模擬店の開放一方午後二時からは海軍、小學校、中學校、女學校等合同で大運動會を、また土俵場では海軍對市民の角力などの催しが行はれ一同午後五時過ぎまで歡を盡した

夜は六時半から昭和園において講演と映畫の夕が催され旅順の海軍記念日の祝賀は九時過ぎまで續けられこの日の意義を深からしめた

小原東京控訴院長來滿

【奉天】東京控訴院長小原直氏は二十六日午後十時五十分安奉線にて來奉十一時四十分發にて新京に向つたが驛頭で語る

今度は新京、ハルビン、吉林を視察して大連經由で一日頃歸る豫定だ、滿洲國の司法事務改正は當然なすべきであつて司法行政の改革は國家の發展に對して大なる影響があるから自然滿洲の司法狀況を視察し打とけて話したいと思つてゐる、改革と共に日本の司法官が相當手傳ひのため滿洲國入りをするがその爲めにはどうしても現狀を知られねばならないから

北安衛戍病院一周年記念式

【北安鎭特電二十六日發】北安鎭衛戍病院には二十六日があたかも創設一周年に相當するをもつて過般來記念式典擧行の準備中であつたが、愈々其の日を迎へ午前十一時より同院に於て式典並びに祝賀會を開催した、軍より松村少將幹部將校百五十名其他日滿官民有力者百餘名計二百五十餘名の參列あり異常の盛況をおさめ式典に續いて祝賀會に移り美妓美給多數の餘興あり一同愉快に三時未曾有の盛況裡に散會した

靖安軍披露宴

【奉天】道般步、騎、砲、三團からいづれも第一回の軍旗を拜受した靖安軍ではこの光榮を祝賀し同時に一般の指導後援を謝する意味にて二十六日午後六時から商埠地鹿鳴春において披露宴を催したが出席者は三毛守備隊司令官、土肥原特務機關長、三浦憲兵隊長はじめ軍部各幹部、奉天省公署管轄各機關、銀行、會社、神社、寺院、教育機關、言論機關其の他等の名士約二百名、定刻六時すぎ藤井靖安軍司令主人側を代表して挨拶を述べ、續いて三毛獨立守備隊司令官客側を代表し謝辭を述べ一同乾杯の後直ちに宴に移つたが日滿美妓酒間を斡旋主客十二分の歡を盡して大盛會裡に同八時半散會した

似子兒

吉林省延吉縣亮兵臺附近の窮迫せる白系露人十一家族六十餘人が敦化縣沙河に移住して開墾に從事することになつたが、沙河の滿洲農民はいたく同情し、食糧居住その他なにくれとなく親切に面倒をみてやつてゐるので、露人はその情に泣いてゐると、嬉しい消息。

◇

蒙古人教育に關して積極的計畫中の興安總署では、從來の漢文教科書を廢し、新年度の七月より蒙文教科書に代えるべく目下編纂中同時に奉天及チチハルの蒙旗師範學校を合併し、新たに洮索線の王子廟に興安中學を設立に內定、また蒙文印刷工場をも開設の豫定

◇

黑龍江省北安鎭西方の閻山で、ピカ〳〵光る透明な石層が、たま〳〵登山客の眼を惹いた、よく視るとなんと素晴らしい水晶鑛。

◇

安東取引所仲買店裕政號主鮮人李龍治氏は、十六萬圓の債權證書を盡くひき裂いて、もう投機商賣なんて斷然やめると言ひ出した。

◇

北平燕京大學の教授=總數一三〇名、支那人六七名、外國人六三名=には、支那人の女の教授が七名ゐる。

◇

有名な黎錦暉氏の作で、餘りにも人口に膾炙せる新歌曲「桃花江」及び「舞伴の歌」は靑年男女の風紀に害ありとて、突然藪から棒に一切使用禁止、レコードは盡く燒棄てよと、上海教育局の嚴命。

◇

民國革命當時の陸軍大臣だつた大將廕昌氏は、死後の葬儀を遺囑したさま〴〵の條項のうちに　死んでから、泣いてはいかん。　棺の底に木炭の粉を厚く敷け。　佛事供養なんか一切無要。　葬儀費用は百元以下のこと。　と書いてある、氏の夫人は、たしかドイツ人だつたと記憶する。

家庭

巷の不況をよそに朗らかな便り

大連市職業紹介所の就職率 近年のレコードを突破

不景氣！就職難のうめき聲が巷に滿ちてゐるこの頃、これはほがらかにも嬉しい便り……常盤町大連市職業紹介所の就職率が、俄然近年のレコードを突破して五月一日以降（二十六日まで）の求職者八十名、就職者四十名、就職率正に五十％さいふ素晴らしい好成績を示してゐるのです。四月中の職業別求人數は工業三、商業二三、戸内使用人三五、雜業九、合計七十名でこれに對し職を求める側は工業六、土木建築六、商業三二、農林業一、通信運輸三、戸内使用人二五、雜業二六、合計九十九名さなつてをり、芽出度く就職の幸運を惠まれたものは工業三、土木建築一、商業一三、戸内使用人二四、雜業二、合計四十三名ですから就職率は求職者に對し四十三％に當るわけです。而して本年一月以降（五月二十六日まで）の累計は求人數男二六一（内滿人八七）女一〇六（内滿人一）計三六七名、求職者數は男三九二、女五七、計四四九名、就職者數男一三五（内滿人四五）女二六（内滿人一）計一六一名さなり就職率は三十六％を示してゐます。これについて大内主任は次のやうに語りました。

日本中にも滅多にない好績 にこ／＼しながら大内主任語る

五十％の就職率はこの數年來全く見たこさのない好成績で、日本中の紹介所をさがしても恐らく最高レコードでせう。本年も一、二月頃はあまり好成績さも見えませんでしたが三月、四月、五月さ段々高率に向つてゐるのは或は好景氣の兆かさ喜んでゐます。一番景氣のよいのは商業方面で求人側も求職側も目に見えて活氣を呈してゐます。さいつても勿論小さい個人商店の店員が主で十五、六歳から二十歳前後の者で二十五、六歳になるさもう不向です。他は戸内使用人卽ち僕婢、子守、番人、小使給仕さいつた類で何時もながら女中さんの求人超過です。事務員さか會社員さかいふ方面は求職者ばかりで求人はごく稀、相變らずインテリ階級には就職地獄です。この數字以外に滿洲景氣にあこがれて無鐵砲に飛び出して來たりする青年は大抵よく說諭して內地へかへるやうにしてゐますし、タナボタ式のあまり蟲のいゝ人達は相手にしませんし、求人側でも恩惠的に乞食でもやさつてやるやうな態度で給料も碌に出さうさしない人はこちらからおことわりしてゐますから實際の數字は求人、求職さも恐らくこの二倍以上になりませう。市民のための機關ですからなるべく皆さんが當紹介所を利用して頂いたら職を求める人にも、人を求める方にももつさ御滿足を與へ得るこさゝ思ひます。

爽涼・輕快な洋裝 こんなのがお似合ひでせう 脚線美のあなたに

脚線のよく發達した貴女でしたらこれからのプロムネードに、ショッピングに、ダンスに、きつさ輕快な洋裝をお選びになるでせう、でもスポーツの服さ、ショッピングや御訪問にふさはしいアフタヌーンドレスさ華やかな夜のダンスやおよばれに召すものは形は勿論生地や柄も當然變つて來ます。

◆…今夏 は世界的に友禪もいが大流行でアチラでは大柄の所謂ジャパニーズプリントが引張凧ださうです、が體格の小さい日本人にはイヴニングをのぞいては小柄の可愛らしい花模樣がよろしいでせう。

◆…生地 はアフタヌーン用さしてはクレープフラット（デシンの薄手）の柄物など一般的ですが盛夏になつたらボイルやジョーゼットの透けたのも涼しげです。縮をわきに人絹を緯に使つた交織のメランセも割合に實用向ですしベンベルグ製品のウイロークレープ、ウヴラクレープ、ヨーロークレープもサラ／＼してゐますからショッピング位にはよろしいでせう。富士絹はお洗濯は利きますが外出着には少し貧弱でせい／＼ホームドレスでせう。但し無地の白の富士絹は下着さして最も使ひ途の廣いものです。

◆…イヴニング なら夏は勿論うすもの、です。ピンさつつぱつたオーガンデイ（スキス製）は竝味この上なくアチラでは派手なスタイルのイヴニングによく用ひられてます。白無地、白や黑地に銀糸など織込んだり刺繡したりしたもの、プリントものもあります。チュール（ネット）も夏のイヴニングになくてならぬもの、殊に白のチュールはウエッデングドレス用さして年中使はれてゐます。ジョーゼットの友禪はアチラでもよく夜會等に用ひられますが日本人にはこれが一番ピッタリしませう。ボイルものは夜の服にはちさお粗末すぎるでせう。

◆…若い お孃樣方のおふだん着やスポーツ用には木綿もののコーカシア、オックスフォード、コーレアンクロース、ラスターークロス（レザーレットクロース）ピアリクロス、ラテンクロース等でごく簡單なスタイルをお選び下さい勿論全部無地もので碼六十錢から八十五錢見當です。お値段はこの他クレープフラット二圓三十錢―二圓半、富士絹八十錢―一圓十錢、ボイル九十五錢―一圓三十錢、オーガンデイ九十五錢―六圓、チュール五六圓見當、絹チュール三圓前後、メランセ一圓三十錢―二圓、其他の人絹ものは一圓二十錢見當です（デルコ調べ、寫眞はオーガンデイのイヴニングドレス）

家庭顧問

下腹部や足にブツブツ

【問】本年三歲の女の兒で體は至極健康ですが、この頃下腹部や兩足に小さいブツブツが出來て湯に入れるさ赤くなつて蟲に刺された樣になります。痒がるだけで別に異狀も無く二、三日經つさ治りますが、治つたあさが薄黑くなつて醜いのです、何か適當な藥を御敎へ下さい（一滿鐵社員）

【答】便通をよくなさい 小兒の皮膚病にもいろ／＼似よつたのがありますので御文面だけでは判然しません、健康さうに見えても往々腺病質のお子がありますし、腺病質のお子さんですと痒疹さいふのがよく出來て、出來たさ思つたらやがてなほり、なほつたかさ思ふさ又出來るのです、又中毒疹さいふのがあつて丈夫なお子でも母乳が惡かつたり食物がよくなかつたりするさ中毒してブツ／＼の出るとがあります。痒疹なら體質の改善が第一、中毒疹は便通をよくするこさが必要です。應急處置さしても一應專門醫の診察を受けられたがよいでせう（金子甚藏）

仕事をするさ眼が充血する

【問】十八歲の少女ですが裁縫をしたり肩の凝る仕事をしますさ直ぐに目が充血します。四、五年前フトした事で片方の眼にゴミが入りそらの目だけが充血するのです病院にも暫く通ひましたがなほりませんので、何かよい藥でもあつたら御敎へ下さい。（沙河口の一少女）

【答】屈折器か調節器かの障碍ではないか ゴミが入つたからではなく外眼病（結膜炎、トラホーム等）があつて片方が重いのではないでせうか、でなければ屈折器の異常又は調節器に障碍があるのかも知れません。專門醫の診察を受けて根本的治療が必要です。臨時の處置さしては眼が赤くなつたら冷水又は百倍の硼酸水で冷すこさ、點眼藥アドラ、大學目藥、スマイル等も多少效果があるでせうが、それだけでなほるかどうかはわかりません（三根辰一）

スポーツ用語

スクイズ・プレー（野球）試合中に貴重なる一點を望む時に打者さ三壘の走者さが牒し合せて走者は投手の投球モーションさ同時に本壘に突入し、打者はその球がストライクでもボールでもバットにあてゝフエアグラウンド内に落し走者を生還さす方法である。

奥さまの手帳

●●●●● 鍋の焦げ付き ●●●●●
鍋を焦げ付かせた時無理に砥石で擦つたり庖丁でこそげ取つたりせず、そのまゝにして置いて、[illegible]を入れて煮立てるさ綺麗にされてしまひます。

●●●●● 魚や鷄の骨の揚物 ●●●●●
魚でも鷄でも、骨を叩いて——この時カタクリ粉をふりかけながら叩くさあたりへ飛びちるこさをふせぎます——これに少量の葱をみじんに叩いて交ぜ合せます。それを適宜の大きさに丸め、カタクリ粉を衣にまぶして普通の揚物のやうに煮立つた油の中へ入れて揚げます。

●●●●● ストロベリーエード ●●●●●
苺をよく洗つてヘタをさり裏漉にかけてよくつぶして果汁をしぼります。その果汁に砂糖を適當に入れてよくかきまぜておきます。そしてコップに適宜に入れて水をわりますさ、美味しいストロベリーエードが出來ます。水の代りに炭酸を用ひますさ、ストロベリースカッシュになります。（大連の市場に地苺が出てゐます、百五十匁入り一箱二十錢です）

●●●●● 小蕪の赤漬け ●●●●●
葉を除き蕪のみを二分の輪切りさし鹽を少々ふつて暫く置きます。軟かくなつた處で水氣をしぼり、赤梅酢の中に三時間位漬けておきますさ、赤い美しい漬物が出來ます。赤梅酢がない時には、紅[illegible]を微塵に切りまして前のやうにした蕪さまぜ合せます。するさ淡桃色の美しい、風味のよい漬物が出來ます。大根も同様にして用ひられます。

防空地下室

ベルリン市長は七百萬マルク（米貨約二百八十萬弗）の防空市債發行の權限を與へられたが全額は敵の空襲に對する安全地下室を建設するためさあるが、さて敵の空襲を大袈裟に豫期して、これから何をしやうさいふのか。

學藝

創作に於ける〝會話の味〟【上】

邦枝完二

何が難しいさいつて、小說或は戲曲を書く場合の會話くらゐ難しいものはないさ思ふ。文章もさることながら、會話の巧拙に因つて作の良否が分れることは、過去に於けるあらゆる小說、戲曲が、これを立證してゐる。

小說中の會話は技巧ではないさ或る人はいつた。が、これは大きな間違ひであつて、小說中の會話こそ、技巧の最高を要するものださ、僕は常に信じてゐる。

會話はリアルその物ではない、さ同時に、文章その物であつてはならない。卽ち、つかず離れずの小說のみが持つ特殊の表現であるべきださおもふ。

「如何にして巧な會話の作り手たるべきか」——これこそ古今東西の藝術的良心のある作家が、人知れず苦心を拂つて來た大きな仕事であつた。今後さ雖も、まづ第一に臨まねばならない創作道は、會話に對する重點の置き所であらう。

菊池寬は、小說の會話を書く場合は、かなり放膽であるが、これが一度戲曲の會話になるさ、決して小說の如く無雜作に取扱つてゐないこさが判る。彼の出世作さいはれてゐる「父歸る」の如きも、その幕切れにおいて、父が「おれもせめて、千さ二千の纏まつた金を持つて歸つて、お前達に詫をしようさ思つたが、年が寄るさ、それだけの働きも出來んでな——まアえゝ、自分の身體くらゐ、始末のつかんこさもないわ」の白科を殘して出て行つた後の、母の「賢一郎！」さ呼ぶ一言さ、妹の「兄さん！」さ呼ぶ一言、そしてしばしの間をおいて、賢一郎が「新！行つてお父樣を呼び返して來い」さ叫ぶ白科。これらは極めて短いものではあるが、動かすこさの出來ない幕切れの模範的會話になつてゐる。これなどはさりも直さず菊池君の太い線の中から生れた鋭さださおもふ。

動かすこさが出來ないさいへば俳句を作る人は、よく、この句は動くさか動かぬさかいふが、實際戲曲にしても、小說にしても、肝要な箇所の會話は、決して動かすこさの出來ないものであつてこそはじめて尊いので、煙突の煙の如く、風次第でいづれへでも動くのでは、何等價値はないこさになつてしまふ。

この點、僕は常に、會話の技巧の極地に達してゐる名人藝さして里見弴の創作の會話に敬服してゐる。彼の長篇小說「今年竹」の中にある「水神」の一節に、主人公の志村さ藝者春代の會話があるがこれなどは一點の非の打ちどころもないくらゐな名會話であつて、おそらくその自由奔放の筆は文壇人多しさ雖も、彼の右に出づる者はあるまい。

新刊紹介

橘孝三郎獄中通信（愛鄉塾編）本書は彼橘孝三郎が獄中の不便なる中に制限ぜられた中を母や妻子に、塾生に、友人に、先輩に寄せたヒシ／＼させまる熱情あふれる通信の蒐集である、著者が如何に日本を愛し、將來を案じてゐるかゞわかり人間橘さしての面目躍如たるものがある。全體を通じ熱情的な魂のほさばしりは見えるが、彼の持つ更生日本への理論的展開がないのは、物した時さ場所を考えれば蓋し止むを得ないこさだらう。戰に敗れての後の彼は決して兵を語つてゐない。彼の心中深く藏する所のもの、それは祖國愛であり人間愛である、彼は「聖なるか賊か是か非か問ふ勿れ、たゞひたすらに祖國抱きて」さよんでゐる（發行所東京牛込揚場町八建設社、價一圓二十錢）

店頭装飾選集（福岡日日新聞社編）同社が第一回に催した店頭装飾競技大會における甚大な影響に更に十二分の研究さ貴き試練を經てこゝに第二回西日本商業學校生徒店頭装飾選集さして發行せられたもので、實に一九三四年の最新傾向は殆どこの一冊に網羅し盡した感がある。現代の商戰は正に宣傳に依つて決定する、この意味において活きた店頭装飾參考書である（福岡市渡邊町福岡日日新聞社、價一圓五十錢）

家族的獨立小農法（橘孝三郎著）本書において著者の主張するところのものは勿論現社會一般に廣く平等には適用さるべくもないが、本書は著者の謂ふ人格的調和共同社會の單細胞さしての家族的獨小農に對する指針指導書である。彼橘は土を亡す一切は、また亡ぶさいひ、土の日本建設を叫んでゐる。大地の勤勞さ自治協同の輝しい更生社會への彼の理論的な展開を知る時、本書は明日の日本に於ける平和なる獨立小農に對する絕好無二な指導書たる性質を失はないだらう（發行所東京牛込揚場町建設社、價一圓）

日本經濟年報 第十六輯（昭和九年第一回半期版）第一部「我國における新興工業の躍進さ其役割」はこの發展の過程さこれが樣相を詳述し、全工業界に對するこの位地を細記してゐる、第二部「世界注視下に立つ日本勞働階級の狀態」はこの四半期間における我が國勞働界の推移さ、賃銀の趨勢並にその特質を敍述し、最近における勞働爭議の狀勢を書いてある、更に各經濟部面の分析さその見透しに關して各方面より檢討し末節に滿洲國間に惹起ぜる諸問題を槪說し、大豆恐慌問題から金融財界の大觀を掲げ居る、九年度の第一四半期における日滿經濟の趨勢を察知するに好個の資料（發行所東京日本橋本石町三ノ二東洋經濟新報社、價一圓）

●●● 人生創造（六月號）人類愛に不斷の努力をさゝげてこゝに十年、いよ／＼基礎を固めて、足どりも堅實に、滿十年記念號さ題して好讀物滿載（發行所千葉市千葉寺町一三四八其社、價卅錢）

出版界

出版界の流行さいへば圓本時代から廉價シリーズ時代、やがては故人全集時代から此頃は、まさに一種の辭典時代まづ平凡社の「百科大辭典」がチョッさ當りをみせたさ思つたら續けざまに何だかださ名目をくつつけた百科辭典が早くも五六種も出版されてこのさころ書店の店頭には辭典の洪水を現出してゐる有樣。

◇

詩人草野心平が「文藝」六月號で「此頃文藝復興の呼聲が頻りにする。これにつれて文藝時評も旺んになつて來てゐるが一人さして詩を批評する評論家の居ないのは如何なる理由か」さタンカをきつてゐるが、これに答へた譯か「新潮」六月號に河上徹太郎が「詩さ現代生活について」を書いてゐるその文中「此頃文藝復興の叫聲にかられて、詩は一體どういふことになるのださいふもの欲し氣な顏によく出遭ふが……」さ草野心平の大見得もアッサリ「物欲し氣な顏」にされてゐる。

名畫物語【9】 世界に誇る墨繪 長谷川等伯の代表作

◇「日本に歸れ」それは現代あらゆる方面のスローガンであります。東洋趣味も等しくその必要に迫られ、東洋復歸の運動は盛んに叫ばれつゝあります。そんならば東洋畫の眞を生かすものは何かさ申しますさ、私はやはり水墨畫（墨繪）が第一だらうさ思ひます。私達の傳統的な精神さ生活を生かすものは、只一つ國土にのみ與へられた獨自の材料を生かす事ではないでせうか。黑一色で自然諸相をつかみ、複雜な色彩を彷彿さす表現法こそ、世界に誇るべき東洋唯一の藝術であります。

◇本圖は桃山期に於ける水墨畫の名手、長谷川等伯の代表的作品であります。餘白に引いた金泥に非常な詩が含まれ餘韻嫋々たるものがあります。特に猿の見方は甚だ主觀的ではありますが鋭い自然觀照の結果は恐るべき力を持つて迫つて來ます。昨春東京帝室博物館の國寶陳列畫展覽會で最も好評を博した名作で私も一番この作に深い印象を與へられました。（本圖は六曲一双中の右半双の部分畫です）

南蠻彩船 (142)

鈴木氏亨作　布施長春畫

世音太郎 (八)

やがて、二つの黒い影が、世音太郎の隠れた土堤の方へ進んで來る。

「なんだらう?」

彼は笈摺を自分の傍へ引寄せた。

最初、蟻位に見えた黒い塊は、だん〳〵小鳥位に、いつの間にか犬位に見え、彼の視野近くなつて立派な人間が登場してきたのである。

「なんだ人間だ!」

「おい〳〵、譃だ。こんなところへ焚火をしてゐるのは?」

世音太郎は息を殺して、悟られないやうに、凝と胸を抱いた。

「仕樣がねえな、こんなところへ焚火をしやがつて、いつもの乞食共だな。

もう一人がつぶやいた」

火影にぱつと照らし出されて、二人の男は石田政澄配下の番人さ

叩いたりしてゐる。

「居るんだらうと思つたが……焚火を消さずに何處かへ行つたのかも知れぬ」

「なアに、そんなことはねえ。確にゐるに違ひねえ」

二人の會話に、耳を澄ましてゐた世音太郎は、吾身の危險を豫知した。

身に寸鐵を帶びてゐない彼だ。――守らうにも守るべき何ものもない。

彼は、それと自覺しながら、いつも刀と云ふものを帶びてゐないでだ。二人の番人に發見されゝばそれまでだ。危險は刻々に迫つてゐる。

「おい〳〵、いつまでこんなところにゐたつて仕樣がない。焚火を消して歸らうぢやないか」

「だが待てよ。も少し搜さう。ひよつとして世音太郎つて男に出會したら、さんだ拾ひものをするわけだからな!」

解つた。

「確にこの邊にゐるに相違ない。どうしやがつたかな」

後からきた一人が、突棒のやうなもので、枯草の上を薙いだり、

「まさか、こんな處に愚圖々々してはゐまい。今夜あたりは浪花の町の旅人宿の溫かい布團の上で、いゝ夢を見ながらぐつすり寢込んでゐるだらう」

「それもさうだ。助左衛門樣が一萬兩で買ふといつた奴だ。太閤樣にでも見せれば、十萬兩にならぬとも限らぬ」

「慾のない奴もあつたもんだ。俺なら高須の里の太夫でも身受けして、紀州の湯之川へ湯治と洒落込むがなア」

「避寒旅行か。手前一人、そんな手はなからう」

「一萬兩入つたらといふ話さ」

「ここまで慾が突張つてるか分らねえ、だが待てよ。なんだか、地虫が泣いてゐるやうぢや」

二人は耳を澄ました。

地の底から、哀切なかぼそい聲が、絶え〴〵に聞えてくるのだ。

「蟲の聲にしちや細々としてゐる霜が下りやうといふ寒空に地蟲が泣く筈がない」

「なんだ、聞えなくなつたぜ」

「やつぱりなんにもゐなかつたんだ。歸るとしよう。こんなところにゐてもしようがない」

「火を消して行かうか?」

「乞食にも功德だ。そのまゝ放つておかう。風もないやうだ。四邊に燃えつきやしない」

かさッ〳〵と音を立てゝ、二人の番人は渡し小屋へ姿を消した。

世音太郎は、ほつとした。寒空に、脂汗が膚をびつしよりしてゐる。

彼は愛藏の笛で、こつそり得意の一吹、地蟲の泣く音を出して危い場面を遁れたが、もし彼に名笛「いざさらば」が無かつたら、恐らく、いまごろは二人の番人に縛られてゐたであらう――。

「油斷がならない!明朝はうまく逃げをふせるかな」

本社主催 臨時手合戰譜

五段 井上孝平（東京）　二子三段 奥平文吾（大連）

【7】

○一一三か十二　●一一四ぬ十七
○一一五た十八　●一一六る十九
○一一七ぬ十九　●一一八へ十七
○一一九へ十六　●一二〇ち十七
○一二一さ十七　●一二二さ十八
○一二三ち十九　●一二四わ十一
○一二五か八　●一二六は六
○一二七に十六　●一二八る一
○一二九ぬ五　●一三〇へ二
○一三一へ三　●一三二ほ三
○一三三ろ七　●一三四ろ六
○一三五い六　●一三六い五
○一三七い七　●一三八ほ十四

井上五段評記

白の百十三と中央を押し曲げた時は此の末大問題ひさへ起こらねば幾分の利算白に殘りはせぬかとの立て方ではあつたが果して如何、勿論下方部の味も何となく薄氣味惡からざるにあらねど、黒としては幾分寄せ劫姿を編み出すとしても（い）の覗きといふ辛らい資本を卸さればならぬため容易に決行出來ないと思ふた、併し厭味といへば、やはり厭味、百二十七に至つて暗に百三十八の挾み越しを含んでの補ひも一には算盤關係からでもあるが要は是等の煩らひを根絶するに出でたこと勿論である、百三十三の下がりも黒から反對に百三十四へ下がり綰れ粘ぎの手順になれば目前四目の得喪に關するもの、黒としても今更ら痛に障つた風情、其儘手を拔いての百卅八の粘ぎは碁の氣合上常にある圖面である

本社特選 新棋戰【其五】

平香交香落番　四段 梶一郎　三段 加藤慶次

【圖は六三銀迄の局面】

☖梶氏持駒　飛歩歩　☗加藤氏持駒　歩三

☖四六角　☗五七歩
☖同金　☗八八角
☖六四歩　☗七二銀
☖七一飛　☗六二金
☖九一飛成　☗八九馬
☖五五角　☗四四桂

累計六十二手

土居八段講評

加藤君は敵の六四歩に對して五四銀と上つては、敵に五五歩と打たれていけないので、形を損じて後手を引くけれど、本局の七二銀退きは已むを得ない、但し六二金の處は不利の局面には相違ないが、之れでは形が亂るゝから、八五桂と捌く方が優る。

萩原七段解說

加藤氏の五七歩は、八九飛成では七三角と成られ、又七四飛成では五五銀、八八角成、六四歩と打たれて惡いのであるから、敵の陣容を亂す意味と飛車の當りを消す含みである梶氏の同金は、四八金と寄ると八八角成て、次に八九馬の時五六銀に當つて後手を引いて面白くないので、同金と取つたのである、加藤氏の八八角成は、五七同角と切つて同角、八九飛成で五五角と打たれて惡いのである、梶氏の六四歩は急所の一撃で、この順により次に七一飛の先手の打込みを生じて充分なる棋勢となつたのである次に五五角は、九一龍の偉力を以て敵の手駒を費やさす目的で、加藤氏の四四桂の受けは止むを得ないのである。

ラヂオ

大連（JQAK 六五〇KC）五月二十九日

午後の部

五・三〇　支那語講座「テキスト第七十六課」滿鐵學務部秩父固太郎

六・三〇（岡山より中繼）講演「技術の社會化の利弊について」醫學博士暉峻義等

七・〇〇（東京より）歌謠曲一、夢の浮橋、島田芳文作詞江口夜詩作曲二、こころ意氣、西條八十作詞佐々紅華作曲三、戀はひとすじ、西條八十作詞佐々紅華作曲四、ホホほんとに佐藤惣之助作詞佐々紅華作曲五、木曾路戀しや、佐藤惣之助作詞佐々紅華作曲（唄）豆千代（三味線）三代吉（同）喜美榮（伴奏）コロンビヤオームストラ

七・二〇（東京より）義太夫―大日本淨瑠璃義太夫協會發會式（日比谷公會堂）より中繼―「壇浦兜軍記」（阿古屋琴責めの段）島山庄司重忠（竹本津太夫）遊君阿古屋（竹本土佐太夫）岩永左衛門（豐竹古靱太夫）三味線（野澤吉兵衛）ツレ彈（竹澤團六）琴（鶴澤友平）胡弓（野澤市松）

八・五〇　謠曲「葵上」シテ（岩村櫻roughly）ツレ（山上太圭）ワキ（梅田正二）ワキツレ（竹林安吉）地）滿櫻會員一同

九・一〇（大連と同じ）（新京・奉天プロ未着）

京城（JODK 九〇〇KC）五月二十九日

午前の部

六・三〇（東京より）基礎獨語講座（二十二）橋本忠夫

午後の部

〇・〇五　管絃樂一、曠野の響き（ローリンソン作曲）二、氣まぐれな森の妖精（ロージー作曲）三、ハンガリアンダンス第九（ブラームス作曲）DKオーケストラ

二・〇〇　家庭講座「夏向きのお菓子の作り方」山内慈平

四・三〇　野球試合實況（京城實業野球聯盟リーグ戰）――龍山グラウンドより中繼――「鐵道對京電」

六・〇〇（東京より）齊唱と合唱一、齊唱（イ）子供のテキスト特選童謠（五月分）（ロ）ばんざいばんざい皇子さま（ロ）晩春（ハ）ひばり（ニ）新綠（ホ）雲の姿（ヘ）千鳥二、合唱（イ）五月（ロ）春の夜の追憶（ハ）ヴエニスの船歌　JOAK唱歌隊、伴奏丹生健夫、指揮吉原規

六・二〇（東京より）コドモの新聞村岡花子

六・二五（京都より）英語講座（四ノ四）壽岳文章

七・三〇（大阪より）講演

八・〇〇　義太夫――日比谷公會

養鷄界

非常に有利な バタリー養鷄法

手數が少なく素人でも狹い土地で五百羽千羽も飼養出來、一日二ケ三ケ產卵する驚異的新方法、創始者吉井氏『婦人俱樂部』六月號に詳細發表大評判

ラヂオ相談 ③

電氣コンロやアイロンの使用に

【問】熱河省の北票炭礦の炭礦社宅に居るものですが此の炭礦内は電壓二二〇ボルトで御座いますのでソケットを用ひて變電いたし一方はラヂオ他方には百ボルトの電球をつけて居ります、それでこの電球をつける所に百ボルトの電氣アイロン又はコンロを用ひてはいけませんでせうか、勿論點滅はラヂオのスヰッチにて致すつもりで御座います、ラヂオも損傷せずこれが用ひられましたなら如何に便利かと思ひますので右御教示を仰ぎたく存じます。（北票・清水藤枝）

今のまゝでは不能

【答】變壓器を用ひて二二〇Vを一〇〇Vに降下すれば電氣アイロン及びコンロを使用できますが今のまゝでは用ひられません（電々會社、係）

大連が聽取出來ぬ

【問】RCAヴイクター六球式ですけれど二、三日前から大連の放送が入りません、京城等は入るのですけれど……何所に故障があるのでせうか、素人でも直せるものでしたらお敎へ下さい。（大連醫院下居住者）

素人は調整できぬ

【答】御助蓄電器又は中間周波變壓器をおいじりになつたのではないかと思ひますが、素人の方では調整が困難です。（電々會社、係）

内地の放送は全部大連で中繼するか

【問】一、內地放送のラヂオは全部大連で中繼放送しますか。

二、大連放送のラヂオは何球位で聞かれますか。

三、新京、奉天、京城等のラヂオは何球で聞かれますか。

四、ラヂオは何製（何印）が良いのでせうか。（大連・大石生）

全部すると限らぬ

【答】一、現在では夜間の演藝及び晝間の特別放送のみを中繼して居ります。

二、三球で充分聽取出來ます。

三、大連では四球以上でないと聞けません。

四、何製が良いといふことはありませんから、ラヂオ屋で試聽の上お選びになつた方が良いでせう。（電々會社、係）

ラヂオ聽取者のご相談に應ず

わが滿洲のラヂオ界は、滿洲事變を契機として異常の發達を遂げ、聽取者の如き全滿を通じて二萬に垂々とする有樣ですこゝにおいて本社は、一般聽取者の利便に供するため、在滿各紙に率先して「ラヂオ相談欄」を新設しました、左の小規に從つてせい〴〵ご利用下さい。

相談小規
一、ラヂオに關する一切の事項
一、ハガキに限る
一、宛名　大連市東公園町滿洲日報社內「ラヂオ相談係」

昭和九年五月

滿洲日報社

龍攘虎搏の爭に日本武道の精華
皇帝・皇妹と共に御興深げ
きのふの御前試合

【新京特電二十八日發】一代の歴史を飾る光榮の選士晴れの御前試合はいよ〳〵二十八日午前十時四十分より宮廷府內庭に於て開始され劍道紅白試合に移つたが、紅白兩軍の經過左の如くである(三本勝負○印勝)

劍道紅白試合

紅班		白班
○林初段	面小手	大板二段
○船津二段	面小手	古賀二段
中島二段	胴小手	植山二段○
近藤二段	面二本	河合三段○
○川島三段	面二本	天坂三段
○中村三段	面 胴	新川三段
○外村三段	面小手	古川三段
坂本三段	面小手	大浦三段○
○高木四段	面一本	宮澤四段
山口五段	引 分	林四段

(審判岡田、工藤、木村、星野、各教士)

かくて劍道試合は紅白接戰の中に同十一時半終了休憩に入り、同十一時四十分皇帝陛下御退席同十一時五十分皇帝御着席を待つて柔道紅白試合を開始、兩班とも接戰を續け日本武道の妙技と精華を天覽に供し午後零時四十分晴れの天覽試合は茲に滯りなく終了した、その日陛下には日本武道の數々の妙技を御覽になりいとも御滿足の模樣であつた、皇妹も御陪觀遊ばされ各選士もこの榮光に最後まで龍虎相搏つ必死の業をつくし、全滿最初の天覽武道試合は盛況裡に幕を閉ぢた、なほ試合終了後畏くも皇帝陛下には出場選士御慰勞の思召を以て午餐を賜つた、柔道の經過左の如し

柔道紅白試合

紅班		白班
伊藤五段	引 分	吉原五段
石川五段	引 分	星五段
田中五段	引 分	松澤五段
眞野四段	押へ込み	東四段○
金山四段	引 分	佐藤四段
畑四段	逆 手	花田四段○
岩佐四段	押へ込み	山崎四段○
藤田三段	跳 巻	奧野三段○
渡邊三段	イタミ分	眞下三段
井口三段	引 分	小野三段
○高橋初段	押へ込み	池尻初段

(審判小谷、神田、鯨岡、竹村、天田各六段)

中學生に教へる『滿洲讀本』成る
九月から正課教授

【奉天特電二十八日發】滿洲に於ける中等學校は氣候風土共に內地と異る特種地域なるため地理、歴史、實業等は滿洲獨特の教材を擧げて教育する必要ありとの事で、全滿中等學校三十五校より委員を擧げ研究の結果滿洲の實情に適合した教科書を編纂する事となり、先に大阪の三省堂に依頼した事は既報の通りであるが三省堂でも極めて力を注ぎ印刷にとりかゝり五百七十頁よりなる滿洲事情の整理を終りこの程校正刷りを送つて來たが、此の再校も終つたので愈々印刷にとりかゝり來る九月の新學期より全滿中等學校に之を教材として一時間乃至二時間の正課として課せられることになつた

尚內地中等學校に於いても日滿關係が益々密接となり卒業後滿洲の事情を知つて置く必要に迫られるので、之を教材として利用されるに至るであらうと言はれ、滿洲事情の編纂は各方面より多大の期待をかけられて居る

皇軍死者氏名
敵の遺棄死體四十
軍用列車顚覆事件

【ハルピン特電二十八日發】北鐵東部線方面において匪賊討伐中の吉本部隊は、二十六日午後三時頃穆稜鐵道八面通驛より南方三キロの地點三道河子において列車顚覆と同時に匪賊の襲撃を受け死傷數十名を出した、賊は中狹匪約五百で鐵め木橋約二メートルを破壞し潛伏してゐたもので、列車はこれがため機關車一、貨車四輛顚覆し匪賊は附近の高地から一齊射撃を浴びせたのでわが軍これに應戰したが、夜に入り賊は數回に亘り夜襲し來り二十七日拂曉撃退した、敵の遺棄死體四十、運搬して逃げた死傷者數十名あり兵器多數を鹵獲したが、わが損害は

◆戰死者 軍曹渡邊清、上等兵成瀨義章、民田德藏、清水八郎、二等兵三尾勇雄、田島彌市、小林和泉、山田正次、山口キデン、河井清一、山田壽幸、後藤兼久

◆重輕傷 二十六名

なほこれがため同鐵道の復舊は二三日を要する模樣である

防空獻金打合會

守れ旅大の空

愛市の熱情に訴ふ 六十萬圓の獻金
滿鐵、銀行會社等も大發奮
展開された防空運動

大連市は空襲に對し裸の狀態にあり、而も一朝事あるとき眞先に爆彈を見舞はれることは疑ふ餘地なく空襲禍を想像するだに慄然として膚に粟を生ずるものがある、この見地より小川市長、御影池民政署長、山西滿鐵理事、高田商議會頭、高柳將軍、岩井在鄕軍人分會長、大內市會議長等の間に市民防空獻金計畫の議が醸熟したが、關東州防空演習を目前に控へて、小川市長の東奔西走により滿鐵初めAクラスにおいて非常の奮發によりそれ〴〵多額の寄附を內諾し大體の成立成るに至つた、茲において別項の如く大々的獻金運動の第一聲が擧げられたが、募金額は滿鐵二十五萬圓、銀行會社一般等約四十五萬圓、その他滿洲國人側相當額を見込まれてをり、一部を防空演習費用に充つるほか、最低六十萬圓を軍部當局に獻金して大連市の防空設備を充實せんとするものである、而して一般募集計畫內容は市役所、民政署、滿鐵、商議、新聞社等發起人の最後的打合を經て一兩日中正式に發表されるであらう、市の大空は市民の力を以て護るべく備へあれば患なし、三十五萬市民は全き理解のもとに愛市愛國の熱情をたぎらせ以て此の大事業を是が非でも克服しなければならない

有力者間に迸る愛市防空の熱情
きのふ獻金打合會

大連市民防空獻金運動は愈々二十八日午後一時ヤマトホテルの打合會にスタートを切つた、卽ち小川市長は一般獻金計畫を發表するに先だち有力者方面の特別の贊助を懇請すべく案內狀を發したところ關山旅順要塞司令官、御影池民政署長、高田商議會頭、寺田大連署長、高柳中將、岩井少將、石本滿鐵總務部長、福本稅關長、井上電々總務部長、櫻井正隆各銀行代表、西正金、古田鮮銀、村井滿銀、望月東拓、寺田三菱、阿部三井、山口郵船各支店長、小澤、松田正副區長聯合會長、深川莊吉氏、相生由太郎氏初め約八十名の參集あり

午餐を共にしたのち小川市長立つて、別項所載の談話と大體同趣旨の挨拶をなして切に參列者の協力援助を求め、配付されたる一千圓以上全部並に一千圓以下一部の割當金額は資力並に滿洲景氣の餘慶等を參酌して試みに記載したるに過ぎず、固より押付くべき性質のものでなく只管有力者の應分の自發的獻金を懇請する旨開陳すれば關山司令官より日本の防空設備は列強より十年後れてをり大連の防備も見るべきものなく、而も國交斷絶に先行して空襲を受くる危險大いにあるが、大連市民が率先して防空獻金をなし軍備の不備を補はんとする快擧を衷心感謝して有終の美を濟さんことを切望し御影池民政署長も當局よりの參畫者として官邊においても小川市長と全然同樣の見解並に希望を抱懷する旨述べ、最後に高田商議會頭は滿洲景氣の惠澤は主として大連市に吸收されてをり、市民が應分の獻金をなすは寧ろ市民當然の責務かと考へられると斷じた、かくて獻金運動第一歩は非常の好調裡に經過して大なる足跡を印し三時散會した

旅大の防空は尊い一錢から
熱心に語る知名士

小川市長談 御承知の通り從來の戰爭においては後方地帶を攻撃される虞が殆どなかつたが、今日では後方の空襲を受くることも必定であり、殊に大連は日滿を結ぶ海陸の要衝なれば特に空襲を受けるものと覺悟せねばならぬ、固より防空施設は政府においてやるべきだが、それだけでは甚だ不充分だと軍部方面から平素聞及んでゐるので防空獻金を計畫したのであるが、先づ銀行會社など資力ある方面から應分の寄附を願つたところ滿鐵初め主だつた方面の諒解を得、大體募集額に達する見込がついたので今日集まつて頂いた次第である、また邦人と安危を共にする滿洲國人の有力者方面に百餘名にも御相談してゐる、いふまでもなく我等の大連市を護るための獻金である以上、一般市民各位にも應分の御奮發を願ひたいと考へてをり、其の計畫細目については關係方面と協議の上一兩日中に發表するつもりである

御影池署長談 大連市民において愈々防空獻金運動を起されることは最も機宜を得たるものとして全幅の共鳴と深甚なる敬意を表するものであつて、折角防空の必要を充分認識理解されて凡て自發的に豫期の成果を擧げんことを希望して已まぬ

高田會頭談 自分も市長より終始相談を受けたが洵に結構な企てゞある、全市民が愛市の念に燃え協力一致氣持よく自發的にそれ〴〵應分の義金を醵出し、以て市民自ら我等の空を護るといふ自覺を高揚したいものである

岩井分會長談 國費には自ら限りあり、都市防空設備まではなか〳〵屆きかねるので之を補ふべく市民の手において防空に關心を有つことは寧ろ市民當然の責務かとも考へられるし、この意味において今度の獻金運動は是非とも豫期以上の成績を擧げたいものである

山西理事談 今後の戰爭は空中戰に終始し從つて戰線遠く離れた都市や各種營造物への襲撃が行はれることは常に覺悟せねばならぬが、殊に滿鐵は滿洲の大動脈であるだけに用意を怠つてはならぬ、人命の貴重なことは論外として、滿鐵のごとき公共機關なかんづく鐵道、埠頭、船舶、工場、製鐵所、炭礦等を破壞されると忽ち滿洲は大混亂に陷りひいては前線の戰鬪に重大な惡影響を及ぼす虞がある、故に滿鐵としては一般市民と協力して滿鐵の社業が如何なる危急な場合でも平生通り、いな平生より遙に高き能率を以て運用されるやう常に防護に準備を整へて置かればならぬから、今次の防空獻金運動は最も有意義なものとして双手を揚げて贊成するものである

東鄕元帥平癒祈願
けさ大連神社にて
皆さんお祈しませう

東鄕元帥危篤の報一度傳はるや上は畏くも聖上陛下より下は可憐な小學兒童まで、心から元帥の平癒を念じてゐるが二十八日夜の病勢は漸々危險を傳へつゝあり、帝國在鄕軍人聯合會大連海軍分會では取分け元帥の容態を深憂し今朝午前七時半を期して大連神社に〃東鄕元帥平癒祈願〃を行ふ事になり、愛國の士の參列を切望してゐる

因に昨二十八日夜に至つて大連神社社頭に額づき平癒を祈る奇特の人々もチラホラ見られた由にて、この全國的祈願に神靈の加護を垂れ給はん事を切願してやまない

白玉山招魂祭に列車運賃割引
鐵道部が社會奉仕

滿鐵々道部では來る六月八日旅順白玉山で執行される招魂祭に際し社會奉仕の立場から參拜客一般に對し左の如く列車運賃の割引を行ふことゝなつた

◆割引區間 イ、遺族—社線各驛より旅順驛行往復 ロ、一般參拜客—大連、瓦房店間各驛および旅順線各驛より旅順行往復

◆割引期間 イ、遺族—六月六日より八日まで ロ、一般參拜客—六月八日當日限り

◆通用期間—通常往復乘車券に同

◆等級および割引率 イ、遺族—二、三等五割引 ロ、一般參拜者—二、三等二割引

人質を救出
三拉山を衝き

【奉天特電二十八日發】復縣警察隊及び莊河縣警察隊は協力して匪團の根據地三拉山を二十七日包圍し、一齊に討伐を決行し匪賊六名を射殺し匪賊のために拉致されてゐた人質邦人一名滿人五名を救出した

病氣から服毒

【奉天特電二十八日發】原籍栃木縣生れ市內住吉町居住松山薫(二二)=假名=が服毒苦悶中二十八日午前九時頃家人が發見醫大病院に擔ぎ込み生命は取り止める模樣であるが薫は醫大病院に附添婦として働いて居る母親と製本を副業にして居る兄と最近內地より職を求めて來奉した友人との四人暮しで本人は肺結核に罹り長男もこれで死亡して居るので前途を悲觀してカルモチン多量を嚥下して自殺を圖つたものである

安圖縣城救はる

【奉天特電二十八日發】約二千名の共產匪から包圍されて危機に瀕して居つた安圖縣城は滿洲國軍混成第七旅が廿七日午後二時匪賊團を擊退して入城したので數日間無援孤立に陷つて瀕死の籠城を續けて居た縣民は死地より脫したが、大沙河附近にあつた匪賊團は滿洲國軍に擊退される際に民家七十餘戶に放火掠奪をなし黃泥河子方面に逃走した

三對一で滿鐵惜敗
對師同蹴球戰

大連蹴球聯盟春季リーグ戰十三日目大連滿鐵對師同俱樂部戰は二十八日午後五時より大連運動場において王銘堂(主審)許應郡、久道(線審)三氏審判の下に開始したが三對一で滿鐵惜敗した

五分毎の得點

	(前半)滿	(前半)師	(後半)滿	(後半)師
	0	0	0	0
	1	0	0	0
	0	0	0	1
	0	0	0	0
	0	0	0	1
	0	1	0	0
	0	0	0	0
計	1	1	0	2

合計3—1

◇前半…(滿鐵トスに勝ち風下プール反對側に陣し師同キツクオフ)滿鐵直ちに攻入り一分右CKを得しも好機なく師同もまたゴールに迫るも成らず裡七分滿鐵PKを得本田のPKなつて先取▼爾後滿鐵優勢を示ししば〳〵ゴール前に殺到するも得點なく二十四分滿鐵武藤、內藤のコンビで攻入り和田中央よりシユートせしも惜しくもオーバーし却つて二十八分師同右より攻入り趙の中央へのパスを長瀨ミス・ヘツデイングして同點の一點を與へる▼後一進一退のゲームで前半を終る

◇後半…開始十五分師同中央線附近より劉のパスを趙右翼で受けてFB線を拔いて中央ゴール前にパスし混戰の球を范得てシユート成り形勢逆轉す▼更に二十二分師同HBよりのパスを趙受けてドリブルFB線を拔いて中央ゴール前パス宋のシユートなつて得點を增す▼頽勢挽回の滿鐵盛んに攻入らんとするもミス・パス多く遂にものにならず

(師同) GK [illegible] FB [illegible] HB [illegible] FW [illegible]

(滿鐵) 本齋 GK 添瀨 FB 口藤 HB 垣吉 FW 內和三顯古武山長山田藤田緞 [illegible]

	師同	滿鐵
GK	9	10
CK	1	7
FK	2	4
PK	0	1

リーグ戰戰績表 (二十八日まで×印は未戰)

	滿	工	隆	師	大	三	得點
滿鐵	：	2	0	0	2	2	6
工華	0	：	×	2	2	2	6
隆華	2	×	：	1	×	2	5
師同	2	0	1	：	×	2	5
大青	0	0	×	×	：	1	1
三井	0	0	0	0	1	：	1

關學蹴球部試合日程

日本學生蹴球界の雄、關西學院蹴球チーム一行は來る六月三日着はるびん丸で來連することに決定したが、滿鐵運動會蹴球部では大連蹴球聯盟と種々打ち合せの結果大連における四試合は滿鐵と二回戰及び大連青年會、隆華、工華、師同四俱樂部より選拔した全關東州チームと二回戰を左の日程の下に行ふことに內定した

▲四日午後五時、對滿鐵第一回戰▲五日同五時、對全關東州第一回戰▲七日同五時、對全關東州第二回戰▲八日同五時、對滿鐵第二回戰

尚一行のメンバー左の如し

(總監督)那須生平教授、先輩伊藤明雄、マネイヂヤ酒井基介(選手)(FW)小林、田中、村井、田邊、中澤、朝田、野澤、立上(HB)清水、三田、前田、笠井(FB)松井、林、宮部(GK)西川

忠靈塔建設基金(本社寄託)

寄附者芳名(五月廿八日夕迄の分)

▲金五百圓也 大連取引所信託株式會社
▲金二百二十一圓也 國際運輸大連本社築島信司以下二百五十一名
▲金百九圓五十錢也 福昌公司社員有志
計 八百三十圓五十錢
累計 一萬三千五百七十八圓七十四錢也

けふのメモ

◆鄕軍大連東公園分會 午後五時より滿鐵俱樂部に於て第十一回定期總會並に十年勤續會員表彰式開催

スポーツ

◇ラグビー…▼大連一中對工場工養戰 午後四時半より大連運動場で

安樂子

二十八日撫順から大連經由當地着の危險貨物中ダイナマイトが一本足りない、埠頭の荷役作業中紛失したか盜まれたらしい、何分たのむと水上署に手配通牒、僅か二百五十瓦のダイナマイトでもそれがどれ程の威力を持つてゐるかを考へるとゾッとする。

◇……

さあこれを見た水上署の司法係の刑事連、時節柄神經がピリピリしてゐる折だけに一樣に「しまつた」と許り係員總出動、文字通り探査の手は八方に飛び種々取調べたが、一向目ぼしいものもあがらない。

◇……

一同へト〳〵になつて歸署、よく調べて見るとその事件は正に舊聞に屬するもので既に四月二十日ダイナマイトが足りないと埠頭事務所からの急報で水上署係員が血まなこになつて搜查に當つたその同じ事件で、それが撫順迄行つて再び逆轉して水上署を驚かせたものだと、刑事連「ヒヤツとさせやがる」と刑事連氣焔を吐き出しにして汗を拭かしてゐた。

従四位勳二等大內丑之介病中の處藥石効なく五月二十四日午前七時千葉縣北條町鶴ヶ谷の自宅にて死去致候此段生前辱知の各位に御通知申上候

追而五月三十日午後二時より三時迄東京市淀橋區戶城町二丁目亮朝院に於て告別式執行致申候

男 秀一郎
親戚友人一同

元大連民政署長、當社取締役大內丑之介殿本月二十四日房州北條に於て逝去本月三十日於東京告別式執行相成候に付同日午後四時春日町大蓮寺に於て追悼會相營可申候御通知に代へ此段生前辱知各位に謹告候也

南滿洲興業株式會社

井出治
友人總代 御影池辰雄 有馬邊 小川順之助 赤塚彌太郎 高田友吉 有倉善次 五泉賢三 藤田壽夫

工業界と精華

滿洲日報
五月二十八日發行
發行所 株式會社滿洲日報社

内閣の死命を制する大藏疑獄の報告

小山法相の重大な決意

【東京特電二十八日發】大藏省疑獄事件に關して政府部内において檢察機關を輕視し、或は小山法相の指揮に對して疑義あるが如き言動を敢てし内閣居据りの口實として居る事實は各方面で論難されてゐるが、これに對し小山法相は假令事件の進展によつて内閣の基礎に重大動搖を來すことがあつても嚴たる國法の發動は阻止すべきものにあらずとの決意を固め中間報告として首相或は閣議席上で事件の眞相を明示しやうとしてゐるが、その時期は多分今週末或は來週早々となる模樣で、而もその報告内容は藏相の責任を回避し難き苛烈なものたるべきことは想像に難くないので此法相の報告は實に内閣の死命を制するものと重視されてゐる

内閣後繼難から政局依然混沌

政民各派頻りに暗躍

【東京特電二十八日發】現内閣は場合によりて藏相を入替へても居据りを考慮し所謂樂觀主義をとつてゐるので後繼難と共に政局は依然混沌狀態を續けてゐる有力な宇垣氏には最も強き反對あり、淸浦伯は何分にも高齡であり、そこで平沼、鈴木氏の外德川公や樞府議長になつたばかりの一木氏まで噂に上つてゐるが、平沼派は形勢不利と見て勝田主計氏を中心に淸浦派に合流せんとし、宇垣派は民政黨と貴族院、政友會、國同の各一部を糾合せんとし、平沼派と政友會の鈴木總裁派は極力宇垣、淸浦兩氏を排擊しつゝあり、民政黨は宇垣、淸浦兩氏どちらでも可いが鈴木總裁に對しては絕對反對である、かくして宇垣、淸浦兩氏共に進出難の場合内閣居据りの可能性があるので大命再降下說もある

内閣には鈴木一派は反對しても床次、久原系よりは個人的に入閣するだらう、或ひはこのため分裂騷ぎが起るかと成行きを注意してゐる、軍部の反對等で宇垣總督の出馬が困難の際は淸浦伯でも已むを得ずと黨内大部は見てゐる、但し小橋、櫻内、松田、大麻の諸氏其の他淸浦伯の近親者は老軀を案じて伯の出馬を引止めてゐる、淸浦伯も後繼首相には宇垣總督を推擧したるも、場合によつてはその出馬を餘儀なくされん、淸浦伯の場合同鄕で且つ親密な安達國同總裁の入閣を恐れるが杞憂だらうとの樂觀論が勝ちを占めてゐる、民政首腦部は來月初めか十日前後に政變來ると豫想して居る

宇垣内閣の出現希望

民政黨の態度

【東京二十八日發國通】淸浦伯の歸京と三十一日の宇垣朝鮮總督の上京で政界は一段の活氣を呈して來つた、政友鈴木總裁は周圍の幹部をして鈴木以外の後繼内閣は斷乎排擊すると放送せしめ、民政黨に向ひ聯立内閣の下相談を持ちかけて來た、民政では殆ど全部鈴木總裁を嫌ひ、床次竹二郎氏ならいざ知らず首相の器でない鈴木の聯立内閣は斷るといふのが首腦部の意向だ、民政は未だ憲政常道復歸困難で政黨を基礎の非常時内閣も已むを得ぬとの建前より黨を擧げて宇垣内閣の出現を希望し、賴母木、富田、川崎克、牧山諸氏の宇垣派をはじめ、町田、櫻内、川崎卓吉諸氏の主流も皆熱心に贊成し、宇垣

全國財政會議可決案

【南京二十七日發國通】南京に開會中の全國財政會議は二十六日午前、午後の二回に亘つて大會を開き審查會決議案の討議を行つたが主なる可決案左の如し

一、苛捐雜稅撤廢の實行便法
一、營業稅改正案
一、農村金融救濟案
一、外國銀行の紙幣發行權回收を外交部に要求するの案

御召列車運轉注意

一兩日中示達

滿鐵鐵道部では秩父御名代宮殿下の御來滿に際し本部各關係者の間に具體的な準備打合せを了し着々準備を進めてゐるが、二十八日中に重役會議の決裁を求めたうへ、現場監督者たる各鐵道事務所長に對し御召列車運轉並びに取扱に關する事項の大綱を一兩日中にそれぞれ示達することゝなつたが、その內容は(一)列車運轉に關する注意(二)線路警備方法の二點で運轉注意としては御召列車に限らず、御召列車の運行に關係を持つ各旅客、貨物車の運轉にまで指示を與へたもので、貨物列車は御召列車との途中すれ違ひを禁止して次驛に待合せることゝし、旅客列車はすれ違ひの際は徐行せしめて萬全を期し、線路警備に關しては會社規定の線路警備心得第二種によるの他更に嚴重なる警戒を加へることゝした、なほ各鐵道事務所長は本部からの大綱指示により直に細則的注意をこれに加へ各現場主任者に內達し運轉の萬全を期することになつてゐる

貴族院議員團

新京各方面訪問

【新京特電二十八日發】裏松友光子爵外十名の貴族院議員團滿洲視察團一行は二十七日午後九時半着列車で吉林より來京、ヤマトホテルに投宿したが、二十八日は午前八時半新京神社參拜後同九時國務院に鄭總理、宇佐美顧問その他遠藤廳長及び各參議を歷訪後、同十時滿洲國各部を初め中央銀行、市公署、國都建設局等を訪問し、午後は軍司令官、正副參謀長、大使館、海軍部、憲兵隊司令部を歷訪、午後六時半ヤマトホテルにおける軍司令官の招宴に臨み、二十九日は午前十時半宮廷府に參內、皇帝陛下に拜謁し正午鄭首相の招宴に列し午後は南嶺寬城子の戰蹟を弔問し午後七時八千代における宇佐美顧問の招宴に列席後三十日午前八時半發北鐵南部線でハルビンへ向ふ筈である

滿鐵重役賞與

五十萬圓は決して多過ぎぬ

拓務、大藏の諒解濟

滿鐵の昭和八年度決算は既に關東廳の認可も終り中央に移され竹中理事および市川經理部長が上京說明の衝に當つて居るが、最近利益分配案中の重役賞與五十萬圓が拓務省および大藏省で問題となり、通過が危ぶまれてゐるとの說が傳へられ一部の注意を惹いてゐるが、滿鐵當局は本問題は既に拓務省と大藏省の諒解を經てゐるので今さら引つかゝる筈はなく、滿鐵の原案通り通過するものとして問題にしてゐない、滿鐵決算における重役賞與は利益金の百分の二以內と定款で定められ大正元年度に三十萬圓となつてから大正七年度まで七年間三十萬圓がつゞき、大正八年一躍五十萬圓となり、爾來九年間五十萬圓を續けて昭和三年度から六十五萬圓となつた、昭和四年度も六十五萬圓を維持したが、昭和五年度は利益減退のため四十三萬圓に激減し六年度は六分配當に落ちた、めに利益配當中から重役賞與を捻出することが出來ず、政府の承認を得て經費中から三十萬圓を重役賞與に充當した、七年度は決算面の利益金は六千百萬圓に達したが、これは借款利子四千二百萬圓を計上した結果で純益は千九百萬圓であつたので、重役賞與は四十萬圓となつた、八年度は四千三百萬圓の純益を計上して居るので過去の例より見て五十萬圓は決して多しとせず、この點は主務省も認めて居ると

問題にならぬ

橋本主計課長談

この冬九年度豫算を持つて中央へ說明に行つた時、九年度の利益金の額に關聯して八年度の利益金の豫想の話が出た、その時私が恐らく四千萬圓を超すことにならうと話したら「百分の二で八十萬圓といふやうな事になるのではあるまいな」との話だつたから、恐らく五十萬圓位にならうと答へて置いた、これに對し主務省側も今迄の例から見て「その邊ならよからう」との

滿洲へ各種產業移民

伯國移民制限の對策として

拓務、外務主力を注ぐ

【東京二十八日發國通】拓務省はブラジルが排日的移民制限法を制定近く實施せんとするに鑑み外務省と協力善後策に腐心してゐるが、目下考究中の滿洲各種產業移民政策に主力を集中するを可とし、左の如き根本方針の下に陸軍、大藏兩省、關東軍並びに滿鐵と具體的折衝の上、來年度以降において實現を期せんとする模樣である

昭和七年度より試驗的に實施せる小規模の滿洲自衛農業移民計畫(每年五百名宛)を本年度限り變更し、來年度以降にて二十ケ年五十萬人、十ケ年二十萬人、五ケ年十萬人、一ケ年三萬人等の各種產業移民計畫案を樹立し、從來の農業移民の範圍を更に擴大して農商工、鑛山業等一般產業移民として集團移住せしめ、日滿合辦の移民農地會社及び移住協會等直接間接に必要な機關を施設する

東郷元帥容體

けふは前日よりも良好

【東京二十八日發國通】東郷元帥の病氣は喉頭癌であつて呼吸及び食事困難であるところから廿七日午前十時葡萄糖溶液と五〇〇グラムと強心劑の注射を行ひ更に引續きリユゲルの注射をなした、同夜に至り呼吸困難となり苦痛を訴へたので酸素吸入を行ひ此等の手當の結果、小康狀態となり同夜は安眠を得た、二十八日早朝、海軍省の國府田醫務局長が同邸に赴いて診察したところでは元帥の容體は前日より良好であつて目下の處急變なき模樣である

宮中に容體言上

昨夕侍從長を通じて

【東京二十八日發國通】東郷元帥の容體は危險となつたので令息彪氏は二十七日午後五時半宮中へ參內、鈴木侍從長を通じ元帥の容體を言上し、皇太后陛下、各宮家をはじめ牧野內府、本庄侍從武官長へ報告した、重態の元帥は麹町の自邸において南向の奥八疊に病臥し[illegible]神經痛で足腰立たぬテツ夫人(七〇)、彪氏夫人、看護婦三名、加藤主治醫が病床に侍し、枕頭には皇太后陛下御下賜の罌粟の花、床間には元帥刀が飾られてゐる、廿七日宵闇の頃、伏見軍令部總長宮殿下の御使として松永副官、齋藤首相、大角海相、谷口大將、末次大將、中村大將、山本大將、小林大將、野村大將、午後九時には財部大將、同十時には閑院總長宮殿下御使の泉名副官、東郷元帥の代理で靜岡縣へ出向した小笠原子も急ぎ歸京見舞に來た

各方面で平癒祈願

【東京二十八日發國通】思ひ出の海軍記念日に東郷元帥の病勢惡化の報一度傳はるや全國民はその容體を憂慮各方面から見舞電報は引きも切らず齋藤首相、一木樞府議長、湯淺宮相、瓜生大將、閑院參謀總長宮御使等續々と驅つけ邸內外は異常な緊張を加へて行つた門前には早くも容體を氣遣ふ人々が垣を作り通行く人も足音をしのばせて綠深む邸內の奥に臥する老元帥の平癒を默禱、日蓮宗の女行者も團扇太鼓の鳴を鎭めて祈願し、町內の田邊といふ老人は玄關の小部屋に端坐したまゝ徹夜で祈りを續け、明治神宮その他でも夜を徹して「國寶東郷」の快癒を祈つて憂ひの一夜を明かすものがある狀態だ

手術不可能

【東京二十八日發國通】元帥は昨夏より健康を害しこの二月以來相當憂慮すべき狀態がつゞいてゐた病勢加はり、二十六日加藤博士他四博士が協同診察し、喉頭癌を切開すべきや否やの協議したが老齡衰弱で手術不可能と決し出來る限り治療を加へ神かけて快癒を祈る他なしとなつた

けさ發表容體

【東京二十八日發國通】東郷元帥の容體に關し海軍省は二十八日午前十時左の如く發表した

體溫三六・三、脈搏一一八(時々結滞)、呼吸二六、昨夜安眠さる、食事攝取依然困難なるも今朝陛下御下賜の果汁を一口有難く頂戴せらる、意識明瞭

こゝ二、三日警戒必要

小笠原子爵談

【東京二十八日發國通】小笠原長生子は二十七日午後九時半東郷邸に參邸、病床の元帥を見舞つて十一時二十分辭去したが同子爵は語る

茲二、三日が最も警戒を要するといふ醫師の診斷で非常に心配してゐるが、今のところ急變があるやうなことは無い模樣である、元帥には二日程前もお目にかゝつたが流行性感冒や膀胱結石それに喉頭癌で衰弱してをられたが、それでも國事を念とせられ最近のことなど質問を受けたりなどしたのでこんなになられるとは思はなかつた、先程瓜生大將も病中子供さんに手を取られて御見舞されたが、日本海々戰に從軍されたお二方に會つて感慨無量だ

事だつたから今さらこれが問題になるなどといふことは絕對にあり得る筈がなく、何かの誤傳だと思つてゐる

演習中の皇軍にまたも不法射擊

非武裝地帶の保安隊

【天津特電二十八日發】非武裝地帶にある約一千の保安隊は屢々日支間の問題を惡化せしむる事件を惹起しつゝあるが、二十五日夜も灤州附近における日本軍の夜間演習に對し不法射擊をなしたので日本側ではこれに對し嚴重抗議をなした

大連市參事會

大連市においては二十八日午後三時市參事會を招集し左の議案を附議した

▲不動產管理に關する件
▲不動產處分の件(彌生高女家屋の一部)
▲昭和九年度歲入歲出豫算追加更正の件(市會議案)

右のうち不動產管理に關する件は西廣場市有空地一部五百三十六坪を六月十五日より本年九月十四日迄使用料一ケ月五十三圓にて大連道會々長若月太郎氏に臨時貸付けんとするものにして、大道會においては失業者並に渡世人に對する授產事業基金準備のため一般市民の納涼場を經營せんとするものである、なほ大連市會總會は三十日午後二時開會の豫定

憲法審議會の決議は無力

新任伯國總領事コ博士語る

【神戶二十八日發國通】移民制限問題で日本朝野の關心の的となつた伯國の新任神戶總領事オスカー・コレイヤー博士は夫人、令孃同伴二十七日リオデジアネイロ丸で海路橫濱から來神した、コレイヤー總領事は語る

憲法審議會が何をしやうと大統領が署名しなければ駄目だ、彼は內分の親友だ、決して日本の不利になるやうなことはしなからう、排日案のミゲル・コート氏は醫者であつて決して政治家でない、彼のいふ所はブラジル國民の意見ではない、日本國民はブラジル國民を信賴してくれ給へ、現に閣僚中最も有力なアメリカ氏は交通大臣として移民制限の不可を論じ、日伯兩國の相互依賴を強調してゐる、私は欣び勇んで日本へ來た、事實私もブラジルを發つ時にはこの問題は好轉してゐた、憲法審議會で何を協定してもそれは決して有力ではない、私は一部の無理解なブラジル人が策動によつて日伯關係に少しでも暗影を投じたことを殘念に思ふ

十河理事南支視察

十河滿鐵理事はさきに北支より中部支那にかけて視察旅行を行つたが、その繼續としてさらに南支旅行を行ふこととなり、近日中に出發の筈で、恐らく五月三十日の奉天丸で一先づ上海に赴くことにならう、北支および中支旅行が純然たる視察旅行であつたに拘らず內外より非常な注目を惹いたほどだから今次の南支旅行も時節柄各方面の注意を蒐むるであらう、なほ豫定は約一箇月間で、歸連する頃は任期滿了期になるから、重任か退任かの世評の喧しい今日、悠々と長期の旅行に出る同理事に對し社內でも大なる興味を以つて注視してゐる

衆議院議員團

三十日夜來連

滿鮮視察中の衆議院議員滿鮮視察團々長濱田國松氏以下一行十四名は三十日午後七時三十分大連着の急行はとで來連の豫定

西郷侯滿鐵訪問

明治天皇聖蹟保存會長西郷從德侯、副會長井上淸純男の兩氏は二十八日午前十時三十分滿鐵本社に林、八田正副總裁を訪問したが、折柄來連中の[illegible]司令官も來訪し約二十分間歡談した

大淵理事退院

扁桃腺炎のため入院中であつた滿鐵大淵理事は全快二十七日夕刻退院二十八日滿鐵本社に出社した

ばいかる丸船客

【門司特電二十八日發】三十日大連入港豫定ばいかる丸の主なる船客諸氏

電々會社々長山內靜夫、同社員和田義雄、參謀本部第三部長山田乙三、元長崎縣知事富永鴻、大阪朝日記者鈴木節雄、同小窪善吉、會社員湯淺武孫、同秋田佳作、商業中西光三、本多近造山阿戸雄、古澤丈作、橫山中佐滿洲國官吏山口二郎

人事

▲高橋廣治氏(日本家禽研究所々長) 同氏は日本に於ける養鷄の權威者として知られてゐるが二十九日朝入港豫定のうすりい丸にて來連、數日間滞連の筈
▲內野正夫氏(滿鐵計畫部審查役) 內地出張中のところ二十七日はとにて歸任
▲石黑英太郎氏(大阪府會議員) 二十八日午前七時四十分着列車にて來連
▲淸水本之助氏(關東廳土木課長) 同上歸連
▲大達茂雄氏(滿洲國法制局長) 廿八日午前九時發列車にて北行
▲茅原華山氏(著述家) 二十八日出帆香港丸にて內地へ
▲安岡正篤氏(金鷄學院學監) 同上
▲傷病兵一行九十名 同上

蛇角

名將東郷の前に東郷なく、名將東郷の後に東郷なし。

◇

米壽の元帥、天壽なほ久しからんことを祈るや切。

◇

政界丸いよ〳〵不安、グロツキイ船長曰く「何アに大丈夫」

◇

船客眼を白黑して曰く「ハテ一體何が大丈夫だらう」

◇

その船長候補者に十六代樣擔ぎ出し運動が起つた。

◇

これは船を進行させる代りに、逆行させる運動らしい。

◇

政界にも各種のニセ醫師團橫行す、御注意々々。

◇

夕散步去年の夏帽[illegible]り。

電氣協會總會

【新京特電二十八日發】社團法人滿洲電氣協會は來る三十日午後一時よりヤマトホテルにおいて第六回定時總會を開催、今後の電氣事業振興策について意見の交換をなし午後四時半より講演會に移り午後七時より懇親會に入り卅一日午前十時より送信所の視察をなす筈

朝鮮新聞支局

朝鮮新聞社では今般市內惠比須町二〇八に支局を開設野口芳良氏が支局長に就任した

七寶の柱 (11)

小島政二郎
岩田專太郎畫

馬に乘る女 (五)

「よかつたな、跛にならずに濟んで」

「あなたのお蔭だわ。あなたがゐて下さらなかつたら、私今頃は片輪になつてゐたでせうねえ」

「どうだ、この湯は感覺あるか」

「ええ」

「この湯は？」

「厭よ、くすぐつたいわ」

かなるは白い軀を[illegible]らした。

湯河原溫泉の浴場。

投げ出したかなるの腿の下を、湯船から溢れた溫泉がガラスのやうに流れてゐた。

「亂暴な切り方がしてあるぢやないか」

惣兵衛が、かなるの足の爪を見ながら云つた。

「そんなとこ見ちや厭」

慌てゝ引ツ込めようとした足首を、彼はつと摑んだ。

「放して。あ、くすぐつたい。放してよ」

「まあぢつとしてゐろよ。僕が上手にマニキユアして遣るから」

仕方なしに、かなるは彼の膝の上に足を任せた。

「どうしたの？ 男のくせにそんなことが旨いなんて」

「アメリカを放浪してゐた時に、手から口への仕事なら何でも覺えたその一つさ。不思議はない」

「本當に旨いのね」

兩手をうしろへ突いて、かなるはウツトリとなつてゐた。

「なあ、かなる」

惣兵衛は手を動かしながら、

「お前このまま堅氣になるか。いゝ機會だから」

「兄さんは一體どつちがいゝと思ふの？ どうせ兄さんに助けられた體なんだから、あなたのいゝやうにするわ」

二人が兄妹でないことは云ふまでもあるまい。大津惣兵衛とは假の名、本當は小平と云ふのが彼の姓だつた。彼の腕、背などには、過去を語る刀傷やピストルの跡が幾つもあつた。

「さうさな。僕としちや、映畫女優として一花お前に咲かさせて見たいよ」

「と云つて、×田ぢやもう私を使つちや呉れないわ」

「なあに、使はせようと思やあ、使はせることは造作ないが、あんなことがあつた後だからな、お前の方で働きにくからう。それよりや、××もありや、〇〇もある、お前にその氣があるなら、どつちへだつて嵌めてやることは出來るんだ」

「まあさうお。だけど、私にその方の才能あるかしら」

「そいつア、遣り遂げた奴は才能があると云ふことになるんだな。早い話が、僕なんかも、何も始めからこんな商賣往來にない職に才能があつた譯ぢやない。さうだらう？」

「ええ」

「して見りや、遣り遂げた奴が勝ちさ。勝てば、いつの時代だつて官軍だ」

「さうね」

「遣る氣があるなら、遣つて見ろよ。どうせ賣り出すには、藝の外に、金が要り用だらう。その方は僕が引き受けた」

「だけど兄さん、私のどこに見所があつて、そんなに肩を入れてくれるの？」

ニヤリと口の端に出さうになるのを、彼は危く嚙み殺した。

(始めは綺麗いものいぢめをする奴が癪に障つたから。今ぢや、かなる、お前はまだ知るまいが、お前の體は千金の値打がある。お前は淀君だよ)

「何を寢惚けたことを云つてるんだな。お前と僕とは夫婦ぢやないか」

匪賊に謀られ 北鐵東部線で わが軍用列車顚覆

直ちに應戰敵を撃退せるも 皇軍の死傷三十八名

【新京特電二十八日發】森田部隊は二十六日軍用列車にて北鐵東部線梨樹鎭に向ふ途中午後三時頃三道河子（八面通南方三キロ）地方約四粁の地點において顚覆引續き約五百の匪賊の襲撃を受けた、我が部隊はこれに應戰し夜に至るまで追撃を行ひ匪賊に殲滅的打撃を與へた、匪首は中挾と稱し附近の群小匪賊が合流したもので計畫的にわが軍用列車の顚覆を圖つたものであるがこの戰闘で我が軍の損害は戰死十二名、重傷十名、輕傷十六名で敵の遺棄せる死體は三十二、なほ兵器彈藥多數を鹵獲した

圖寧線にも匪賊

二十八日滿鐵建設局入電——二十五日午後十一時三十分ごろ圖寧線大荒溝に匪賊約五十名襲來し守備隊、滿鐵警備員直にこれに應戰撃退した、我側の被害は無かつたが部落居住の日本人二名、鮮滿人計十名拉致された

防空思想宣傳の講演と映畫の會 卅一日協和會館で

關東州防空演習宣傳部においては三十一日午後一時より滿鐵協和會館において左の如く盛大に〃講演と映畫會〃を催すことになつたが入場無料來聽觀覽を希望してゐる

▲講演「防空に就て」旅順要塞司令部伴野工兵少佐
▲映畫「空襲一掃」「大阪灣警備演習」「陸軍航空演習」

大連市の防空獻金計畫進捗 けふの打合せで引受額割當て

大連市防空獻金計畫はその後着々進捗し愈々二十八日正午よりヤマトホテルにおいて小川市長を中心に全市關係方面の代表約八十名の打合せを行ひ、主立つた方面の獻金引受額を大體割當てたるのち一般に獻金計畫を發表して大々的に獻金運動を開始することになつた

事變後最初の獻金外國人 ミャンズ氏來連

昭和六年秋、滿洲事變勃發の報を聞いて在留外國人として眞先に我陸軍省に獻金をなし當局者を感激せしめたアルメニア人、目下東京芝區新堀町四ノ七に米國化粧品日本總代理店を手廣く營んでゐるリバリテ・ハンバーツミヤンズ君が廿八日飄然と本社を訪れた、同君は巧な日本語に英語を交へて語る

三年前——獻金當時——こちらの人から幾百通の手紙を貰つたのですが一々御返事も書けなかつたので何となく濟まない氣持があつたのと私は大正十三年までハルビンで商賣をしてゐたので北滿方面は知つてゐるが奉天以南は知らないので見物かたがたやつて來たのです、大連はいゝ所ですね、滿洲は日本の力で今日の發達を遂げ住民が幸福になつたといふことは各國とも之を確認しなければならぬところであつて、日本が此の後とも滿洲の發展に助力することに對し異存を唱へる理由はない、我々のビジネス關係に於いて交渉のある米國の有力者など皆同樣の意見を持つてゐます、門戸開放主義は日本も滿洲國も夙に聲明してゐるのであるから我々外國人も續々仕事本位で滿洲に着眼し相互の利益を圖りたいと考へる

同君は在連アルメニア人某君の案内で市中を見物し三越、幾久屋其他で一通り買物を濟ませた後「新京にゐる弟に十年振りで會ひに行くのです」と嬉しさうにしてゐた

て申込み來り當局では痛く感激してゐる

長距離記錄を樹立すべく コ、ロ兩飛行家パリを出發

【パリ二十七日發國通】フランスの名飛行家コドス、ロッシ兩氏は二十七日午前五時十分パリ發米國に向つて長距離無着陸飛行の新記錄を作るべく出發した

兩氏の計畫は一氣に大西洋を橫斷し更に米大陸を飛び越してサン・ディゴに着陸の豫定である

從來の記錄は昨年八月兩氏が作つたニューヨークのフロイドベネット飛行場シリアのラヤク間五千六百五十七哩餘である

水上署管内の健康診斷 埠頭苦力へも

水上署においては管内營業從事員の健康診斷を行ひ萬一を警戒することなり二十八日午前十時より演榮平、花井兩囑託醫をして仔細に身體檢査を行はしめた、尚當局としては公衆衛生の見地より埠頭に働く苦力に對しても萬一を慮り健康診斷を行ふべく近く福昌公司へその旨を通達する筈である、一方同署では臨時に防疫監吏を雇ひ大衆衛生について萬全を期す事になつた

親滿部隊から函館へ義捐金

【新京特電二十八日發】熱河省多倫駐屯の親滿部隊李守信軍は函館大火の罹災者に對し金一千圓の義捐金をこの程關東軍司令部を通じ

荷物沖へ逃出す 蒼くなつた運送店

廿七日入港廿三番バース繫留の照國丸は廣島宇品から發動機船（長さ二十八尺）を貨物として積込んで來たが二十八日午前九時頃同船は右發動機船をそのまゝ海上に下して荷受主丸内運送店に正規の手續で渡さうとしたところ水に浮んでうれしくなつたのか手續を知らなかつたものか何者かが同船をやつり沖の方に出發してしまつたすつかり吃驚した代理店市内加賀町三十番地松浦靜男氏はかくと狼狽て水上署に手配するところあつた

青葉薫る宮廷府 内庭の息詰る緊張

けふ皇帝親臨の下に晴れの武道試合擧行

【新京特電二十八日發】滿洲帝國最初の御前試合は二十八日午前十時青葉薫る興運丘の宮廷府内庭において皇帝臨御のもとに華々しく擧行されたがこれより先き光榮の選士及び審判員を始め陪觀を差許された鄭首相以下各部大臣、張參議府議長以下各參議等及特任官以上二十名それに菱刈軍司令官、西尾參謀長、小林海軍部司令官、谷大使館參事官等日本側十八名各々午前九時頃より勤民樓階下控へ室に休憩し審判員及び選士は同じく内務處一部の控室に入り午前十時を合圖に先づ選士の入場式を行ひ同十時廿分日滿來賓は東西南の廻廊所定の位置に着席し同十時半一同の最敬禮裡に大元帥服の正裝姿御凛々しく陛下御臨場北面廻廊に紅の絨毯を敷詰めた

玉座に 着席遊ばされた

試合は先づ劍道型より開始され壯烈妙技神に入る大日本劍道型を御叡覽遊ばされた後個人及び團體紅白試合に移つたが呵吒の聲と竹刀の音とは靜かなる宮廷府内に木靈して場内は彌が上にも緊張した、因に光榮の選士は左の如し

▲劍道個人選士 高木昇三（文教部四段）林邦利（ハルビン四段）山口安男（奉天五段）宮川次郎（民政部四段）
▲團體選士 ▲ハルビン田中忠、小田口正明、田口賢輔、磯野琴治、竹下重治▲新京警察署原安藏、天坂清、中村正義、古川茂義、坂本春吉▲奉天醫大林延男、古川二六郎▲撫順體協若松宗利、河武、池田政文、河合勝叔、荒近藤勳、中島長三郎、川島高吉、外村靖文
▲柔道選士 神山馨（四平街四段）秦元張（新京四段）眞野恒好（新京四段）湯淺廣（ハルビン四段）山崎千里（新京四段）東善郎（大連四段）星亮三郎（沙河口五段）、佐藤富彌（撫順四段）
▲指定選士 伊藤左武郎、石川速水、田中忠勝、吉原政紀
▲團體選士 渡邊辰造（奉天）小野諒介（新京）眞下稱來（ハルビン）奥野常行（撫順）井口易男（大同學院）藤田昌吉（中央銀行）松澤（大同學院）高橋高明（旅順工大）

全滿武道大會 大典慶祝記念武道大會は既報の如く二十七日大同自治會館に於て行はれた、寫眞は會場と滿洲武技

滿洲よ左樣なら 香港丸で發つた人々

蒲本部隊の太田大尉、畑本部隊の丸山中尉以下九十名の白衣の勇士は二十八日午前十時出帆の香港丸に乘船中野一等軍醫以下の看護兵に守られて内地に凱旋したが出帆前埠頭には多數官民、學生團體等の見送りがあつた

けさ白衣の勇士凱旋（下は見送りの滿洲人兒童）

安岡正篤氏

「日本主義に還れ」と絶叫した金鷄學院學監安岡正篤氏は二十八日出帆香港丸で御影池民政署長、滿鐵社員會代表等多數の見送りを受け歸國の途についたが出發に際し語る

滿洲には僅か二週間しか居なかつたが來る度毎に新興氣分が漲つてゐるのでうれしかつた、しかしこの際一言したいのはその新興氣分に何等精神的なものがない、もつと精神文化の方面に力を注ぎ確固たる信念を一人々々に植ゑつける事が必要だと思つた、朝鮮を廻つて逆に南下して來たが各地で座談會を開き色々意見を拜聽參考になつた、自分は離滿に際し更に日本主義に還れと叫んで歸るものである

茅原華山氏

新しい滿洲へ詩と書の旅を志した茅原華山氏は約一ケ月に亘り旅大、奉天、新京と轉々、興至れば直に筆を執り作詩數十首、いづれも會心の作でその都度朗々吟じて人間茅原の眞骨頂を各地で發揮してゐたが二十八日出帆香港丸で左の一詩を示し次の如く語つて離連した

これだよ俺の心境は、花がパッと咲いた好い時期に來て緑したゝるこの時期に歸つて行くなぞ正に滿足の極みさ、各地を轉々として充分滿洲の認識も深めたし明日の滿洲國の發展ぶりも大概想像出來た、まあ詩嚢を肥やしたのを土産にして歸る

五月廿八日乘船將還日本賦此留別諸友
花有奇緣酒妙緣 賞春殊域好留連
綠陰幽草歡將極 笑上東歸萬里船

大會選手一行

【上海二十八日發國通】極東オリンピック大會出場の我が選手一行は凱旋の途昨日午前十一時平洋丸で到着した、一行は本日午前同地體協役員の案内で市内外の名勝を見物正午石射總領事の歡迎午餐會に出席午後二時半より陸上、午後四時よりテニス、午後九時より水泳のエキビジション・マッチを擧行する

關西學院蹴球部 遠征は大連まで

協會の指令を待つて滿洲國へ

【神戸二十八日發國通】關西學院蹴球部は滿洲國及び滿鐵の招聘に應じ滿洲國に遠征することになつてゐたが大日本蹴球協會では滿洲體協が日本體協に絶緣狀を叩きつけ未だその解決をみぬ際日本體協の構成團體たる蹴球協會加盟團體が招待に應ずることに疑義を有し一時遠征の延期を促すため蹴球協會委員二名西下關學蹴球部と折衝の結果關學も之を諒とし今回の遠征は大連だけに止め協會からの指令を俟ち滿洲國に入國することとなつた

工專の賊はボーイ 遂に檢擧さる

南滿洲工業專門學校内に最近頻りに盜難事件が續出し學生の被害頻々として起つてをり當局において其の手口から内部の者の仕業と睨み極秘裡に犯人捜査中同校ボーイ金州生れ張雲發（二七）の擧動に不審の點があるので内偵をつゞけてゐたが二十七日午後九時半張が最近にぬすんだらしいクローム側時計を平和街三十三滿人質屋鴻興當に入質に赴いた所を逮捕嚴重取調べの結果張は逐一犯行を自白した、張は校内の事情に通じてゐるのを利用し學生の留守をねらひ身廻り品その他金目の物を窃盜入質遊興費にあてゝゐたもので現在判明せる被害者のみにても數十名に達してゐる

意外に夥しい ニセ醫者の被害者

當局も呆れる大膽な詐欺

旣報、醫師を裝ふインチキ賣藥詐欺團の被害者は其後續々大連署に屆出で悪辣な彼等の手段が暴露しつゝある、二十七、八兩日大連署に屆出た被害者氏名は

市内二葉町七阿部方木村ツネ子（二七）▲山縣通一三二神野さく（三二）▲同一三四細川文子（三六）▲若狹町一四峰村方小野ヨウ（五〇）▲吉野町九一橋本年夫（三四）▲西公園町一二九田中照（四六）▲紀伊町四八伊藤ミナ▲岩代町一一增山豐吉▲大黒町三〇柳昌德次▲紀伊町一一中山タマ

右被害者だけでインチキ藥を約二百圓賣つけてゐるが一味は市役所の名を騙り「市から派遣された無料診察團で社會奉仕的に藥を頒布する」と言葉巧に一被害者に五十圓の藥を賣つてをり、また或る處では「九州理化學研究所から派遣された滿洲同胞慰問診察團だ」といふ出鱈目な宣傳の下に市民を欺きそのうへ「この病氣は放つて置くと脈病になる」と病人を脅かして高價な藥を賣りつけてをり、公衆衛生上實に恐るべき害毒を流したものである

入院患者服毒

二十八日午前八時ごろ市内信濃町一三番地三好醫院入院患者島津憲朝（二）が昏睡狀態に陷つてゐるのを附添の母親が發見、直に三好醫師の手當を受けた結果、アダリン多量を嚥下自殺を企てたものであることが判明したが、辛うじて生命を取止めるらしい

大連署司法係栢當警部補出張、原因其他取調べたが同人は肺病で入院し最近三回喀血したのでひどく悲觀し厭世自殺を企てたものである

泣きッ面に蜂

二十八日午前四時ごろ市内連鎖街松屋商店の店員竹原庫（二）が店員勤めが嫌になり内地へ歸る目的で主家を飛び出し西廣場キリスト教會前を歩いてゐると後から三十歲位自動車運轉手風の男が呼び止め事情を聞いたうへ同情した風を裝ひ「警察へ頼んで旅費を貰つてやるから所持金を出せ」と欺き三圓餘を竹原から受取り姿を晦ました

渡邊男爵

【廣島二十八日發國通】當地に閑居して居た哈爾門事件當時の勇士陸軍中將男爵渡邊章氏は昨日午前六時肺炎で逝去した享年八十四

周作霖中將逝去

【チチハル二十八日發國通】滿洲建國或は馬占山討伐に武勲をたてた江省軍騎兵三旅長（里河）周作霖中將は盲腸炎に罹り北安鎭陸軍衛戍病院で加療中であつたが二十六日危篤に陷つた、このこと天聽に達するや滿國皇帝より御見舞としてブドウ酒を下賜されたが二十七日午後零時二十分遂に逝去した

すわらじ劇團寄附

過般大連にて公演、好評を博したすわらじ劇團主催者においては二十八日主催者代表福田熊治郎氏が純益金二千二百七十七圓を市役所に持參し大連市防空基金として寄附

忠靈塔建設基金（本社寄託）

寄附者芳名（五月廿六日夕迄の分）

▲金一千圓也 鐵嶺、株式會社大矢組
▲金四十圓也 大連取引所信託株式會社社員一同
▲金二十五圓十錢也 大連醫院事務局一同
▲金二十三圓六十錢也 大連汽船山西丸一同
▲二十二圓五十錢也 大連汽船撫順丸一同
▲金二十圓也 大連取引所信託株式會社田村辛三
▲金二十圓也 大連臥龍臺、吉田逸郎
▲金十一圓四十六錢也 大連醫院沙河口分院一同
▲金十圓也 大連播磨町城所英績
▲金六圓三十錢也 大連醫院藥局一同
▲金六圓三十錢也 大連醫院、同壽醫院一同
▲金五圓也 大連醫院內科醫員一同
▲金三圓六十錢也 大連醫院町井秀成外五名
▲金三圓六十錢也 大連醫院藏本常雄外四名
▲金三圓也 同宮田太喜男外七名
▲金二圓八十錢也 同大野憲治外四名
▲金二圓七十錢也 大連醫院寄藤好郎外五名
▲金二圓四十錢也 同松見一郎外四名
▲金二圓三十錢也 同守中清
▲金二圓十錢也 同村上純一
▲金二圓宛 同近藤正基、松本彰、原正平、田中貫一、柳原英、中橋末吉
▲金一圓七十錢也 同江津弘元外四名
▲金一圓三十錢也 同今井實
▲金一圓二十錢宛 同岩熊來志郎外一名、塚本寛
▲金一圓十錢也 同飯尾純三

計 一千二百三十一圓廿六錢也
累計 壹萬二千七百四十八圓二十四錢也

大連より長崎鹿兒島行 千歲丸

（每十日目出帆）＝九州への最短連絡航路＝

大連發 五月廿九日午後十時 都合ニヨリ今回ニ限リ一日繰上ゲ早發（廿一番バースより出帆）
長崎着 五月卅一日午後七時
鹿兒島着 六月三日午前十時
長崎ニ泊ニ付キ鹿兒島行船客長崎宿泊料ハ弊社ニ於テ負擔可仕候

等級	長崎	鹿兒島
一等	三二圓	三八圓
三等寢臺甲室	一七圓	二〇圓
三等廣間ソファ附室	一五圓	一八圓
三等廣間室	一四圓	一七圓
三等乙	一二圓	[illegible]

廣海汽船代理店 日本郵船大連出張所 電三七三九・七八四[illegible]

天氣予報

二十九日 南東の風晴時々曇
滿潮（午前十時二十五分 午後十一時三十五分）
干潮（午前三時三十分 午後四時四十五分）

各地溫度 二十八日午前十一時
大連 一八 奉天 二三
旅順 一九 新京 二三
營口 二二 新義州 二三

今日の小洋相場（十一時半）
金百圓につき百二十五圓九十錢

新講談

丹下左膳 (118)

林不忘作　小田富彌畫

宇治は茶どころ(九)

壷の蓋を押し載いた田丸主水正、大之進の抜き取つて來た小柄で、丁寧に紙を剝きながら、

「高、儀作は?」

若黨儀作のことです。

「居ります、さつき庭へ出てなりましたが……お呼び致しませうか」

「イヤ、旅立ちの支度をさせて呉れ」

「何處かへ御出發になるので?」

「いま埋寶の所在が明らかになるから、さうしたら、早速儀作を國表へ知らせに走らせやうと思つてな」

「しかし、まだ……」

ハテナ?と主水正は、首を捻つた。何となく、壷に貼り重ねてある紙に、最近手をつけたやうな感じが見られる。だがそれも、ちよつと變だと思つたゞけで、次ぎの瞬間、焦りに焦つて紙をめくり進んでゆくと、

「ア、あつた!出て來たぞ」

叫んだ主水正は、喜びに顫へる手で、剝ぎ取つた一枚の紙片を高大之進のはうへ突き出した。

見ると……。

蟲食ひのあとの著るしい紙に、何やら文字と、地圖らしいものが認めてある。

蟲食ひのあとは、線香で細長く燒いたので。

壷に貼り込んであつた古い奉書の一枚に、薄墨でそれらしく、愚樂老人が書いたのを、いま言つたやうに線香で燒いたり、ところどころ番茶で汚したりして、古めかしく見せたものなんです。

「常々あ〇〇心臟〇て――」

といふあたりは、原物の通りだが……どうも巧に作つたものです。これなら誰が見ても、御先祖の書き物としか思へない。愚樂老人、實に達者なものだ。千代田の大奥で上樣のお背中なんか流してゐるより、ほかに商賣がありさうです。

たゞ日光の金が將軍家から柳生へ下りるでは、造營奉行に當つたものが費用萬端を受け持つといふ、在來の慣習が破れてしまふ。

うと、そこで、吉宗、愚樂、大岡越前が相談の上、この細工をしたことは、前に言つた通りですが、主水正、そんなことは知らないから、かぶり付くやうに讀んでゆくと、文句は、ところどころ蟲食ひらしく線香で燒いてあつて、よく讀めないが、地圖は……。

地圖のはうまで判らなくしてしまつては、何にもなりません。

どうやら見覺えのある地圖――その下に、一行の文字が走つてゐて、武藏國江戸麻布林念寺前柳生灘下屋敷。

オヤ!主水正、大聲を上げた。見覺えがあるわけで、いま現に自分の住んでゐる屋敷の圖面ではないか。庭の隅の築山の蔭のところに、×の印がついてゐるのは、財寶は此處に埋めてあるといふのであらう。主水正と大之進は、顏を見合はせた。双方唾を呑み込むだけで、いつまでも默つてゐる。

やつとのことで、大之進が、

「御家老、このお上屋敷は、御當家御初代の時代から、ずつとこゝにお住ゐになつてゐたので御座いませうか」

主水正は答へません。ぢつと考へ込んでゐるうちに、はじめて彼は、思ひ當つた。

「これは、眞のこけ猿ではないのだ」

「えッ?本物ではない……だが、御家老、かうして古い書きつけまで現れ、埋めてある場所も、判つたでは御座いませんか。しかも、この屋敷の庭の隅と――」

「大之進、至急支度をして呉れ。お城へ上つて……さうぢや、愚樂樣にお目にかゝるのぢや」

「河の上の太陽」新興映畫、内田吐夢監督、[illegible]に扮する高田稔と父親の老船夫に扮する小杉勇

映畫になつた五月祭の盛況

今夜から中央館で上映

本社では一萬號記念事業の一つとして映畫部新設を發表、爾來着々として準備を進めてゐるがその第一の試みとして二十七日五月祭の盛況を撮影した、五月祭は每年大連演藝場において大連市主催、本社後援の下に行はれる大連年中行事の

名物 で多數のうら若き女性がわが春を舞ひ躍る景觀は滿洲の逝く春を彩るけんらんたる大繪卷である、この女性市民の一大マスゲームを本社映畫班が當日縱横にカメラを驅使して撮影し直に同夜製作されたものを今二十八日夜より中央館に上映、大連市民に提供するものである、當日の實景を直に

翌日 エクランの上に市民へ提供する試みは大連においては初めてのことで本社映畫部では今後益々內容を充實して刻々のニュース或は催しものを撮影し市民に提供するのみならず廣く母國また海外へも提供して滿洲紹介の一助とする方針である

松竹レヴュウ 大衆席新設

多大の宣傳と期待の下に大連協和會館において公演された松竹樂劇部レヴュウは相當本格的なものではあるが二圓五十錢といふ入場料に阻まれて初日の土曜の晩から餘り思はしい成績をあげなかつた、これがため日滿觀光社では二十七日協議の結果、大衆席を設けるに決し新に二圓と一圓五十錢の新料金席を設けた、卽ち階下正面のB席を從來の二圓五十錢とし他の階下席A・C及び後半並びに二階正面を二圓席とし他を全部一圓五十錢席とした

日活と新興 正面衝突

廿日會物別れ

月例二十日會は豫定の如く二十三日午後六時から京都市岡崎つるやで開催出席者は今小路、大久保(松竹)吉田(新興)原田、永田、波多野(日活)中西(協會)の諸氏で劈頭溝口阿部兩監督の引抜きで新興吉田次長は日活側の態度を論難すれば、日活側は最高幹部の指令に基くものであつて撮影所に於ては如何とも成し難しと答へ、双方讓らず不氣味な空氣を醸し、遂に三社協定問題は正面衝突のまゝ物別れの形となつたが二十日會は事務的な會合として解會ずることを約し重要案件は十日會に萬事委任することゝなり十二時散會した

多摩川スタヂオに トーキーニュース部新設

日活の新計畫

日活では東京多摩川撮影所にトーキーニュース部を新設し松竹に對抗する強力なスタッフを以てニュース界への飛躍を期す事になり六月中旬實現を目指して準備を進めてゐる、なほ京都撮影所における東京移轉メンバアは二十八日、三十一日を最後として全部の移住を完了する事となり廿八日は鈴木傳明卅一日には市川春代、夏川大二郎、宇留木浩などが東上する事に決定

私語綴

本社私語綴撮影の忠臣藏義士鉢卷に對し左の如き反駁投書が來た▲日活の忠臣藏、武士の面に向鉢卷正當なり、火消の喧嘩と見る又然り、遂に大石內藏助の深慮を知らざるか、義士の服裝は總てこれ火事裝束に依るものなるにお氣付なきか某氏亦可悲元祿慣眼の人なり如何 義士黨▲向鉢卷と後鉢卷との鉢合せだ▲二圓五十錢で負けた松竹レヴユウつひに値下げ、子供が觀客の可成りなパーセンテーヂを占めるレヴユウに二圓五十錢はムリだ▲これに反してレヴユウに[illegible]ふるつてゐた日活の忠臣藏が案外の成績で初日以來日曜まで[illegible]

滿洲日報
朝夕刊共十二頁
(明治卅八年十月二十五日第三種郵便物認可)
發行所 大連市東公園町一番地 株式會社 滿洲日報社
印刷 滿日社印刷所

宇垣内閣出現には陸海軍擧つて反對
荒木大將後繼にも尚早論
政局動向五里霧中

【東京特電二十八日發】政局に對する軍部の意向をみるに先づ陸軍側では後繼内閣の噂に上る何れに對しても特に好意を寄せることが出來ず已むを得ず現内閣の居据りをすら豫想してゐるが海軍側は政變必至とみて强力内閣の出現を希望してゐる、陸軍部内では世論に上る後繼内閣の首班について淸浦内閣は齋藤内閣の延長に過ぎずとなし宇垣内閣は軍部として最も關心を有してゐるが、軍部内の情勢が熟知してゐること明瞭で恐らく自身進出を企圖せざるべく元老重臣において宇垣内閣を奏薦する樣なことは恐らく避けるものと見てゐる、また荒木内閣は陸相辭任の内情に顧みるも暫らく自重して機會を待つ意味から尙早論が支配してゐる、一方海軍では現内閣には最早何等期待するところなく新政府の出現を待望してゐるが新政府に求むる最小のものは軍縮會議及び國際危機突破の强い力を有することで政黨内閣の出現には反對で宇垣大將に對しても反對の意向を有する

危局對應の堅陣
八月の陸軍定期異動

【東京特電二十八日發】林陸相が就任以來の沈默を破り軍の現狀に對する態度並びに決意を示し一九三五、六年の危局に對應する堅陣を確立するものとして八月の陸軍定期異動はあらゆる方面から多大の注目を浴びてゐるが、人事の中心は滿洲事變のため澁滯してゐる上層部の刷新を行ひ國軍の統制のため各師團長の人選に特に意を注ぎ軍の陣容を完成しやうとするにある、目下陸軍部内において豫想されてゐる異動は

臺灣軍司令官松井大將と朝鮮軍司令官川島大將は軍事參議官に轉補されその後任として朝鮮は參謀次長植田中將、臺灣には第四師團長寺内中將が推されてゐる、植田參謀次長の後任は建川中將又は古莊中將が擬せられ今のところ古莊説が有力、陸軍次官柳川中將は師團長に轉じ後任には古莊中將、建川中將、陸大校長廣瀨中將、參謀本部橋本中將等のうちから選ばれる模樣である

憲兵司令官秦中將は師團長に轉出する模樣で後任は朝鮮憲兵隊司令官岩佐少將が有力、本省では山岡整備局長、松浦人事局長が旅團長として轉出すべく整備局長の後任もほゞ内定してゐる

多年の功勞を錄せられ陞爵の御沙汰あらん
東郷元帥の病篤し

【東京特電二十八日發】重態に陷つた東郷元帥に對し政府は多年の勳功に報ゆる爲宮内當局と打合せ陞爵の恩命あらせらるゝ樣奏請する方針で目下關係方面と協議中である

【東京二十八日發國通】長き邊りでは重態の東郷元帥の多年國家に對する功勞を思召され今明日中に陞爵の御沙汰を賜ふ模樣である

愁雲尙去らず

【東京二十八日發國通】海軍記念日たる昨日奇しくも重態に陷つて東郷の海軍たる印象を深めた元帥は昨夜安眠今朝は意識、言葉も稍明瞭で多少持直したかに見えるが咽喉癌で食事の攝取困難依然險惡の嶮を下らず元帥邸は昨夕來貴顯名士の見舞引きもきらず大混雜を呈してゐるが今朝も早くより平沼樞府副議長小笠原長生子、岡田大將、柴大將、入江大夫、大谷宮内次官小林、眞崎、有馬各大將、香坂府知事等の見舞客續々と詰め掛け國家元勳の重態を憂ふる空氣は暗鬱に濁つてゐる

海軍省發表

【東京二十八日發國通】二十八日午後一時半海軍省發表＝東郷元帥容體左の如し
午前十一時葡萄糖リンゲル液一〇〇瓦、皮下注射體溫三七度一分、脈搏一一〇、結滞稍々多し呼吸二〇、意識明瞭、食事は今朝果汁、葛湯一〇、アイスクリーム少量

東郷元帥の病勢惡化

【東京特電二十七日發】東郷元帥は過ぐる一年來の健康思はしからず麴町三番町の邸に引き籠つて只管療養中であつたが、同元帥にとつては最も意義深き廿七日の海軍記念日祝賀會にも參列を得なかつたのみならず、同朝來病勢惡化し憂慮すべき狀態に陷つた、報に接して午後からは齋藤首相、大角海相山本、野村、小林各軍事參議官、その他海軍の將星及び政界各方面の見舞客殺到したが何分八十八高齡のことゝて頗る氣遣はれてゐる(寫眞は東郷元帥)

【東京二十七日發國通】東郷元帥は呼吸困難苦痛を訴へ午後八時酸素吸入、容體憂慮さる

果物御下賜

【東京二十七日發國通】畏きあたりにては東郷元帥の病狀ないたく御軫念あらせられ二十七日果物一籠を御下賜あらせられた

海軍省發表

【東京二十七日發國通】東郷元帥の病狀につき二十七日午後六時海軍省より左の如く發表があつた
東郷元帥には昨年夏頃より發病し冬季に至り時々咽喉部に輕痛あり、その後一進一退の狀況にて喉頭癌の診斷の下に放射線療法その他の治療を施しつゝあるも老體に加ふるに其間時々宿痾たる膀胱結石、坐骨神經痛を起し又氣管支炎等を併發せるを以つて衰弱加はり昨今心痛すべき狀態にあり

張り渡す電波網
六月上旬からはイタリーへ
國際無線通信時代

【東京二十七日發國通】國際通信は有線から無線へと急速度に進歩して旣に對米關係の他に我國とロンドン、パリ、ベルリンを始めワルソー、ジュネーヴ間は日本無線の手によつて無線通信が行はれてゐるが、更に遞信省では南歐イタリーと無線電信による通信實施の交渉中であつたが、この程イタリーのイタラ、ラヂオ電信會社と協定が成立し六月上旬から開始の豫定である、有線から無線化は通信速度が早くなるばかりでなく料金も多少安くなり且つ料金が相手國と折半になるため、國際貸借改善の上からも非常に意義を持つので遞信省では更に努力を拂ふことになり世をあげて無線通信時代となつた

高等師範官制

【奉天特電二十八日發】奉天教育廳に於いては全省八區の師範學校の内容を充實して教員の養成に努め民衆教育、義務教育の徹底に傾注する事となり康德元年度豫算を以て實現する筈である、なほ文教部においては高等師範の官制を發布し來る年度替りより開校する筈

奉、平間通車は六月中實現
黃氏は來月上旬歸平

【天津特電二十八日發】日支鐵道連絡辦法の基礎案は愈々南京政府の承認を得近く正式協定を見る運びとなつたので、黃郛氏は六月十日頃迄に北平に歸ることゝなつた北平奉天間直通は遲くも六月中には實現されるものと見られてゐる

通車通郵未決定
南京政府當局の發表

【南京二十七日發國通】國民政府當局は通車通郵問題に關し二十六日談話の形式を以て左の如く發表した
通郵問題に關しては最近國際聯盟顧問委員會において各國郵便物の滿洲通過便法を議決したがこれは各國行政機關との郵政維持のための技術的便法であつて各國政府間の關係ではない、但し我國は未だ日本と本問題について商議したことはない、又通車問題については最近日本側から我當局に研究を申入れて來たが、未だ何等具體的便法が決定した譯でない、將來日支が研究して結果を得たとしてもそれらく中央に移牒してその決定を待たねばならぬ、通車通郵とも外觀既に具體的決定に到達せる如く傳へられるがこれは皆誤りである

自動車工業確立
陸軍、具體案を練る

【東京二十八日發國通】現今我國の自動車數は漸く十萬臺を算するに至つたが、その九十九パーセントは外國製品であり陸軍では非常時局に當り是非共國内に大規模の自動車工業を確立することが國防上絶對に必要であるとなし商工省當局とも意見一致してゐるため、具體的對策の確立を企圖してゐるが、現在米國との爲替關係が有利であり又最近日滿合辦自動車會社設立等で自動車工業確立の機運が勃興してゐるのを機に
一、大量製產主義により大規模な組織販賣會社を設立し部分品工場を網羅する一大自動車工業組織を作る
二、部分品製造は從來の小工場による他、特に家庭工業を利用する
三、販賣網を統制する
大體この方針の下に陸軍は各方面の援助を求め外國に立遲れの自動車工業確立に邁進することになつた

全國に三百の飛行場
設置の新運動

【東京二十七日發國通】帝國飛行協會では多年航空施設に積極的活動を續けてゐるが我國の飛行場は全國で二十ケ所を數ふるのみで、日本の約七割の面積たる英本國の三百九十七ケ所に比すれば餘りに微々たるもので國防的見地からみてもこれが新設は緊急を要するとし、協會では今回全國三百の飛行場設置を新方針とし全國に檄を飛ばし幹部總出で愛國飛行場設置運動に乘り出した

ア國は日本人移民歡迎

【東京二十七日發國通】ブラジルで日本移民排擊が行はれやうとしてゐる時同じ南米のアルゼンチンから來朝した法律家マルチエロ・デラヴエガ博士は帝國ホテルで左の如く日本人歡迎の挨拶を述べたアルゼンチンの廣い土地の大部分は人家も見えない廣漠たるもので移民に對しては最初十五日間は無料で泊めるホテルもあり農耕道具は政府がくれるし、希望する開墾地まで無料の汽車切符をくれる絶好の移民地である上に日本人は酒を飮まずよく働くから重寶がられてゐる、こんなよいところへ日本人が來ないのはうそだ、ブラジルの無茶な法案には驚きましたよ、あれは少數の政治家があんなことをやるんで、一般の對日感情は我アルゼンチン同樣極めて良好だと思ひます

對内工作と赤軍鼓舞
ソ聯の放送目的

【奉天特電二十八日發】ソヴエート通商部石油販賣奉天駐在員ティフ氏は語る
北鐵交渉は悲觀する事はない、日本の好意的斡旋を期待する譯である、滿洲事變以來通商局部の仕事は好成績で、滿洲から特產物を輸入し、ソ聯邦としては船舶、機械器具の購入を滿洲國政府に要望する譯である、日滿蘇關係について新聞紙どうも神經過敏である
尙消息通の觀測する所によれば、ソ聯側が誠意ある態度をとれば事態は惡化する事はないであらう、之に對しソ聯極東軍事委員會では日本に挑戰するが如きラヂオ放送をなして居るが、これは眞の心から日本を敵として戰ふためではなく對内工作と赤軍を鼓舞するがためと見られて居る、日ソ間の關係は兩國の理解によつて緩和されるものと觀測されて居る

ダルダネル海峽武裝解除反對
トルコ外相聲明せん

【ジユネーヴ二十七日發國通】確報によれば二十九日より開催の軍縮一般委員會に出席するトルコ外相は委員會席上ダルダネル海峽ボスポラス海峽に關しトルコは最早ローザンヌ條約の武裝解除條約に拘束されるものとは首肯せずとの重大聲明を表示するものと觀らるゝがこれはソ聯の軍事的地位にも重大影響あり全歐各國に重大反響を豫想され軍縮は又も新しき難關を加へその存立價値を愈々危ぶまるゝに至つた

剿共計畫指示

【上海廿七日發國通】蔣介石氏は共產黨討伐最後の段階に入つたので本月末南昌に各路總司令、總指揮を招集共產軍最後の討伐計畫を議すると共に善後處置につき指示を與へることに決定した

華府では豫備交渉行はず
ハル長官聲明

【ワシントン二十六日發國通】軍縮豫備交渉に關し二十六日ハル國務長官は既に英國がイニシアチブをとつて之れを提案した以上、別にワシントンにおいて更に同樣な交渉をなさんとする意圖はない旨を明かにして左の如く述べた

米國は別に海軍々縮豫備交渉をワシントンにおいても行ふことを提案せんとする意圖はない、ロンドンの如き一ケ所に折衝を專ら集中することは萬端の手續を簡單ならしめ、望ましいことである

童心に培ふ融和

新京日滿教育聯合會では新京日滿兒童の融和學藝奬勵の意味から二十六日午後二時より講堂にて聯合學藝會を開催した

支那財政會議
通過の主要案件

【南京二十八日發國通】全國財政會議は二十七日午前九時より大會開催議事を終り正午汪精衛の挨拶あり財政部長の閉會の辭を述べ長文の宣言を發し午後十時十分散會した、會議七日間通過案件百餘件に及びその主なるもの左の如し
一、田賦を永久に增徵せぬ事及び從來の各附加税は漸次追ひ期を分つて減免すること閉會と同時に政府に對し命令を發して公布するやう請願すること
一、本年十二月までに苛捐雜税を廢除する
一、營業税、牙税、契税を地方の實情に應じて改善し剩餘金の出たる場合教育、實業の發展建設に當てること
一、地方豫算を確定し國家税、地方税の區分を明かにすることこれがため先づ苛捐雜税の撤廢後來年度より中央收入の印花、煙酒、牌照の各税を地方の收入に移す

米國仲仕罷業

【バンクーバー二十七日發國通】日本郵船汽船平安丸は二十六日出帆の筈を二日間延期して二十九日正午となる見込だが同船シヤトル揚の生糸雜貨八百噸を目下米國波止場人夫罷業のため荷揚出來ず據歸り當地で荷揚げ交渉中であるが當地組合も米國側組合に同情的態度を持續し米國關係荷物扱を拒否してゐるのでそれもむづかしい狀態である

海員公會同情
英米煙草罷業

玖馬米大使狙擊さる

有吉公使歸任

吉林實業廳長後任決定
國務院會議

舊紙幣引換期間延長
中央銀行の談

二百三十餘件
鑛石分析依賴

協和會分會
依蘭縣に設立

チ市防空協會

井上淸純男講演

沼津繭初取引

社説
東邊道鐵路問題の近狀

安東縣を中心として起された東邊縱貫鐵道敷設運動は、漸次同地と接壤する寬甸縣民の注意を喚起し、最近佟縣長一行の來安打合せとなり、更に同縣當局者の手を經て、桓仁、通化諸縣との聯合期成會が組織されさうになつた。東邊道が鮮滿兩地の國境を繫ぐ要衝であつて、朝鮮側からの平安、咸鏡兩道開拓と滿洲側に於ける東邊延吉兩道開拓の關係とは、その政治、經濟産業各方面を貫く同舟的問題だ。これ等の諸地方は天然の地形に於て互に相連亘し、人事の變遷に於て二千年來密接な交渉を續けて來た。

◇

それだけ滿洲國獨立以後の日滿經濟ブロックは、鴨綠、圖們の兩河谷に沿うて重大な連鎖を約束されて居る。現に當面の諸現象からいつても、この山岳地帶が有つ資源の重要多望なるに拘らず、交通機關の不完全なるが爲に、開發利用の便を得ざるのみならず、數千萬圓に上る林産物及び農産物すら、深刻に停頓漸衰の苦難を嘗めさせられて居る。況んやその間隙に乘じて不逞分子の跋扈、殆んど之が剿滅の途なき狀態にあるをやだ。最近安圖に蝟集した匪群の如きその實例の最も顯著な一である。

良民が、既に千百年以來の産業的素地を有し、更に林礦の各方面に亘りて天與の資源を有するに拘らず、周圍の文化に伴ふ開發の餘澤に均霑する能はず、却つて匪徒の集結に鄕土の安息を脅やかされて居る實狀は放任すべきでない。國家自衞の大策から論ずれば、北滿邊境の防備よりも、或はこの心腹の禍源をなくすることが先決問題だとも云へる。而してそれは單なる交通問題であつて、これさへ完成さるれば總てが自然に解決されるのである。

◇

吾人が屢々論述したやうに、交通機關の發達と治安確立とは不可離の連繫にある。北部朝鮮に於ける我が交通行政が、鐵路の延長と道路の開鑿とに依つて地方治安の積弊を一掃し得たのみでなく、國境貿易の層一層活潑を加へたことは、日滿兩國民の均しく既に熟知する所である。殊に北鮮に於ける交通網の現在及將來を概觀すれば、滿洲東部線の終點港完成は、沿道の物資吞吐力を增大すること勿論だが、牛島兩岸の諸港を起點として、惠山鎭と長白府とが連繫され、滿蒲と輯安とが結合された曉、東邊道全般の中樞的鐵道の有無が、如何に鮮滿兩土の現地業榮に大關係あるべきかは智者を俟たずして明かだ。

◇

勿論滿洲國に於ける道路工作は非常な速度で普及しつゝある。それが各地に及ぼす利便多きは論ずるまでもない。併し資源開發の全般的刺戟からいへばこれ等諸道路の機能を十分發揮せしめるものは鐵道だ。極論すれば、鐵道輸送の綜合力なくしては普通道路の功能は比較的少ない。その實例は昨年完成した黃海沿岸の自動車道にあり、且つ安東、寬甸間の現狀に徵しても明かだ。殊に南滿の氣候、風土、物資は運輸眼から見て最も鐵道に重きを擱かるべきだ。而してその南滿の最要地東邊道であり、その開發機能の中樞を成すものである以上、縱貫線路の敷設は、政治、經濟の諸方面に亘つての一大急務だと云つて差支はない。

農業技術專攻より經濟分野へ進出
試驗場に農業經營科を新設
愈よ"多角"實現の行程へ

滿洲特産の悲境は滿洲の農業そのものゝ再檢討を必要とし多角型農業が唱道されるに至つたが、これに伴つて農事試驗そのものにも劃期的な變更を行ふことになつた、即ち滿鐵では五月十七、八日の兩日公主嶺農事試驗場に關係者の會議を開き、中本本場長、渡邊分場以下農事試驗場の各科長をはじめ本社より香村農務課長、三足立農務、門間農事兩係主任、三堀地方部經理係主任、岡川經調第一部收穫豫相係主任等出席、協議するところがあつたが、この結果滿洲國實業部とも協力する必要があるので香村農務課長は一日歸任した後、二十八日夜行にて**新京**に赴いた、公主嶺會議の具體的成果として公主嶺農事試驗場に農業經營科といふ一科をこれに附屬する試驗農場を設けることになつたが新農場の用地買收その他に相當巨額の事業費を要するので地方部においてさらに審議し部議となつた上で明年度豫算に計上される筈

新設 さるべき農業經營科は從來の農事試驗が試驗農場のみにとゞまり實地に農業經營の上に運用されたことがないので新設さるべき試驗農場に試驗の結果を集めてこれが實地に適用し得るか否やを見、机上の空論に過ぎぬ部分は切り捨て、新しい農業經營の雛形を創造せんとするもので、しかしてこの

雛形 はさらに將來は模範農場を設けてこゝで實施し、日滿農業者を實際的に指導することゝなる筈で、試驗農場では主要作物たる特産以外に各種工藝作物、果樹、蔬菜および各種副業を取り入れるから南北滿洲數ケ所に設けれればならず明年の滿鐵の地方施設中の最も重要なるものゝ一となるわけである、右に關し農務課

當局 は語る
農事試驗を試驗の領域に局限せずに、進んで農業經營の實際に應用して企業としての成否を實驗すべしとの意見は近年日本の農業界を支配した主張で當然こゝに落つかねばならぬのだが、日本の農業は條件が複雜なため未だにどこでも實行してゐない、滿洲においても從來いろいろの農事試驗をしたが試驗をし放しにしてゐる嫌ひがあるので日本に先鞭して農事經營科を設けて

實驗 をして見てはといふことになつたのでこれが成功すれば初めて滿洲の農業を如何に導くかゞはつきりすることゝ思ふ

第一期完了する縣行政の調査
次いで區村制度へ

【新京特電二十八日發】滿洲國政府では今春一月地方行政制度に關する國務總理大臣の諮問機關として民政部を主體として關係各部を網羅する地方制度調査會を設けて、内政の整備擴充を目指して全般的に亘り地方制度機構の統制に着手しつゝあるが、一方直接その衝に當る民政部では地方行政制度の確立に至る基本的調査を開始することになり、部員を全國各縣に派遣し二ケ年計畫を以て地方行政單位たる縣行政の實態調査に着手し本月末を以てその第一期調査を完了し、更に區村制度を確立すべく目下そのプラン作成を急ぎつゝあるが、いよ〳〵七月の新年度から實地調査に着手し全國各縣の統轄下に區(日本の郡に相當す)及び村を設け縣行政の圓滑を期することになつた

農村實態調査
大同學院第三期學生

【新京廿八日發國通】大同學院第三期學生九十八名は四、五名を一班とし約二十班に分ち夫々全滿各縣に配屬縣政實地研究を受ける筈で今回學生に與へられた研究題目は農村實態の調査研究である、尚ほ配屬された學生は當該縣參事官の指導を受けるが特に資料蒐集其の他數字的研究には統計處が指導することになつてをりその成果は全部的に纏められて當局に提供される筈で農村政策遂行上有力な參考資料となるべく關係方面より多大の興味を惹いてゐる

商事部異動

奉天輸入組合理事兒玉翠靜氏選任後を襲ふことに決定した滿鐵商事部京城販賣事務所長大藤義夫氏の依願免により滿鐵では二十八日附社報を以て左の如く商事部異動を發表した

京城販賣事務所長　大藤　義夫
依願本職を免ず
大連受渡事務所長　大屋幾久雄
京城販賣事務所長を命ず
撫順受渡事務所長　大部　二郎
大連受渡事務所長を命ず
商事部輸出課海運係主任　森永　庫太
撫順受渡事務所長を命ず
〃商事部輸出課事務員　富田　徹郎
輸出課海運係主任を命ず

全滿鐵道の一元化は理想論
北鐵問題は妥協出來やう
大村交通監督部長談

【奉天特電二十八日發】關東軍特務部交通監督部長大村卓一氏は二十七日はさにて來奉瀋陽館に入つたが、二十八日鐵路總局を訪問二十九日早朝西安炭礦視察に赴き吉林を視察の上歸任する豫定であるが往訪の記者に語る

西安炭礦は有望で開原より西豐まで輕便鐵道があり、之を延長する事は經營者の實力如何にかゝつて居る、西安と開原間の直通が出來れば沿線開發に非常な貢献をなすであらう、同鐵道を廣軌に改修するはその交通量の可否に待たなければならぬ

鐵路總局 の首腦者の更迭はないだらう、國線の經濟狀態は採算がされるかどうかといつても創業早々で富の開發をしない以上は判らない、富の開發が出來れば自然收入も現はれて來るであらう、それと同時に新線工事も着々として出來ることゝなる、投下資本の回收即ち資本を投下して新線工事を進めても回收に數年を要するのである、現に北海道では三千五百キロの鐵道を持つて資本投下を繼續して居るが、富の開發をなすには莫大な資本と施設を行はねばならぬだらう、富の多い滿洲、渺茫たる滿洲の平野における鐵道の經營は最も合理的な方法を以て行はなければならぬ、總局移轉などの話はない、廳舍の新築が中止されたのは經費の關係である、危險を見越しての中止ではない、或は豫算があるかも知れない、全滿鐵道の

一元化が 唱へられて居るが之は理想である、將來運營問題に關する主要なる研究題目として提出されるだらう、北滿鐵道の買收に關しては双方誠意を以て進めば問題は解決するであらう、双方に誠意がなければ交渉は無駄な事である、又ソ聯の眞意を茲で豫斷する事は出來ない北鐵問題はその中に妥協の道が考へられるであらう、奉天と北平の通車問題は停戰協定が行はれて東洋の一角において陸續きでありながら汽車を打切つて運轉しなければならぬといふ事は實に東洋の恥辱である、面子の問題とかいつても迷惑する者は民衆ばかりである、自分の利益ばかり考へては解決するものではない、通車は

國際旅行 社の手によつてなされるので北平に總局の出張所を設ける必要はない、若し必要があればそれに代る機關が設けられるだらう

大村交通監督部長

【奉天特電二十八日發】來奉中であつた關東軍特務部交通監督大村卓一氏は二十八日鐵路總局を視察し午後四時よりヤマトホテルに於ける關係者座談會に臨み、午後六時より晩餐會に出席し二十九日奉吉線にて西安に向ふ

滿蒙の護りに
(新京、哈爾濱、チチハル、承德)
四大忠靈塔建設

財團法人忠靈顯彰會では、帝國の生命線確保、滿洲國建設の大業に殉國の鬼と化した幾多の忠勇なる英靈を慰め且つ其の功績を永遠に記念し滿蒙の護りたらしめんため**新京**、**哈爾濱**、**チチハル**、**承德**の四ケ所に大忠靈塔建設の議成り目下廣く浄財を募りつゝありますが、本社でもこの義擧に滿腔の贊意を表してこれを後援する事となり、該寄附金を左の要項によつて取扱ふことに致しました、讀者各位の熱誠なる贊助を御願ひします

要項
一、寄附金額　隨意
一、受付期日　五月末限りとす
一、受付個所　本社事業部、各支社支局
一、寄附者芳名　本社關係取扱分は紙上に發表
一、處理方法　財團法人忠靈顯彰會に一任す

後援　滿洲日報社

糜爛性毒ガスを晒粉で消す
大連憲兵分隊長　飯島滿次

もう大體いひ盡されたやうであるから私は取止めもなく氣付いたことを述べてみやう、堅固な建物から成つてゐるドイツのやうな都市でも「大いに地下市街を造つて空襲に備へる」とドイツ空相が豪語した話が先日貴紙に載つてゐた、然らば日本のやうに殆ど木造家屋ばかりの都市ではどうすればよいか、全部建直すといふことは到底出來ない、ところで日本では大平野内の都市は少く概ね山間か丘陵地帶に位し、若くば郊外に近く山を控へてゐるから私は横穴を作ればよいと思ふ、旅大でもさうだ、そして横穴は平素倉庫に使ひ一朝有事の際は避難所にあてる、先づ避難をせればならぬのは年寄子供、婦人等であるが、市民は必要に應じてこれらを周章てずに騷がず防護して避難せしむる準備をなし、愈々となれば警察官や防護團員の指揮のもとに整然と秩序正しく避難せしむる樣にせねばならぬ

◇

市民がなすべき防護方面の仕事のうちで何が一番大切かといへば日本の建物の構造が殆ど木造だから燈火管制に最も力を注がねばならぬのはいふまでもなく平素熱練しておくことが急務である、大連の建築にしろ空襲を受ける場合を全然考慮されてゐない

◇

爆彈に對する被害を小さくすることについていへば、燒夷彈に對しては何分木造家屋のことであるから消防機關を要所々々に設けてその地區はその地區の防護團で防火に當るやうにしたい、それがためには水道の貯水池も一ケ所では東京の大震火災で經驗したやうにダメであるから數ケ所に設けて井戸や溜水も用意して置き一つの貯水池やあちこちの鐵管がやられても大して困らぬやうにしておきたい

毒ガスに對する防衞は矢張り各家庭に防毒面、防毒衣や毒を消す晒粉のやうな消毒劑を用意しておくことが必要である、その他公衆用の防毒室や避難所を設ければならぬのはいふまでもない

◇

工作班としては重要建物や工場等を重要でないかの如く僞裝し、或は煙幕で掩ふほか通信、電氣、水道等に關する多くの任務を擔當するが大部分技術的方面であり、その道の人達に整然と迅速にやつて貰はねばならぬ、殊に僞裝や煙幕は種々の專門知識を要し而も平時の生活に關係ないことであるから努めて平時から研究し訓練しておくことが必要である

◇

防空上から見た都市計畫についていへば永久計畫としては凡そ敵機が積んで來るべき爆藥の量と偉力を考へてその破壞力に堪へるだけの建物を作らねばならぬ、その場合破壞力については直接建造物を破壞する力だけでなく、その際の震動により破壞する力を考慮することが大切であつて基礎の弱い建物なんか譯もなく參つてしまふ、また横穴、地室、廣場等をあちこちに設け水源地、發電所等もなるべく數ケ所に分散して而もこれを充分防護し得るやうな設計にしておきたい、道路についていへば兵器を迅速に自由自在に移動し得るやう市の中心より放射道路を澤山出して更に多くの環狀道路を作ることが大切である

◇

防護團の編成についていへば警察官は當然防護の任に當る、即ち毒ガスの檢知、消毒指揮、爆彈被害者の收容指揮、交通整理、避難者誘導、燈火管制の監視、警報傳達などその任務は甚だ多いが限りある人員では到底間に合はず、殊に非常の場合はその感を深くするであらう、そこで大連などでも市會議員、區長、町總代、在鄕軍人役員といつたやうな各町内の有力者も軍警を助け率先して指導の任に當られたく、茲に市民防護團たる實體と價値が備はり生れるのであつて出來るだけ自治的にやるのが本當である、またとかく責任を負はねば本氣になれず、本當の訓練を積めぬものである

◇

濱玉祥はかつて部下の軍隊に「飛行機の爆彈投下は恐るゝに足らぬ、何となれば空に數萬の鳥が飛翔すさ雖もその脫糞に當つた者がないからである」と訓示し部下の兵隊は安心してゐたといふ、ところで先日ある席上でこの話が出たところ脫糞に當つたといふ兵隊が澤山申出て大笑ひであつた、濱玉祥の言は我々には當嵌らぬのみか、悲慘な毒ガス防護に關さなされるのである【寫眞は毒ガス防護行動】

蛆蠅の驅除
一市民

◇毎年夏季には警官派出所で石油乳劑を無料配布され且つ便所の汲取跡には石油乳劑を撒布されて蠅や蛆を驅除することに努力されて居ることは誠に感謝致して居りますが、乳劑は多量に排便の都度撒布しなければ蛆を全滅させることが出來ませぬのと撒布の都度手が汚れまして惡臭が手から拔けませぬので折角の御奮勵も一般が餘りに撒布しないためか矢張り滿洲名物の蠅は却々減りさうもない。

◇一昨年と思ひますが便所の汲取跡と塵芥取り除け後に生石灰を撒布されたことがあります、その折約一升位の生石灰を塵芥取人夫から貰ひましてこれを排便の都度約三匁づゝ撒布致しましたら、蛆が便壺に一ツもわかなかつたのでありました、乳劑よりも至極便利で蛆の驅除に好結果を得ましたからその後も生石灰の撒布を繼續致したいと思ひましたが、生石灰が手に入らずに止めました。

◇市、衞生係では蛆の驅除について既に充分御研究の事と思ひますが、若し私の一回の經驗の通り乳劑より生石灰が有效でありましたならば警官派出所で乳劑の代りに生石灰を無料で配付して下さることは出來ないでせうか。

◇滿人部落附近の住宅では毎年蠅の蝟集に惱まされてフマキラ三瓶宛撒布して居ります、若し市經濟其の他の御都合で生石灰の無料配布が出來ませぬならば有料頒布でも結構であります、何滿人間にも必ず生石灰を撒布致しまして蛆の驅除に努力する樣御願ひ致します。

大觀小觀

ルーズヴエルト大統領、貿易制限獨裁權を、第一に我毛製絨毯の數物に適用す▲米國品に比して價廉く質が良い事を證明して貰つたわけ▲ブラジルの新任神戶總領事コレイヤ博士、政府は斷じて日本に非友誼なことをしないと保證す▲彼の國の國情が分らぬから何とも云へぬが、如何にも自信ありげだ▲同じ南米のアルゼンチンでは、實際上大に日本移民を歡迎してゐる▲歡迎されたら、愼む所は愼むがよい、紳士道でもよし武士道でもよし▲ハルビンからサルヴアドルへコーヒーの注文、一千ポンドが、倍增の二千ポンドになる▲キユーバ駐箚米國大使、暴漢に狙擊されたが幸ひに無事、但し外交的には無事にはすむまいと、キユーバ政府の心配▲キユーバ政府は東京に領事館を設置することになつた▲世界は狹くなり、東洋とアメリカ洲との交際は、北米合衆國ばかりではなくなつた。

人事

龜井代議士【奉天特電二十八日發】來奉中の龜井貫一郞代議士は二十八日午後二時四十分安奉線にて歸京

土肥人事課長【奉天特電二十八日發】滿鐵土肥人事課長は二十八日午後十時四十五分發にて歸連

▲岩井勘六少將(大連在鄕軍人聯合分會長)二十八日午後四時二十分發列車にて北行
▲石本憲治氏(滿鐵總務部長)同上
▲江崎重吉氏(滿鐵大連鐵道事務所長)同上
▲菊田直次氏(同庶務長)同上
▲寺田喜治郞氏(奉天中學校長)同歸任

市況(廿八日)
株式　當市保合
特産　豆油軟調
鈔票　弱保合
商品　麻袋變らず
奥地市況
市場電報
大阪株式(長期)　東京株式(長期)　大阪株式(短期)　東京株式(短期)　大阪期米　東京期米　神戸期米　大阪綿糸　横濱生糸　神戸特産

蒙古人の小國民にも今秋から教科書
興安學院（中等學校）をも新設

【新京】興安總署では蒙古人の教育に意をそゝぎ殊にその概略なす兒童教育の向上促進を圖るべく目下小學校用教科書の編纂をいそいでゐるが、これが編纂に當つては滿洲帝國の國體、建國精神を強調するとゝもに興安省の特異性蒙古人の民族性をも考慮加味せねばならぬため早急完成は望めないのでさしあたへず暫定的な指定教科書を作成し今秋よりこれを各小學校に使用せしめることになつた、更に中等教育について同署では現在奉天に在る興安師範學校とチチハルの職業學校の二校を合し新に興安學院を洮索線の王爺廟に豫算七萬圓で設立するに決定、明春早々開校する豫定である、右學院は本科三年、師範科一年の四年制の中等學院で第一年は先づ百五十名を入學せしめる豫定であるが、學科はなるべく實際に即した平易なものを選び、これを習得すれば家庭において直に實地に應用し得るやうな教材を採用し徒らに純學理的に流れるのを極力避ける方針で、その結果は非常に期待されてゐる

中學校の二種制
奉天中學も實施か
寺田校長談　誓へ小數でも

【奉天】中學校卒業生で上級學校に進むものと直に就職を希望するものと二分され從つてその教育方法も異るものがあるので文部省では第一種制と第二種制とに分ち中學校卒業就職希望するものは第一種制、上級學校入學を希望するものは第二種制に入れ第一種制は就職に必要な實業方面の教育を又第二種制には上級學校入學に必要な科目をさづけ中等學校卒業生の實地活用につとめることゝなり滿鐵中學校でもこの文部省令に從ひ　この二種制を實施し鞍中、安中、撫中の三校に既にこれを續行してゐるが獨り奉天の町は希望者の都合で實施までに行かず今日となつてゐる、そこで滿鐵庶務課當局でも協議の結果これを徹底的に實施せしめることゝなつたと云はれてゐるが寺田奉中校長は語る

二種制の實施は極めて結構なことでこの實施により從前の生徒より一層惠まれて來てゐる譯である、しかし生徒自體から考へるとどう云ふものか第一種制の希望者が少いこれまでの例によると自分で進んで上級學校に入學しやうと考へてゐるものは僅かで父兄や先生に進められてそれなら上級學校へ行つて見やうかと考へてゐるものが多くその他のものはどうしようかと躊躇してゐると云ふ極めて生徒として最も大事な時に心組も狀態である、そしてどう云ふものか中學校を卒業後

就職　するものは何だかつまらぬと云ふような愚考をなすものが多く中學校を卒業して一つ職業について懸命の努力を拂つて見やうとの決心を以つて就職するものはない、中には二年も三年も上級學校の入學試驗を受けて結局敗れて遊んでゐるよりはと始めて就職を希望するものもありこれ等は學校としてもその指導の責任もあるが最も子供の性質をよく知れる父兄が今少し目ざめて中學校を卒業しても上級學校に入るか、職につくかの境をよく辨別する必要があると思ふ學校としても生徒が職業に對して今少し理解をもたせるため各職業の代表者によつて講演をきかしめ將來自分の方針を定める參考資料に供したい考へである、奉中も第一種を愈々實施するとなれば希望者は二十名でも實施して行きたいので是非これを實現させたいと思つてゐる

瓦房店神社 地鎭祭

【瓦房店】瓦房店神社拜殿新築（豫算一萬圓）は愈々實現する事となり五月二十五日午前十時より井上組、近藤組、小松組の三氏入札に附したる第一期工事六千九百餘圓で近藤組に落札、二十六日午後三時より瓦房店神社に於て森社司、深草神社總代、三宅建築委員長、高林委員外各所屬長立會嚴肅裡に地鎭祭を擧行した

醫療器械密輸か
奉天で怪鮮人捕はる

【奉天】廿六日午後五時四十五分奉山線列車が奉天驛到着と同時に下車した怪鮮人を驛取締の巡捕が發見、取調べの結果彼は平北道生れ奉安居住無職李春福（三）と稱し醫療注射器針一箱十三本をズボン中に隱匿し行李には注射器一本と女物伊達卷一本を入れ小西邊門外居住李根模宅を訪れる途中であると稱してゐたが兩名共謀して醫療器の密輸を行つてゐるもの如く餘罪引續き取調中である

團體は奉天と撫順 個人は新京優勝す
廿七日全滿武道大會

【新京特電二十七日發】全滿武道大會午後の試合は午前に引續き一時から開始、柔劍道型、滿洲國武術表演、團體試合、個人試合、團體優勝試合、個人優勝試合等で本大會の呼物として柔劍道は何れも白熱戰を演じ午後六時四十分無事終了、優勝旗賞品授與あつて閉會した、尙本大會の優勝者は左の通りで團體競技は柔道奉天滿鐵道場、劍道撫順體協、個人競技は柔道眞野（新京）、劍道宮川（新京）優勝した

▲柔劍道共同團體優勝は優勝旗、個人優勝は總理大臣盃、二等は交通大臣盃である（上勝、下負）

▲柔道三勝以上の各團體
奉天滿鐵道場　新京武德會
ハルビン武道部　撫順道場
大同學院武道會　中央銀行
旅順工大第二組

▲柔道團體準決勝
奉天滿鐵道場（高橋、渡邊、堀口、福田）對撫順道場（村地、奧野、田邊、川瀨）
旅順工大第二組（佐々木、桑畑、川上、高橋、野田）對中央銀行（藤田、土屋、中村、朝日、廣川）

▲團體試合決勝
奉天滿鐵道場　旅順工大第二組

▲柔道個人試合
秦（新京）金山（四平街）
眞野（新京）岩佐（ハルビン）
東（大連）星（沙河口）
山崎（新京）佐藤（撫順）

▲準決勝
眞野（新京）秦（新京）
佐藤（撫順）東（大連）

▲決勝
眞野（新京）佐藤（撫順）

▲劍道團體試合
新京警察署（奈良、天坂、中村、坂本）ハルビン武道部（田中、坂口、田口、磯野）
撫順體協（若松、近藤、中島、川島）奉天醫大（林、古賀、池田、河井）

▲決勝
撫順體協　新京警察署

▲劍道個人試合決勝
宮川（新京）山口（奉天）

其後の大元帥陵
新綠を吹く風淋し
捨てられた作霖の陵をみる

【奉天】支那各所に群雄割據し武力を以て互に政權の爭奪戰を演じてゐる時只一人の小僧から身を起し東三省の覇權を掌握し更に全支の覇者として自ら大元帥と稱し英傑を謳はれた張作霖の英名遺蹟を永久に傳へるため工費實に百五十萬圓の豫算を以て計畫をなし元帥林を陵所と定め着工された大規模な陵今何處へ……

吉奉線を奉天から　七十八キロ東方に向ふと章黨驛を發して間もなく右方小丘に綠中白色半圓形の建物がヌッと現れ初夏の陽光に反射し一層白く立つてゐるのが目につく、之が大元帥張作霖の陵地で當時その陵地に最も近い所に元帥林の驛まで設置された程である、そしてこの陵は元帥林驛より南方一キロの水龍臥と稱する小丘陵にあつて清く流れる渾河を隔てゝ鐵壁山の懸崖と相對す　さてこの陵は如何にして建設されたか民國十八年卽ち今より五年前張作霖歿後學良時代實現するため工費百五十萬圓（そのうち六十萬圓は奉、吉、黑三省負擔殘る九十萬圓は張學良負擔として起工したものであるが滿洲事變突發に遭ひこの工事も中止のやむなきに至り七、八分通完成してゐるもそれまでに既に二百萬圓を要してゐると云はれてゐる、內、外二城壁よりなり外壁は高さ九尺、南方長方形で周圍十五町、四つの角には砲臺まで設けられてある

內壁は高さ十三尺　略圓形をなしその周圍四町、東西南の三ケ所に城門を築き內城の眞中に寶頂がある、その入口には縱九尺巾三尺の一對の石扉がある、寶頂の周圍、高壯な門など總て大理石、花崗石を以て作られその他境內には石人、獅子、駱駝、馬等大理石の彫刻物散亂してゐるがこの大理石も北平方面から運搬されたので歩道は花模樣入り瓦を敷く豫定であつたとは窺かされる、建物は內城の瓦は綠瓦を用ひ朱塗の柱石も鮮に、天井には白絡の龍を畫き色彩の配合美しく殊に寶頂の規模大で人工の美をつくせるは東陵、北陵の比にあらず一見して在りし日の張作霖の全盛をそゞろ偲ばせる　暑さをしのんで百二十段の石段を上り仰ぐ時眼に一點のさへぎるものなく新綠の薰風來りて懷をふくらませ鐵龍山の諸山を睥睨する自然の風光と人工の美は又滿洲でも珍しい絶勝地である、鐵龍山は明の名將杜松が清の太祖努爾哈赤より攻められ明朝を覆へした決戰地でその記念として建てられた碑樓がある

又山下に小洞あり　これより太祖の生地興京に通ずることが出來るといふ傳說等附近には色々な史蹟が多いが張作霖がどうしてこの地を選んだかといふと鐵壁山の峰は龍脈をなしその中央に逆落石といふ人大の岩石がある人若しこれにふれると動くといはれ又風光明媚な地から帝王の陵地に適すといふ處から來てゐるとの傳說である　舊軍閥の大元帥として任じてゐた張作霖も不慮の最後をとげたが自ら造さんとしたこの一大陵は住民が訪れても同情を與へるものさへなく附近に散在する花模樣の瓦を持ち去つては樂しんで居る、附近は遂々として文字通り遂に埋められてゐる樣を見る時そゞろ感慨深きものがある

【寫眞は元帥林の陵】

附屬地荒し

【奉天】蓋平縣生れ鐵西攬軍屯陳明章（二八）は二十六日午後一時頃癸町二十二番地佐藤氏が晝食中なうかゞつて裏庭に忍び込み乾場にあつたオーバ四點を竊取逃走せんとしたが佐藤氏が發見追跡大格鬪の上逮捕奉天署につき出した、彼は附屬地荒しの窃盜常習犯で餘罪多數ある見込みである

代議士さんの滿洲視察感
日滿提携は〝こゝ〟を捉へて〟と
濱田國松氏等語る

【奉天特電二十七日發】濱田國松氏を團長とする衆議院議員滿洲視察團十九名は二十七日午後八時三十五分着列車にて着奉、一行は直にヤマトホテルに入つたが團長の濱田國松氏は語る

三港視察を目的に北鮮から入つたが三港とも各々特徴があるその發展過程はどうかわからないが將來の淸津は旅行港で羅津は單港及び移出入港、雄基は後方地域の石炭輸出港となるのではないかと見てゐる、拉濱線の開設はこの三大要港を生かして

利便を　與へてゐる、北滿物資の移出と裏日本との結びつけによつてこの方面は輝かしい將來を持つてゐる事は喜ばしい事だ、北滿の金融狀態は餘り調べなかつたが吉林方面の農村は非常に疲弊してゐる事は事實だ、これは新貨幣により通貨の縮小が起因してゐるのではなからうか、もう少し舊貨幣の回收に手加減を加へインフレ政策をとらんといかんのぢやないかと思ふチチハル方面で感じた事は日本の兵營の不備な事だつた、もつと完備しなければ兵の健康から云つていかんと思ふ、新京では鄭總理に會つたが內地で歡待をうけた事について非常に感謝してゐた、鄭總理は非常なる人格者にして謹嚴な人である、あの人が總理の椅子を捨てるとかいふ話しがあつたが滿洲國の將來のためどうしてももつと〳〵働いてもらひたい、又鄭總理は伊勢皇大神宮に詣でた時非常なる

感激を　うけたと云つてゐたが、自分はこの話しをきいて滿洲人も日本人と同じく物質的な氣持より神祕的な氣持を多分に持つてゐると云ふ事を知つた、だから政治家はこゝを捉へてこの氣持の上から日滿の提携をはからねばならぬと思つた、皇帝陛下にも謁を賜はつたが皇帝は非常に喜ばれて一人々々に握手を賜はつた、こんな事は前例がない事だと語り、更に內閣問題について齋藤內閣自身も政黨內閣が政治形態の本來であると云つてゐるが、今度の內閣のキズは一寸大きいからどうなるかな、大藏次官の責は藏相の責であるからこの際やはり頑張ると云ふのはどうかと思ふ、非常時だからと云つていつ迄も頑張るのにも程度がある、こゝで居据ると云ふ事は無形的に國民に惡影響を與へると思ふ、我々政黨人から見れば今この

內閣か　掛冠すればやはり政黨內閣となるのではないかと思ふ、その結果は政民提携內閣の出現だらう、その時期かれ――それは明言出來ぬが次官の問題の豫審の進行によるだらうが大體二ヶ月位だらう、まあ後は座談會の時にしてゆるりして呉れ――廿九日に撫順を視察して湯崗子に一泊し大連に向ふ豫定だ

また淸瀨規矩雄氏は語る

今より十五年前卽ち大正八年に渡滿したが、その時に比べると滿鐵の沿線は物凄い發展振りである、たゞ〳〵驚くばかりだ、新京においては二十三日に皇帝陛下より拜謁を仰つけられ更に各人に握手を賜はつた、皇帝陛下が非常に日本を御信頼になつてゐる事も解りました、吉林では少しゝか滯在してゐなかつた爲めあまり大した感想もないが

兎に角　滿洲國の京都と云はれるだけあつて古い歷史を持つ靜かな都である、それから日本人の給料が多いため非常に良く金を使ふ樣だ、然しこの金も皆日本より輸入された金であつて滿洲で得た金は少いから建設事業が終れば景氣は惡くなるまいかと思はれる

新京の海軍記念日

（上）海軍記念碑前の記念祭場（下）市中を行進する三笠艦

日本海大海戰を偲ぶ
海軍記念日各地の催し

撫順　晴れわたつた陽光の空に想ひ起す日本大海戰の海軍記念日を祝し、二十七日午前八時三十分より撫順南公園競技場に於て盛大なる祝賀運動會が擧行された、大橋聯軍分會長、土生、井上副會長、宮澤炭礦庶務課長、小池憲兵隊長、清水警察署長、田中實業協會長、瀨戶地方委員會議長等列席し定刻君が代合唱裡に國旗が掲揚され、勅語捧讀式、訓示が終つてよりいよ〳〵十七班に分れた在鄕軍人の優勝競技に入つた、戰友遞走、手榴彈投擲などに朗かな軍色をみなぎらせ各應援團の打ち振るZ旗の黃、靑、赤、黑がスタンドにはためき歡呼する觀衆は實に數千に上つてゐた

鞍山　當地に於ける第二十九回海軍記念日行事は廿七日午前九時先づ驛前廣場に於ける國旗及Z旗の掲揚式に初まり森地事務所長、久留島在鄕軍人分會長の兩主催團代表以下酒井守備隊長、長山警察署長、昭和製鋼所外各街人代表幹部並に中小學校外各團體一般官民多數參列の下にサイレン塔上高く厳かに國旗とZ旗が掲揚され久留島分會長の挨拶について小林海軍豫備少佐發聲にて日本海軍萬歲、天皇陛下萬歲を三唱して散會　續いて午後一時海軍出身者一同はセーラー服にて數臺の自動車に分乘Z旗（軍艦旗を押立てゝ市中を行進宣傳ビラを撒布したが更に夜は午後七時より富士小學校講堂に於いて旅順要港部派遣將校の「太平洋問題と帝國海軍の將來」と題する講演あり聽衆に多大の感銘を與へた

瓦房店　瓦房店における海軍記念日は午前十時より神社に於て國旗掲揚式を嚴肅裡に擧行武運長久を祈り午後七時より在鄕軍人分會敎化聯盟社會係主催、市民俱樂部ホールに於て海軍機關大尉佐賀良夫氏「海軍戰鬪の過去及び現在」と題して諸外國との海軍比較海軍の威力防空戰化學戰について三時間に亘つて講演聽衆六百を感激せしめ最後に國防の重大性と國民の一致團結を喚起し越智地方事務所長、末光警察署長國家非常時の認識を强調し廣瀨國粹會長の發聲で帝國海軍の萬歲を三唱し映畫の夕を開催午後十一時行事を終つた

旅順　第二十九回海軍記念日の二十七日の午後旅順では午前中降しまれた小雨もすつかり霽れて祝賀會場の黃金臺には十一時半頃から早くも市民が押し寄せその數は六千餘の賑ひを呈し零時三十分米岡市長の挨拶に枝原司令官以下要港部幕僚、司令官、堤參謀等要港司令部幕僚陣東鄕大將、日下、中村三局長外各課長、米岡市長、岸田助役、村上議長その他千餘名は祝賀の杯を揚げたが

同五十五分には黃金臺沖に假設した模擬敵艦の攻撃がその昔日本海海戰の酣なりし同時刻を期して開始されるや敵艦は警備船の攻撃に直ちにして爆破され終了後祝宴場內の各種模擬店の開放一方午後二時からは海軍、小學校、中學校、女學校等合同で大運動會を、また土俵場では海軍對市民の角力などの催しが行はれ一同午後五時過ぎまで歡を盡した

夜は六時半から昭和園において講演と映畫の夕が催され旅順の海軍記念日の祝賀は九時過ぎまで續けられこの日の意義を深からしめた

小原東京控訴院長來滿

【奉天】東京控訴院長小原直氏は二十六日午後十時五十分安奉線にて來奉十一時四十分發にて新京に向つたが驛頭で語る

今度は新京、ハルビン、吉林を視察して大連經由で一日頃歸る豫定だ、滿洲國の司法事務改正は當然なすべきであつて司法行政の改革は國家の發展に對して大なる影響があるから自然滿洲の司法狀況を視察し打さけて話したいと思つてゐる、改革と共に日本の司法官が相當手傳ひのため滿洲國入りをするがその爲めにはどうしても現狀を知られねばならないから

鳳凰城大孤山間に
總局のバスを運轉
今秋自動車道路完工

【安東】鐵路總局安東自動車事務所で現在運轉してゐるバス路線は安東、城子疃間の幹線だけであるが同幹線の大孤山と安奉線の鳳凰城を結ぶ自動車道路が今秋完工するを俟つて鳳大路線バスを運轉することになつた、距離は約七十キロであるが三角地帶匪賊の巢窟を貫通してゐるのでバス開通の曉は匪賊と人心安定上至大の效果を齎すであらうと期待されてゐる

北安衛戍病院一周年記念式

【北安鎭特電二十六日發】北安鎭衛戍病院にては二十六日があたかも創設一周年に相當するをもつて過般來記念式典擧行の準備中であつたが、愈々其の日を迎へ午前十一時より同院に於て式典並びに祝賀會を開催した、軍より松村少將幹部將校百五十名其他日滿官民有力者百餘名計二百五十餘名の參列あり[illegible]式典に續いて祝賀會に移り美妓美給多數の餘興あり一同愉快に三時未曾有の盛況裡に散會した

靖安軍披露宴

【奉天】過般步、騎、砲、三團がいづれも第一回に軍旗を拜受した靖安軍ではこの光榮を祝賀し同時に一般の指導後援を謝する意味にて二十六日午後六時から瀋陽地鹿鳴春において披露宴を催したが出席者は三毛守備隊司令官、土肥原特務機關長、三浦憲兵隊長はじめ軍部各幹部、奉天省公署管轄各機關、銀行、會社、神社寺院、教育機關、言論機關其の他等の名士約二百名、定刻六時すぎ藤井靖安軍司令主人側を代表して挨拶を述べ、續いて三毛獨立守備隊司令官客側を代表し謝辭を述べ一同乾杯の後直ちに宴に移つたが日滿美妓酒間を斡旋主客十二分の歡を盡して大盛會裡に同八時半散會した

瓜子兒

吉林省延吉縣亮兵臺附近の窮迫せる白系露人十一家族六十餘人が熱化縣沙河に移住して開墾に從事することになつたが、沙河の滿洲農民はいたく同情し、食糧居住その他なにくれとなく親切に面倒をみてやつてゐるので、露人はその情に泣いてゐると、嬉しい消息。

◇

蒙古人教育に關して積極的計畫中の興安總署では、從來の漢文教科書を廢し、新年度の七月より蒙文教科書に代えるべく目下編纂中同時に奉天及チチハルの師範學校を合併し、新たに洮索線の王子廟に興安中學を設立に內定、また蒙文印刷工場をも開設の豫定

◇

黑龍江省北安鎭西方の鬪山で、ピカ〳〵光る透明な石層が、たま〳〵登山客の眼を惹いた、よく視るとなんと素晴らしい水晶鑛。

◇

安東取引所仲買店裕豐號主鮮人李龍治氏は、十六萬圓の債權證書を悉くひき裂いて、もう投機商賣なんて斷然やめると言ひ出した。

◇

北平燕京大學の教授＝總數一三〇名、支那人六七名、外國人六三名＝には、支那人の女の教授が七名ゐる。

◇

有名な黎錦暉氏の作で、餘りにも人口に膾炙せる新歌曲「桃花江」及び「舞伴の歌」は靑年男女の風紀に害ありとて、突然戲から樂に一切使用禁止、レコードは盡く燒棄てよと、上海教育局の嚴令。

◇

民國革命當時の陸軍大臣だつた大將蔭昌氏は、死後の葬儀を遺囑したさま〴〵の條項のうちに死んでから、泣いてはいかん。葬儀費用は百元以下のこと。棺の底に木炭の粉を厚く敷け。佛事供養なんか一切無要。と書いてある、氏の夫人は、たしかドイツ人だつたと記憶する。

營口庭協コート開き

【營口】運動のシーズンが來た靑葉若葉の茂る旭公園コートは前夜來の降雨で濕りがあるので臨時三井コートに變更され此處も同じく降雨で洗ひ晒されたが濕りがないのと連日の風塵も雨のため淨化されて一層心地の良い試合日和、營口庭球協會は二十七日午後一時から同コートで本年のコート開きを擧行した

集まつた選手達は冬季五ケ月間唸る腕を押へて居つた事とて今日の打つ球の冴えた音は又格別で集まつたチームは學校、病院、地方事務所、水電、警察、驛、貨物、東亞、稅務者、憲兵隊、遼區司令部、消費組合、東寶者、水上局等々全營口を網羅した加藤會長の挨拶に次いでゲームに入つた、紅白二班に分かれて試合第一回戰において白組六、紅組五、第二回戰で白四點、紅三點結果白一點の差で優勝し午後六時散會した

鞍山帝制慶祝運動會

【鞍山】滿洲國帝制慶祝の日滿合同大運動會は協和會鞍山辨事處主催の下に六月三日滿鐵運動場において盛大に開催の筈であるが、當日は鞍中、同高女、富士、大宮兩小學校、普通學校等の附屬地內各校並びに滿洲國側は遼陽縣第七、八區その他近郊の各學校兒童等約五千名の參加を見る筈であれば盛會を呈すであらう

齲齒を防げ
來る六月四日を期し
奉天で豫防デー擧行

【奉天】奉天齒科醫師協會では六月四日を期して例年の如く齲齒豫防デーを擧行する事となつたが其の方法は次ぎの如くである

一、講演、中學校、女學校、中學堂及び各小學校に會員を派遣してムシ齒豫防の思想及び知識を普及せしめる、殊に各小學校では午前と午後二回に亘つて講演をなす筈

二、ムシ齒豫防ポスターを各理髮店、飲食店等に配布する、またセロフイン紙ポスターを自動車、電車、汽車等の窓に貼りつけて人目を惹かしめる

三、四日午後七時頃より三十分間に亘つて中島會長が放送をなす尙當日は齒科醫は全部休業し午前九時醫大病院に集合各々其の部所につく筈であると

鞍山齲齒デー

【鞍山】六月四日は全國齲齒デーにつき當地では地方事務所、病院、各學校、齒科醫師會合同主催にて左の通り齲齒豫防宣傳や檢診を行ふと

一、小學及幼稚園にて虫齒に關する講話
二、一般父兄に對し同上
三、口腔衞生の實習
四、宣傳ポスター
五、全兒童に對し口腔檢診

安東金組事務

【安東】新設の安東金融組合理事には過般創設事務のため滿洲金組聯合會から特派されてゐた奧田種彥氏が任命、されてすでに二十五日正式着任し從來商工會議所に置いた事務所も市場通四丁目に移轉したので近日中に評議員會を開催し組合員への貸付利子、聯合會よりの借入資金等を決定し六月初旬から正式業務を開始する筈である

高橋中將北行

【奉天】陸軍省築城本部長高橋中將は二十七日午後三時ハトにて通奉新京に向つたが「單なる視察で何の意味もない、豫定もない遊びだ」と何も語らず北行した

三名組泥棒

【奉天】廿七日午前三時半頃市內霞町十八番地出雲大社內で境內の杉丸太を盜み逃亡せんとするのを發見し直に追跡逮捕したが此奴は天津生れ市內靑葉町五張文運（二七）と稱し三名共謀して窃盜を働いてゐることを自白したので餘罪引續き取調中

會と催し

◇杏石議伯個人展　近日中奉天で開催の筈

◇江崎義朗議伯個人展　二十九、三十の兩日午前九時より午後七時まで奉天滿鐵社員俱樂部で

◇鳳凰城佛教婦人會の宗祖降誕祝賀會　二十七日午前十時から城南山記念碑附近で

家庭

巷の不況をよそに朗らかな便り
大連市職業紹介所の就職率 近年のレコードを突破

不景氣！就職難のうめき聲が巷に滿ちてゐるこの頃、これはほがらかにも嬉しい便り……常盤町大連市職業紹介所の就職率が、俄然近年のレコードを突破して五月一日以降（二十六日まで）の求職者八十名、就職者四十名、就職率正に五十％さいふ素晴らしい好成績を示してゐるのです。四月中の職業別求人數は工業三、商業二三、戸内使用人三五、雜業九、合計七十名でこれに對し職を求める側は工業六、土木建築六、商業三二、農林業一、通信運輸三、戸内使用人二五、雜業二六、合計九十九名となつてをり、芽出度く就職の幸運を惠まれたものは工業三、土木建築一、商業一三、戸内使用人二四雜業二、合計四十三名ですから就職率は求職者に對し四十三％に當るわけです。而して本年一月以降（五月二十六日まで）の累計は求人數男二六一（内滿人八七）女一〇六（内滿人一）計三六七名、求職者數は男三九二、女五七、計四四九名、就職者數男一三五（内滿人四五）女二六（内滿人一）計一六一名となり就職率は三十六％を示してゐます。これについて大内主任は次のやうに語りました。

日本中にも滅多にない好績
にこ〳〵しながら大内主任語る

五十％の就職率はこの數年來全く見たことのない好成績で、日本中の紹介所をさがしても恐らく最高レコードでせう。本年も一、二月頃はあまり好成績とも見えませんでしたが三月、四月、五月と段々高率に向つてゐるのは或は好景氣の兆かと喜んでゐます。一番景氣のよいのは商業方面で求人側も求職側も目に見えて活氣を呈してゐます。さいつても勿論小さい個人商店の店員が主で十五、六歳から二十歳前後の者で二十五、六歳になるともう不向です。他は戸内使用人卽ち僕婢、子守、番人、小使給仕さいつた類で何時もながら女中さんの求人超過です。事務員さか會社員さかいふ方面は求職者ばかりで求人はごく稀、相變らずインテリ階級には就職地獄です。この數字以外に滿洲景氣にあこがれて無鐵砲に飛び出して來たりする青年は大抵よく說諭して内地へかへるやうにしてゐますし、タナボタ式のあまり蟲のいゝ人達は相手にしませんし、求人側でも恩惠的に乞食でもやさつてやるやうな態度で給料も碌に出さうさしない人はこちらからおことわりしてゐますから實際の數字は求人、求職さも恐らくこの二倍以上になりませう。市民のための機關ですからなるべく皆さんが當紹介所を利用して頂いたら職を求める人にも、人を求める方にももつさ御滿足を與へ得ることゝ思ひます。

〝爽涼〟〝輕快〟な洋裝
こんなのがお似合ひでせう 脚線美のあなたに

脚線のよく發達した貴女でしたらこれからのプロムネードに、ショッピングに、ダンスに、きつさ輕快な洋裝をお選びになるでせう、でもスポーツの服さ、ショッピングや御訪問にふさはしいアフタヌーンドレスさ華やかな夜のダンスやおよばれに召すものは形は勿論生地や柄も當然變つて來ます。

◆…今夏 は世界的に友禪もいが大流行でアチラでは大概の所謂ジャパニーズプリントが引張凧ださうです、が體格の小さい日本人にはイヴニングなのぞいては小柄の可愛らしい花模樣がよろしいでせう。

◆…生地 はアフタヌーン用としてはクレープフラット（デシンの薄手）の柄物など一般的ですが盛夏になつたらボイルやジョーゼットの透けたのも涼しげです。縮をわきに人絹を緯に使つた交織のメランゼも割合に實用向ですしベンベルグ製品のウイロークレープ、ウヅラクレープ、ヨーロークレープもサラ〳〵してゐますからショッピング位にはよろしいでせう。富士絹はお洗濯は利きますが外出着には少し貧弱でせい〳〵ホームドレスでせう。但し無地の白の富士絹は下着さして最も使ひ途の廣いものです。

◆…イヴ ニングなら夏は勿論うすものです。ピンさつっぱつたオーガンディ（スキス製）は□味この上なくアチラでは派手なスタイルのイヴニングによく用ひられてます。白無地、白や黒地に銀糸を織込んだり刺繡したりしたもの、プリントものもあります。チュール（ネット）も夏のイヴニングになくてならぬもの、殊に白のチユールはウエッデングドレス用さして年中使はれてゐます。ジョーゼットの友禪はアチラでもよく夜會等に用ひられますが日本人にはこれが一番ピッタリしませう。ボイルものは夜の服にはちいさお粗末すぎるでせう。

◆…若い お孃樣方のおふだん着やスポーツ用には木綿もののゴーカシア、オックスフォード、コーレアンクロース、ラスター（レザーレットクロース）ピアリークロス、ラテンクロース等でごく簡單なスタイルをお選び下さい勿論全部無地もので碼六十錢から八十五錢見當です。お値段はこの他クレープフラット二圓三十錢―二圓半、富士絹八十錢―一圓十錢、ボイル九十五錢―一圓三十錢、オーガンデイ九十五錢―六圓、チユール五六圓見當、綿チユール三圓前後、メランゼ一圓三十錢―二圓、其他の人絹ものは一圓二十錢見當です（デルコ調べ、寫眞はオーガンデイのイヴニングドレス）

家庭顧問

下腹部や足にブツブツ

【問】本年三歳の女の兒で體は至極健康ですが、この頃下腹部や兩足に小さいブツブツが出來て湯に入れるさ赤くなつて蟲に刺された樣になります。痒がるだけで別に異狀も無く二、三日經つさ治りますが、治つたあさが薄黑くなつて醜いのです、何か適當な藥を御敎へ下さい（一滿鐵社員）

便通をよくなさい

【答】小兒の皮膚病にもいろ〳〵似よつたのがありますので御文面だけでは判然しません、健康さうに見えても往々腺病質のお子がありますし、さんですさ痒疹さいふのがよく出來て、出來たさ思つたらやがてなほり、なほつたかさ思ふさ又出來るのです、又中毒疹さいふのがあつて丈夫なお子でも母乳が惡かつたり食物がよくなかつたりするさ中毒してブツ〳〵の出るとがあります。痒疹なら體質の改善か第一、中毒症は便通をよくすることが必要です。應急處置さしても一應專門醫の診察を受けられたがよいでせう（金子甚麻）

仕事をするさ眼が充血する

【問】十八歳の少女ですが裁縫をしたり肩の凝る仕事をしますさ直ぐに目が充血します。四、五年前フトした事で片方の眼にゴミが入りそちらの目だけが充血するのです病院にも暫く通ひましたがなほりませんので、何かよい藥でもあつたら御敎へ下さい。（沙河口の一少女）

屈折器か調節器かの障碍ではないか

【答】ゴミが入つたからではなく外眼病（結膜炎、トラホーム等）があつて片方が重いのではないでせうか、でなければ屈折器の異常又は調節器に障碍があるのかも知れません。專門醫の診察を受けて根本的治療が必要です。臨時の處置さしては眼が赤くなつたら冷水又は百倍の硼酸水で冷すこさ、點眼藥アドラ、大學目藥、スマイル等も多少効果があるでせうが、それだけでなほるかどうかはわかりません（三根辰一）

スクイズ・プレー（野球）

試合中に貴重なる一點を望む時に打者さ三壘の走者さが膠し合せて走者は投手の投球モーションさ同時に本壘に突入し、打者はその球がストライクでもボールでもバットにあてゝフエアグラウンド内に落し走者を生還さす方法である。

奥さまの手帳

●…●…●…鍋の焦げ付き

鍋を焦げ付かせた時無理に砥石で擦つたり庖丁でこそげ取つたりせず、そのまゝにして置いて、重曹を入れて煮立てるさ綺麗にされてしまひます。

●…●…●…魚や鷄の骨の揚物

魚でも鷄でも、骨を叩いて―この時カタクリ粉をふりかけながら叩くさあたりへ飛びちるこさをふせぎます―これに少量の葱を同じやうにみじんに叩いて交ぜ合せます。それを適宜の大きさに丸め、カタクリ粉を衣にまぶして普通の揚物のやうに煮立つた油の中へ入れて揚げます。

●…●…●…ストロベリーエード

苺をよく洗つてつぶしてヘタをとり裏漉にかけてよくつぶして果汁をしぼります。その果汁に砂糖を適當に入れてよくかきまぜておきます。そしてコップに適宜に入れて水を加へますさ、美味しいストロベリーエードが出來ます。水の代りに炭酸を用ひますさ、ストロベリースカッシユになります。（大連の市場に地苺が出てゐます、百五十匁入り一箱二十錢です）

●…●…●…小蕪の赤漬け

小蕪の葉を除き蕪のみを二分の輪切りさし鹽を少々ふつて暫く置きます。軟かくなつた處で水氣をしぼり、赤梅酢の中に三時間位漬けておきますさ、赤い美しい漬物が出來ます。赤梅酢がない時には、紅生姜を微塵に切りまして前のやうにした蕪さまぜ合せます。するさ薄桃色の美しい、風味のよい漬物が出來ます。大根も同樣にして用ひられます。

防空地下室

ベルリン市長は七百萬マルク（米貨約二百八十萬弗）の防空市債發行の權限を與へられたが全額は敵の空襲に對する安全地下室を建設するためもあるが、さて敵の空襲を大製裝に豫期して、これから何をしやうさいふのか。

學藝

創作に於ける〝會話の味〟【上】
邦枝完二

何が難しいさいつて、小說或は戲曲を書く場合の會話くらゐ難しいものはないさ思ふ。文章もさることながら、會話の巧拙に因つて作の良否が分れることは、過去に於けるあらゆる小說、戲曲が、これを立證してゐる。

小說中の會話は技巧ではないさ或る人はいつた。が、これは大きな間違ひであつて、小說中の會話こそ、技巧の最高を要するものださ、僕は常に信じてゐる。

會話はリアルその物ではない、さ同時に、文章その物であつてはならない。卽ち、つかず離れずの小說のみが持つ特殊の表現であるべきださおもふ。

「如何にして巧な會話の作り手たるべきか」――これこそ古今東西の藝術的良心のある作家が、人知れず苦心を拂つて來た大きな仕事であつた。今後さ雖も、まづ第一に臨まればならない創作道は、會話に對する重點の置き所であらう。菊池寬は、小說の會話を書く場合は、かなり放膽であるが、これが一度戲曲の會話になるさ、決して小說の如く無纏作に取扱つてゐないこさが判る。彼の出世作さいはれてゐる「父歸る」の如きも、その幕切れにおいて、父が「おれもせめて、千さ二千の纏まつた金を持つて歸つて、お前逹に詫をしようさ思つたが、年が寄るさ、それだけの働きも出來んでな――ア、え、自分の身體くらゐ、始末のつかんこさもないわ」の白科を殘して出て行つた後の、母の「賢一郞！」さ呼ぶ一言さ、妹の「兄さん！」さ呼ぶ一言、そしてしばしの間をおいて、賢一郞が「新！行つてお父樣を呼び返して來い」さ叫ぶ白科。これらは極めて短いものではあるが、動かすことの出來ない幕切れの模範的會話になつてゐる。これなどはさりも直さず菊池君の太い線の中から生れた鋭さださおもふ。

動かすことが出來ないさいへば俳句を作る人は、よく、この句は動くさか動かぬさかいふが、實際戲曲にしても、小說にしても、肝要な箇所の會話は、決して動かすことの出來ないものであつてこそはじめて尊いので、煙突の煙の如く、風次第でいづれへでも動くのでは、何等價値はないことになつてしまふ。

この點、僕は常に、會話の技巧の極地に逹してゐる名人藝さして里見弴の創作の會話に敬服してゐる。彼の長篇小說「今年竹」の中にある「水神」の一節に、主人公の志村さ藝者春代の會話があるがこれなどは一點の非の打ちどころもないくらゐな名會話であつて、おそらくその自由奔放の筆は文壇人多しさ雖も、彼の右に出づる者はあるまい。

出版界

出版界の流行さいへば圓本時代から廉價シリーズ時代、やがては故人全集時代から此頃は、まさに一種の辭典時代まづ平凡社の「百科大辭典」かチヨッさ當りをみせたさ思つたら續けざまに何だかださ名目をくつつけた百科辭典が早くも五六種も出版されてこのさころ書店の店頭には辭典の洪水を現出してゐる有樣。

……◇……

詩人草野心平が「文藝」六月號で「此頃文藝復興の呼聲が頻りにする、これにつれて文藝時評も旺んになつて來てゐるが一人さして詩を批評する評論家の居ないのは如何なる理由か」さタンカをきつてゐるが、これに答へた譯か「新潮」六月號に河上徹太郞が「詩さ現代生活について」を書いてゐるその文中「此頃文藝復興の叫聲につられて、詩は一體どういふことになるのださいふもの欲し氣な顏によく出遭ふが……」さ草野心平の大見得もアッサリ「物欲し氣な顏」にされてゐる。

名畫物語【9】

世界に誇る墨繪 長谷川等伯の代表作

◇「日本に歸れ」それは現代あらゆる方面の標語スローガンであります。

等しくその必要に迫られ、東洋復歸の運動は盛んに叫ばれつゝあります。そんならば東洋畫の眞を生かすものは何かさ申しますさ、私はやはり水墨畫（墨繪）が第一だらうさ思ひます。私達の傳統的な精神さ生活を生かすものは、只一つ國土にのみ與へられた獨自の材料を生かす事ではないでせうか。墨一色で自然諸相をつかみ、複雜な色彩を彷彿さす表現法こそ、世界に誇るべき東洋唯一の藝術であります。

◇本圖は桃山期に於ける水墨畫の名手、長谷川等伯の代表的作品であります。餘白に引いた金泥に非常な詩が含まれ餘韻嫋々たるものがあります。特に猿の見方は甚だ主觀的ではありますが鋭い自然觀照の結果は恐るべき力を持つて迫つて來ます。昨春東京帝室博物館の國寶障屛畫展覽會で最も好評を博した名作で私も一番この作に深い印象を與へられました。（本圖は六曲一双中の右半双の部分畫です）

新刊紹介

橘孝三郎獄中通信（愛鄕塾編）本書は彼橘孝三郎が獄中の不便なる中に制限せられた中を母や妻子に、塾生に、友人に、先輩に寄せたヒシ〳〵させまる熱情あふれる通信の蒐集である、著者が如何に日本を愛し、將來を案じてゐるかゞわかり人間橘さしての面目躍如たるものがある。全體を通じ熱情的な魂のほさばしりは見えるが、彼の持つ更生日本への理論的展開がないのは、物した時さ場所を考れば蓄し止むを得ないことだらう。戰に敗れての後の彼は決して兵を語つてゐない。彼の心中深く藏する所のもの、それは祖國愛であり人間愛である、彼は「聖なるか嘘か是か非か問ふ勿れ、たゞひたすらに祖國抱きて」さよんでゐる（發行所東京牛込揚場町八建設社、價一圓二十錢）

店頭裝飾選集（福岡日日新聞社編）同社が第一回に催した店頭裝飾競技大會における甚大な影響に更に十二分の研究さ貴き試練を經てこゝに第二回西日本商業學校生徒店頭裝飾選集さして發行せられたもので、實に一九三四年の最新傾向は殆どこの一冊に網羅し盡した感がある。現代の商戰は正に宣傳に依つて決定する、この意味において活きた店頭裝飾參考書である（福岡市渡邊町福岡日日新聞社、價一圓五十錢）

家族的獨立小農法（橘孝三郎著）本書において著者の主張するところのものは勿論現社會一般に廣く平等には適用さるべくもないが、本書は著者の謂ふ人格的調和共同社會の單細胞さしての家族的獨小農に對する指針指導書である。彼橘は土を亡す一切は、また亡ぶさいひ、土の日本建設を叫んでゐる。大地の勤勞さ自治協同の輝しい更生社會への彼の理論的な展開を知る時、本書は明日の日本に於ける平和なる獨立小農に對する絕好無二な指導書たる性質を失はないだらう（發行所東京牛込揚場町建設社、價一圓）

日本經濟年報 第十六輯（昭和九年第一回半期版）第一部「我國における新興工業の躍進さ其役割」はこの發展の過程さこれが樣相を詳述し、全工業界に對するこの位地を細記してる、第二部「世界注視下に立つ日本勞働階級の狀態」はこの四半期間における我が國勞働界の推移さ、賃銀の趨勢並にその特質を敘述し、最近における勞働爭議の狀勢を書いてある、更に各經濟部面の分析さその見透しに關して各方面より檢討し末節に滿洲國間に惹起せる諸問題を槪說し、大豆恐慌問題から金融財界の大觀を揭げ居る、九年度の第一四半期における日滿經濟の趨勢を察知するに好個の資料（發行所東京日本橋本石町三ノ二東洋經濟新報社、價一圓）

●…●… **人生創造**（六月號） 人類愛に不斷の努力をさゝげてこゝに十年、いよ〳〵基礎を固めて、足どりも堅實に、滿十年記念號と題して好讀物滿載（發行所千葉市千葉寺町一三四八其社、價廿錢）

南蠻彩船（142）

鈴木氏亭作　布施長春畫

世音太郎（八）

やがて、二つの黒い影が、世音太郎の隠れた土堤の方へ進んで來る。

「なんだらう？」

彼は笈揹を自分の傍へ引寄せた。

最初、蟻位に見えた黒い塊は、だん／＼小鳥位に、いつの間にか犬位に見え、彼の視野近くなつて立派な人間が登場してきたのである。

「なんだ人間だ！」

「おい／＼、誰だ。こんなところへ焚火をしてゐるのは？」

世音太郎は息を殺して、悟られないやうに、凝と胸を抱いた。

「仕様がねえな、こんなところへ焚火をしやがつて、いつもの乞食共だな。

もう一人がつぶやいた」

火影にぱつと照らし出されて、二人の男は石田政瀧配下の番人と解つた。

「確にこの邊にゐるに相違ない。どうしやがつたかな」

後からきた一人が、突棒のやうなもので、枯草の上を薙いだり、叩いたりしてゐる。

「居るんだらうと思つたが……焚火を消さずに何處かへ行つたのかも知れね」

「なアに、そんなこたアはれえ。確にゐるに違ひれえ」

二人の會話に、耳を澄ましてゐた世音太郎は、吾身の危險を豫知した。

身に寸鐵を帶びてゐない彼だ。――守らうにも守るべき何ものもない。

彼は、それと自覺しながら、いつも刀と云ふものを帶びてゐないでた。危險は刻々に迫つてゐる。二人の番人に發見されゝばそれまでだ。

「おい／＼、いつまでこんなところにゐたつて仕樣がない。焚火を消して歸らうぢやないか」

「だが待てよ。も少し捜さう。ひよつとして世音太郎つて男に出會したら、さんだ拾ひものをするわけだからな！」

「まさか、こんな處に愚鬪々々してはゐるまい。今夜あたりは浪花の町の旅人宿の温かい布團の上で、い、夢を見ながらぐつすり寢込んでゐるだらう」

「それもさうだ。助左衛門樣が一萬兩で買ふといつた寶だ。太閤樣にでも見せれば、十萬兩にならぬとも限らぬ」

「慾のない奴もあつたもんだ。俺なら高須の里の太夫でも身受けして、紀州の湯之川へ湯治と洒落込むがなア」

「避寒旅行か。手前一人、そんな手はなからう」

「一萬兩入つたらといふ話さ」

「どこまで慾が突張つてるか分られえ、だが待てよ。なんだか、地虫が泣いてゐるやうぢや」

二人は耳を澄ました。

地の底から、哀切なかぼそい聲が、絶え／＼に聞えてくるのだ。

「蟲の聲にしちや細々としてゐる霜が下りやうといふ寒空に地蟲が泣く筈がない」

「なんだ、聞えなくなつたぜ」

「やつぱりなんにもゐなかつたんだ。歸るとしよう。こんなところにゐてもしようがない」

「火を消して行かうか？」

「乞食にも功徳だ。そのまゝ放つておかう。風もないやうだ。四邊に燃えつきやしない」

かさツ／＼と音を立てゝ、二人の番人は渡し小屋へ姿を消した。

世音太郎は、ほつとした。この寒空に、脂汗が臏をびつしより濡してゐる。

彼は愛藏の笛で、こつそり得意の一吹、地蟲の泣く音を出して危い場面を遁れたが、もし彼に名笛「いざさらば」が無かつたら、恐らく、いまごろは二人の番人に縛られてゐたであらう――。

「油斷がならない！明朝はうまく逃げをふせるかな」

本社主催臨時手合戰譜

五段　井上孝平（東京）
二子三段　奥平文吾（大連）

い　ろ　は　に　ほ　へ　と　ち　り　ぬ　る　を　わ　か　よ　た　れ　そ　つ

【7】

○一一三か十二　●一一四ぬ十七
○一一五な十八　●一一六ろ十九
○一一七ぬ十九　●一一八へ十七
○一一九へ十六　●一二〇ち十七
○一二一さ十七　●一二二さ十八
○一二三ち十九　●一二四わ十一
○一二五か　八　●一二六は　一
○一二七に十六　●一二八ろ　六
○一二九ぬ　五　●一三〇へ　一
○一三一へ　三　●一三二ほ　二
○一三三ろ　七　●一三四ろ　三
○一三五い　六　●一三六い　六
○一三七い　七　●一三八は十四

井上五段評記

白の百十三と中央を押し曲げた時は此の末算白に殘りはせぬかとの立て方ではあつたが果して如何、勿論下方大間違ひとへ起こられば幾分の利部の味も何となく薄氣味悪からざるにあられど、黒としては幾分寄せ劫姿を編み出すとしても（い）の覗きといふ辛らい資本を卸さればならぬため容易に決行出來ないと思ふた、併し厭味といへば、やはり厭味、百二十七に至つて暗に百三十八の挾み越しを含んでの補ひも一には算盤關係からでもあるが要は是等の綻びを根絶するに出でたこと勿論である、百三十三の下がりも黒から反對に百三十四へ下がり綿れ粘ぎの手順になればとしても今更ら癪に障つた風情、其儘手を抜いての百卅八の粘ぎは碁の氣合上常にある圖面である

ラヂオ相談

九・一〇（大連と同じ）（新京・奉天プロ未着）

電氣コンロやアイロンの使用に

【問】熱河省の北票炭礦の炭礦社宅に居るものですが此の炭礦内は電壓二二〇ボルトで御座いますのでソケットを用ひて點電いたし一方はラヂオ他方には百ボルトの電球をつけて居ります、それでこの電球をつける所に百ボルトの電氣アイロン又はコンロを用ひてはいけませんでせうか、勿論點滅はラヂオのスキッチにて致すつもりで御座います、ラヂオも損傷せずこれが用ひられましたなら如何に便利かと思ひますので右御教示を仰ぎたく存じます。（北票・清水藤枝）

今のまゝでは不能

【答】變壓器を用ひて二二〇Ｖを一〇〇Ｖに降下すれば電氣アイロン及びコンロを使用できますが今のまゝでは用ひられません（電々會社、係）

大連が聽取出來ぬ

【問】ＲＣＡヴイクター六球式ですけれど二、三日前から大連の放送が入りません、京城等は入るのですけれど……何所に故障があるのでせうか、素人でも直せるものでしたらお教へ下さい。（大連醫院下居住者）

素人は調整できぬ

【答】御助蓄電器又は中間周波變壓器をおいじりになつたのではないかと思ひますが、素人の方では調整が困難です。（電々會社、係）

内地の放送は全部大連で中繼するか

【問】一、内地放送のラヂオは全部大連で中繼放送しますか。

二、大連放送のラヂオは何球位で聞かれますか。

三、新京、奉天、京城等のラヂオは何球で聞かれますか。

四、ラヂオは何製（何印）が良いのでせうか。（大連・大石生）

全部すると限らぬ

【答】一、現在では夜間の演藝及び晝間の特別放送のみを中繼して居ります。

二、三球で充分聽取出來ます。

三、大連では四球以上でないと聞けません。

四、何製が良いといふことはありませんから、ラヂオ屋で試聽の上お選びになつた方が良いでせう。（電々會社、係）

本社特選　新棋戰【其五】

平香交　四段　梶　一郎
香落番　三段　加藤慶次

【圖は六三銀迄の局面】

（盤面圖）

▲梶氏持駒　飛歩歩

△四六角　▲五七歩
△同金　▲八八角
△七一飛　▲六二金
△九一飛成　▲八九馬

土居八段講評

累計六十二手

加藤君は敵の六四歩に對して五四銀と上つては、敵に五五歩と打たれていけないので、形を損じて後手を引くけれど、本局の七二銀退きは已むを得ない、但し六二金の處は不利の局面には相違ないが、之れでは形が亂るゝから、八五桂と捌く方が優る。

萩原七段解説

加藤氏の五七歩は、八九飛成では七三角と成られ、又七四飛成では五五銀、八八角成、六四歩と打たれて惡いのであるから、敵の陣容を亂す意味と飛車の當りを消す含みである。梶氏の同金は、四八金と寄ると八八角成で、次に八九馬の時五六銀に當つて後手を引いて面白くないので、同金と取つたのである。加藤氏の八八角成は、五七同角と切つて同角、八九飛成で五五角と打たれて惡いのである。梶氏の六四歩は急所の一撃で、この順により次に七一飛の先手の打込みを生じて充分なる棋勢となつたのである次に五五角は、九一龍の偉力を以て敵の手駒を費やさす目的で、加藤氏の四四桂の受けは止むを得ない……

ラヂオ

大連（ＪＱＡＫ）（六五〇ＫＣ）　五月二十九日

午後の部

五・三〇　支那語講座「テキスト第七十六課」滿鐵學務部秩父固太郎

六・三〇（岡山より中繼）講演「技術の社會化の利弊について」醫學博士陣峻義等

七・〇〇（東京より）歌謡曲一、夢の浮橋、島田芳文作詞江口夜詩作曲二、こころ意氣、西條八十作詞佐々紅華作曲三、戀はひさすら、西條八十作詞佐々紅華作曲四、ホホほんとに佐藤惣之助作詞佐々紅華作曲五、木曾路戀しや、佐藤惣之助作詞佐々紅華作曲（唄）豆千代（三味線）三代吉（同）喜美榮（伴奏）コロンビヤオーケストラ

七・二〇（東京より）義太夫―大日本淨瑠璃義太夫協會發會式（日比谷公會堂）より中繼―「壇浦兜軍記」（阿古屋琴責めの段）畠山庄司重忠（竹本津太夫）遊君阿古屋（竹本土佐太夫）岩永左衛門（豐竹古靱太夫）榛澤六郎（竹本錣太夫）三味線（野澤吉兵衛）ツレ彈（竹澤團六）琴（鶴澤友平）胡弓（野澤市松）

八・五〇　謠曲「葵上」シテ（岩村櫻處）ツレ（山上太圭）ワキ（梅田正二）ワキツレ（竹林安吉）地）滿櫻會員一同）

京城（ＪＯＤＫ）（九〇〇ＫＣ）　五月二十九日

午前の部

六・三〇（東京より）基礎獨語講座（二十二）橋本忠夫

午後の部

〇・〇五　管絃樂一、曠野の響き（ローリンソン作曲）二、氣まぐれな森の妖精（ロージー作曲）三、ハンガリアンダンス第九（ブラームス作曲）ＤＫオーケ

二・〇〇　家庭講座「夏向きのお菓子の作り方」山内艶平

四・三〇　野球試合實況（京城實業野球聯盟リーグ戰）―龍山グラウンドより中繼―「鐵道對京電」

六・〇〇（東京より）齊唱と合唱一、齊唱（イ）子供のテキスト特選童謠（五月分）ばんざいばんざい皇子さま（ロ）晩春（ハ）ひばり（ニ）新緑（ホ）雲の姿（ヘ）千鳥二、合唱（イ）五月（ロ）春の夜の追憶（ハ）ヴエニスの船歌　ＪＯＡＫ唱歌隊、伴奏丹生健夫、指揮吉原規

六・二〇（東京より）コドモの新聞　村岡花子

六・二五（京都より）英語講座（四ノ四）壽岳文章

七・三〇（大阪より）講演

八・〇〇　義太夫―日比谷公會

養鷄界

非常に有利なバタリー養鷄法

手數が少なく素人でも狹い土地で五百羽千羽も飼養出來、一日二ケ三ケ産卵する驚異的新方法、創始者吉井氏「婦人倶樂部」六月號に詳細發表大評判

ラヂオ聽取者のご相談に應ず

わが滿洲のラヂオ界は、滿洲事變を契機として異常の發達を遂げ、聽取者の如き全滿を通じて二萬に垂々とする有樣ですこゝにおいて本社は、一般聽取者の利便に供するため、在滿各紙に率先して「ラヂオ相談欄」を新設しました、左の小規に從つてせい／＼ご利用下さい。

相談小規

一、ラヂオに關する一切の事項
一、ハガキに限る
一、宛名　大連市東公園町滿洲日報社内「ラヂオ相談係」

昭和九年五月

滿洲日報社

活版・石版・寫眞版
活字・母型
日清印刷所
大連大江町二番地
電話3600
3733

龍攘虎搏の爭に 日本武道の精華
皇帝・皇妹と共に御興深げ きのふの御前試合

【新京特電二十八日發】一代の歷史を飾る光榮の選士晴れの御前試合はいよ〳〵二十八日午前十時四十分より宮廷府內庭に於て開始され劍道紅白試合に移つたが、紅白兩軍の經過左の如くである（三本勝負〇印勝）

劍道紅白試合

紅班		白班
〇林初段	面小手	大板二段
〇船津二段	面小手	古賀二段
中島二段	胴小手	植山二段〇
近藤二段	面二本	河合三段〇
〇川島三段	面二本	天坂三段
〇中村三段	面　胴	新川三段
〇外村三段	面小手	古川三段
坂本三段	面小手	大浦三段〇
〇高木四段	面一本	宮澤四段
山口五段	引　分	林四段

（審判岡田、工藤、木村、星野、各教士）

かくて劍道試合は紅白接戰の中に同十一時半終了休憩に入り、同十一時四十分皇帝陛下御還席同十一時五十分皇帝御着席を待つて柔道紅白試合を開始、兩班とも接戰を續け日本武道の妙技と精華を天覽に供し午後零時四十分晴れの天覽試合は滋に滯りなく終了した、その日陛下には日本武道の數々の妙技を御覽になりいと御滿足の模樣であつた、皇妹も御陪觀遊ばされ各選士もこの榮光に最後まで龍虎相搏つ必死の業をつくし、全滿最初の天覽武道試合は盛況裡に幕を閉ぢた、なほ試合終了後畏くも皇帝陛下には出場選士御慰勞の思召を以て午餐を賜つた、柔道の經過左の如し

柔道紅白試合

紅班		白班
伊藤五段	引　分	吉原五段
石川五段	引　分	星五段
田中五段	引　分	松澤五段
眞野四段	押へ込み	東四段〇
金山四段	引　分	佐藤四段
畑四段	逆　手	花田四段〇
岩佐四段	押へ込み	山崎四段〇
藤田三段	跳　卷	奧野三段〇
渡邊三段	イタミ分	眞下三段
井口三段	引　分	小野三段
〇高橋初段	押へ込み	池尻初段

（審判小谷、神田、鯨岡、竹村、天田各六段）

營口工場は罷業すまい
當局樂觀す

【營口二十八日發國通】上海にある英米煙草公司本社工場のストライキにつき同社遼陽工場でゼネストの決行となり奉天、營口の同社工場にも波及せんと傳へられるに至り營口工場當局では頗る警戒してゐるが營口工場は二百餘名の職工を有するも未だ操業開始直前にあり開業準備中である爲英米トラストの支那滿洲の全工場動搖するも營口のみは渦中に捲き込まれるが如きことはあるまいと觀られてゐる

皇軍死者氏名
敵の遺棄死體四十
軍用列車顚覆事件

【ハルビン特電二十八日發】北鐵東部線方面において匪賊討伐中の吉本部隊は、二十六日午後三時頃穆稜鐵道八面通驛より南方三キロの地點三道河子において列車顚覆し同時に匪賊の襲擊を受け死傷數十名を出した、賊は中挾匪約五百で豫め木橋約二メートルを破壞し潛伏してゐたもので、列車はこれがため機關車一、貨車四輛顚覆し匪賊は附近の高地から一齊射擊を浴びせたのでわが軍これに應戰したが、夜に入り賊は數回に亘り夜襲し來り二十七日拂曉擊退した、敵の遺棄死體四十、運搬して逃げた死傷者數十名あり兵器多數を鹵獲したが、わが損害は

◆戰死者　軍曹渡邊淸、上等兵成瀨義章、民田德藏、淸水八郎、二等兵三尾勇雄、田島彌市、小林和泉、山田正次、山口キデン、河井淸一、山田壽幸、後藤兼久

◆重輕傷　二十六名

なほこれがため同鐵道の復舊は二三日を要する模樣である

結婚の夢破れて
女給生活から發奮した 若きタイピスト服毒

新緑は死への誘惑、フイと女心を道連れにしてしまふ、二十七日聖愛醫院へカルモチン自殺の未遂で連れ込まれた若き女性、市內二葉町一〇六秋山氏方止宿の廣畑チヨ子（二三）もまたその死への誘惑に負けた一人である

「お母さま、重ね〳〵申譯ありません、怒らないで許して下さいませ、いつまで經つても私はお母さんに苦勞を掛けるだけです、一方ならぬ御恩を受けながら死んで行く私をお叱り下さいますな……」

悲しみ深い母親と親友、その他へ六通の遺書を殘し死の一途を求めた彼女が、幸ひ一命は取止め得たにしても何故に死を選んだか、そして彼女の今日まで踏んで來た道は？、彼女は昨年末までは連鎖街カフエー日輪で女給をしてネオンライトのもとで働いてゐたが、當時いつか市內乃木町滿鐵社員大屋矩一（二）と戀に陷り「滿鐵社員の奧樣になるならもつと勉强しよう」と健氣にもタイピストとして立つべく獨學で勉强、つひに滿洲國民政部へタイピストとして採用され新京へ大屋との結婚生活を夢みつゝ赴任したのであつた、しかるに女は母親と二人だけ、戀人も養子にはいけないといふ、つらい立場となり、殊に大連と新京と離れてゐればいつか熱い戀仲もつめたくなるもので、つひに女は男を慕ふ女心の一筋に三日前來連前記箇所に止宿、この間大屋と將來の事について色々語り合つたが男の……

工專勝つ
對工大ラグビー

南滿工專對旅順工大のラグビー戰は二十七日午後三時四十分より大連運動場にて岡澤（主審）平島（線審）三氏審判の下に開始したが後半工專大いに振ひ22—11で工專勝つ

＝經過＝
◇前半…工大風下（プール側）に陣し、工專先蹴四分早くも工專蘭頭のトライで先取せしも六分工大大瀧のトライ荒井のコンバートで形勢を逆轉せしめ更に十五分には工專鮮やかなTB線パスで光田右フラッグ寄りトライ再びリードし二十二分には中村のゴール（伊藤コンバート）で得點を增すこれに反し二十五分工大今泉のトライありしのみで前半を終る
◇後半…工專漸次壓迫を續け十分中村蘭頭の好コンビで得點を增し工大もまた十七分大瀧の好ダズルで得點せしも爾後工專攻擊急二十分蘭頭のトライノーサイド直前野尻のゴール（伊藤コンバート）あつて22—11で工專勝つ

……消極的な態度をかなしみ、遂に二十六日夜カルモチンを服用したものである

滿洲の劍道 內地に認めらる
高野範士の歸連談

昭和天覽武道大會に特選選士として晴れの出場の光榮に浴した滿鐵運動會劍道敎師高野茂義範士は同武道大會終了後京都武德殿に於いて擧行した敎士、練士の試驗員として出席して居たが二十八日入港の照國丸で歸連左の如く語る

天覽試合のことはすでに神田、伊勢、菅原の三君が歸連したので御承知だと思ふからこれは略します、同試合終了後私は京都の武德會の大會に審判試驗員等依賴されましたので同大會に出席しましたが年々歲々劍道が隆盛になりつゝあることに一驚しました、それは本年度練士試驗の受驗者が八百餘名、敎士試驗者が四十餘名と言ふ數でもわかりと思ひます、取分け滿洲出身の人々の多くなつたことは我々として非常によろこばしいことである、これは昭和四年御催し遊ばされた天覽武道大會及び本年度武道大會の影響と察するのであります、又武德會あたりでは從來滿洲の劍道界を餘り重要視して居なかつたやうですが、本年あたりより大分度が代つたやうであります、本年度などは敎士二名、練士十名を合格せしめて居ります

十六日のサレー庭球選手權復試合準決勝で青木、藤倉組西村、山岸組殘り決勝戰では青木、藤倉組よく戰つて優勝した

青木	六—二	六—四	六—三	西村
藤倉	六—二		六—四	山岸

守れ大旅の空

愛市の熱情に訴ふ 六十萬圓の獻金
滿鐵、銀行會社等も大發奮 展開された防空運動

大連市は空襲に對し裸の狀態にあり、而も一朝事あるとき眞先に爆彈を見舞はれることは疑ふ餘地なく空襲禍を想像するだに慄然として膚に粟を生ずるものがある、この見地より小川市長、御影池民政署長、山西滿鐵理事、高田商議會頭、高柳將軍、岩井在鄕軍人分會長、大內市會議長等の間に市民防空獻金計畫の議が醞釀したが、關東州防空演習を目前に控へて、小川市長の東奔西走により滿鐵初めAクラスにおいて非常の奮發によりそれ〳〵多額の寄附を內諾し大體の腹案成るに至つた、茲において別項の如く大々的獻金運動の第一聲が擧げられたが、募金額は滿鐵二十五萬圓、銀行會社一般等約四十五萬圓、その他滿洲國人側相當額を見込まれてなり、一部を防空演習費用に充つるほか、最低六十萬圓を軍部當局に獻金して大連市の防空設備を充實せんとするものである、而して一般募集計畫は市役所、民政署、滿鐵、商議社等發起人の最後的打合を一兩日中に正式に發表されるであらう、市の大空は市民の力で守るべく備へあれば患なし、三十萬市民は全き理解のもとに愛國の熱情をたぎらし、以て此の大事業を是が非でも克服しなければならない

御影池民政署長も當初よりの參畫者として官邊においても小川市長を支持するところとて全然同樣の見解を述べ、最後に希望を抱懷する旨述べ、高田商議會頭は滿洲景氣の恵澤は主として大連市に吸收されてをり、市民が應分の獻金をなすは寧ろ市民當然の責務かと考へられると斷じて獻金運動第一步は非常の好轉に堅實にして大なる足跡を印し三時散會した

有力者間に迸る 愛市防空の熱情
きのふ獻金打合會

大連市民防空獻金運動は愈々二十八日午後一時ヤマトホテルの打合會にスタートを切つた、卽ち小川市長は一般獻金計畫を發表するに先だち有力者方面の特別の贊助を懇請すべく案內狀を發したところ鐵山旅順要塞司令官、御影池民政署長、高田商議會頭、大內市會議長、寺田大連署長、高柳中將、岩井少將、石本滿鐵總務部長、福本稅關長、井上壹々總務部長、西正金、古田鮮銀、村井滿銀、福井正隆各銀行代表、望月東拓各支店長、小澤、松田正副區長、寺田三爽、阿部三共、山口郵船聯合會長、森川莊吉氏、相生由太郞氏初め約八十名の參集あり午餐を共にしたのち小川市長立つて、別項所載の談話と大體同趣旨の挨拶をなして切に參列者の協力援助を求め、配付されたる一千圓以上全部並に一千圓以下一部の割當金額は資力並に滿洲景氣の餘慶等を參酌して試みに起案したるに過ぎず、固より押付くべき性質のものでなく只管有力者の應分の自發的獻金を懇請する旨闡陳すれば鐵山司令官より日本の防空設備は列强より十年後れてをり大連の防備も見るべきものなく、而も國交斷絕に先行して空襲を受くる危險大いにあるが、大連市民が率先して防空獻金をなし軍備の不備を補はんとする快擧を衷心感謝して有終の美を濟さんことを切望し

防空獻金打合會

本社映畫部撮影の 五月祭の實況
昨夜中央館で上映

本社は時代の趨勢に從ひ一萬號並びに三十周年記念を迎へるに當つてかねてよりの理想實現の意味で映畫部を新設、スクリーンを通じてニユウスの提供に努力する事となりすべての準備を着々整へてゐたが、いよ〳〵これが第一着手として二十七日五月祭りの華やかな滿洲女性の大絵卷物をフイルムに收めこれを逸早く封切り各家庭の子女、奧さん達の手ぶり足どりをそのまゝスクリーンへ映し出す事となつた、卽ち二十八日夜より市內中央館にて上映するが、本社としては最初の撮影ではあり頗る意義深いものである、なほ將來は事每に映畫部の活動となり卽刻公開新聞社映畫班の合理的な努力を示す筈である

青木、藤倉組優勝

【サアビトン二十六日發國通】二

安圖縣城 救はる
第七旅入城で

【奉天特電二十八日發】約一千名の共產匪から包圍されて危機に瀕して居つた安圖縣城は滿洲國軍混成第七旅が廿七日午後二時匪賊團を擊退して入城したので數日間無援孤立に陷つて瀕死の籠城を續けて居た縣民は死地より脫したが、大沙河附近にあつた匪賊團は滿洲國軍に擊退される際に民家七十餘戶に放火掠奪をなし黃泥河子方面に逃走した

中學生に敎へる 『滿洲讀本』成る
九月から正課敎授

【奉天特電二十八日發】滿洲に於ける中等學校は氣候風土共に內地と異る特種地域なるため地理、歷史、算術等は滿洲獨特の教材を擧げて敎育する必要ありとの事で、全滿中等學校三十五校より委員を擧げ研究の結果滿洲の實情に適合した敎科書を編纂する事となり、先に大阪の三省堂に依賴した事は旣報の通りであるが三省堂でも極めて力を注ぎ印刷にとりかゝり五百七十頁よりなる滿洲事情の整理を終りこの程校正刷りを送つて來たが、此の再校も終つたので愈々印刷にとりかゝり來る九月の新學期より全滿中等學校に之を敎材として一時間乃至二時間の正課として課せられることになつた、尙內地中等學校に於いても日滿關係が益々密接となり卒業後滿洲の事情を知つて置く必要に迫られるので、之を敎材として利用されるに至るであらうと言はれ、滿洲事情の編纂は各方面より多大の期待をかけられて居る

工專軍再勝

工大對工專定期戰第二回野球戰は二十七日午後二時二十分から旅順驗研グラウンドにおいて球審飯島、壘審井上、神川三氏審判の下に工專先攻を以て開戰一對五で工專再勝、午後五時十分閉戰

工專	1	0	2	2	3	3	0	0	0	11
工大	2	0	0	0	0	1	0	0	2	5

大商對工大豫科ラグビー

大商對工大豫科ラグビーは引續き五時十分から根岸（主審）柳有働（線審）三氏審判の下に大商先蹴風下陣（プール側）大商先蹴し試合開始したが、工大元氣無く大商勝つ

大商 ${10—3 \atop 6—0}$ 工大豫科

（工大豫科）
FW　本藤田木井田葉辻村林名崎原田村　島佐山吉金寺稻木平桑山栗藤中
HB　川橋村籔井田口松賀井早田上村永
TB　谷岩河小松松谷小佐村風灰井中須
FB
（大商）

日本人御用商人を 慘殺して大金强奪
匪賊手下の部落民

【錦州特電二十七日發】河北省建昌營駐箚の我伏見部隊附御用商人原籍和歌山縣日高郡川上村、津村榮二郎（三九）氏は去る廿三日午前三時頃匪賊の手下たる約二十名の部落民に襲擊され、慘殺の上死體は火中に投ぜられ現金二千五百元を强奪された、當時伏見部隊は匪賊討伐に出動中で警備手薄であつた

因に同氏は撫順西六條通に本店を有し長男高重氏（二）は滿洲事變勃發と同時に〇〇團附通譯官として活躍し自身は御用商人として各地に從軍し老の身を君國のため盡して居たものである

山口參事官の 復讐遂に成る
又熊警察隊長が射殺

【奉天特電二十八日發】二十六日洮南官文街兩替店に三名組の拳銃强盜が侵入し家人を脅迫の上國幣六百餘元を强奪逃走したので、急報によつてかけつけた又熊警察隊長他一名は逃走中の賊三名を射殺したが、同賊團は過般突泉より洮南に向ふ途中山口縣參事官を慘殺した一味で、洮遼地區指導官會議に出席中の三谷警務廳長は山口參事官の仇敵を殪した勇敢なる警察隊長を表彰するため金一封を贈つた

人質を救出
三拉山を衝き

【奉天特電二十八日發】復縣警察隊及び莊河縣警察隊は協力して匪團の根據地三拉山を二十七日包圍し、一齊に討伐を決行し匪賊六名を射殺し匪賊のために拉致されてゐた人質邦人一名滿人五名を救出した

二十八日撫順から大連經由當地着の危險貨物中ダイナマイトが一本足りない、埠頭の荷役作業中紛失したか盜まれたらしい、何分たのむと水上署に手配通牒、僅か二百五十瓦のダイナマイトでもそれがどれ程の威力を持つてゐるかを考へるとゾッとする。

◇……

さあこれを見た水上署の司法係の刑事連、時節柄神經がピリピリしてゐる折だけに一樣に「しまつた」と許り係員總出動、文字通り探査の手は八方に飛び種々取調べたが、一向目ぼしいものもあがらない。

◇……

一同へト〳〵になつて歸署、よく調べて見るとその事件は正に旣に四月二十日ダイナマイトが足りないと埠頭事務所からの急報で水上署係員が血まなこになつて搜査に當つたその同じ事件で、それが撫順迄行つて再び逆轉して水上署を驚かせたものだ、「ヒヤツとさせやがる」と刑事連氣質をまる出しにして口を尖らかしてゐた。

元大連民政署長、當社取締役大內丑之介殿本月二十四日房州北條に於て逝去
從四位勳三等大內丑之介病中の處藥石効なく五月二十四日午前七時千葉縣北條町鶴ヶ谷の自宅に於て死去致候此段生前辱知の各位に御通知申上候
同日後四時本日大連寺に於て追悼會相營可申候御通知に代へ此段生前辱知各位に謹告候也

男　秀一郞
親戚友人一同

友人總代
御影池辰雄　有馬　邊
小川順之助　赤塚彌太郎
高田友吉　有倉善次
五泉賢三　藤田壽夫
南滿洲興業株式會社
井出　治

祝 一萬號 三十周年 大阪支社

工業界と精華

登録 印

カラン類
コック
バルブ
煖房
衛生
水道用品

元賣發造製
合資會社 辻仲商店
大連市西區立賣堀北通二丁目
電話新町 1866.3793.1052
工場　第一大阪・第二京都・第三大阪

昭和九年度改良純直結型（土木工事用 ガソリン用）
新タカダフォード自動ポンプ

經濟

さは燃料節約のみに依つて經濟とは申されません先ず購入價格の低廉、現場移動運搬の容易、据附不要、始動の迅速、取扱の簡單、輕量小形、壽命長久、部分品の豊富と廉價然も之等が何等専門家の手を煩はさずして全くの素人にも樂々と扱へる。以上の諸條件の揃はぬ以上假令燃料が半額にすむ共結局不經濟になります、此のエンヂンの馬力は六吋のポンプを廻すには必要以上です。然し力に餘裕を殘して置く事は大に使用する迄は何等の費用が懸りません換言すれば假りにポンプに十馬力を要すれば十馬力の消費量しかソリません此の方法は餘裕馬力の無いエンヂンを使用するに比し數倍の壽命が保てます。どうぞ「電動機」「重油エンヂン」「石油輕油發動機」「他社製ガソリンエンヂン」等と結局何れが一番經濟になるか御比較下さい。既に今日迄の多數御採用先に於かれては本機に依つて管て無き素晴らしき成績と御利益を揚げて居られます。口徑六吋、排水量一二〇〇石、馬力二四馬力、重量三四〇近
純直結型グランドレス全自動注油

滿洲國代理店
株式會社 進和商會機械部
大連市佐渡町三〇番地
電話大連代表8127・8129番
出張所 新京・奉天・哈爾濱

合名會社 高田兄弟商會機械部
大阪市北區中ノ島七丁目

潤滑油と特殊機械

斯界最高標準品

純國産G・T・C印潤滑油及グリース
米國製・オイルダッグ及グレダッグ
アチェソン
國産G・T・C印オイルダッグ及グレダッグ
特許3Sチンローラーベアリング
獨逸製クルップ遠心式油清淨機
獨逸製スチルコ輕便發電機
ボイラー防銹塗料ケッセル
米國製フェデラル・オイルスティン
其他特殊潤滑劑、機械、塗料各種

合資會社 田中源太郎商店
大阪市北區樋上町
營業所・東京・札幌・小倉・神戸
製油工場・秋田縣由利郡平澤町
滿洲代理店　伊東洋行大連市龍田町八三
（弊社員常駐）
（型錄贈呈）

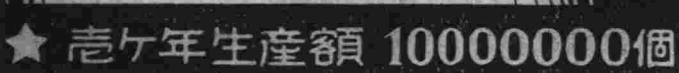
群抜質品
Z型ホンダ發動機

代理店募集

大阪市西淀川區川上町十番地
本多機械製作所
電話福島(45)0633番

滿鐵會社殿御採用品

斷然頭角を抜く『福足(フクタリ)』のバルブ

龜甲印
ストップバルブ
水壓 300封度

M S 印
ストップバルブ
水壓 300封度

M S 印
スルイスバルブ
水壓 300封度

龜甲一印
ラヂエーターバルブ
水壓 400封度

龜甲一印
スルイスバルブ
水壓 400封度

福足(フクタリ)商店
大阪市西區立賣堀北通六丁目
電話新町(53)六二九・二一六六
振替口座大阪三三六五五番
電略（フ）ハ又（フク）

弊店バルブ類製品に就て

近來バルブ類の需要著るしく、其發達に伴ひ劣價なる粗惡品が續出し、之が選擇に苦しむ狀態にあります、弊店は此點に深く鑑みる處ありましてバルブ・コック類の統一を圖る可く努力研究の結果從來の製品に大改革を加へ製品の總てを嚴密なる水壓機により標榜封度以上の檢査を施し以つて理想的優秀品を提供し益々「マーク」の信用を重んじ屋上に不斷の努力を勵んで居ります何卒倍舊の御愛顧を賜り度願上奉ります。

斯界に定評ある
針金直線自動切斷機
【カタログ進呈】

製作販賣【在庫豐富】
大阪市天王寺區東平野町一丁目三四
轟龜太郎商店
電話南二六二九番
支店　東京市本所區龜澤町三丁目一〇
電話本所一五九一番
工場　大阪市南區上本町三丁目

リグナイト無音ギヤー

無音リグナイト歯車の特長
1. 運轉中噪音を發せず　2. 强靱にして脆弱ならず
3. 强度鑄鐵製と大差なし　4. 耐酸、耐油、耐水、耐熱、絶縁
5. 耐久力强大にしてローハイド品に比すも尚能く數倍

リグナイト工業株式會社
總代理店
田中工業所
大阪市天王寺區上本町七丁目六五
電話天王寺三八二五番・振替大阪五一五二七番

水道水栓器具の御用命は弊所へ

バルブ、コック、カラン
水道水栓器具製造直賣
衛生器具

株式會社 濱田製作所販賣部
大阪市西區立賣堀北通四丁目拾番地
電話新町（二五八五・四〇〇三）番
振替大阪八四七一四番
工場 大阪市北區金屋町一ノ十
大阪市北區空心町一ノ六

百般メリヤス針
軍手製造機械各種
メリヤス材料各種
軍手編針各種
全般針板及附屬品一式
洋機機針横機械直輸出

星一印

カタログ進呈

製造發賣元
光星舍製作所
大阪北區川崎町四六造幣局正門北入西側
電話北六一三〇番

一式製斷切接鎔アセチレーヌ酸素

典型グレーゴール會社製鎔着棒
典型ロンバッカー會社製鎔着棒
典型ドムナーフヴァット會社製鎔着棒 直輸入元
米國グッドリッチ會社グレーン酸素ホース一手發賣元
關西カーバイト販賣株式會社特約店
ボーレル鎔接線一手販賣
日本酸素株式會社特約店

酸素電氣鎔接用諸機械及鎔着棒酸素、カーバイト
デバット鎔接棒製造發賣元
公文商事部
大阪市西區本田町通一丁目四八
電話西(43)三三九一番
研究所 大阪市外箕面電話箕面一六五番
出張所 小倉市京町七丁目二
電話三六一一番

石綿パッキング及保溫劑

輕量保溫劑
當社獨特の配合により最も輕量にして保溫力に富む理想品なり

營業品目
キリン式輕量保溫材
火鉢用保溫冷材料
石綿灰各種
金屬磨パブレキ
フエルトゴムパッキング
ライオン印アスベストセメント
ライオン印スパイラルパッキング

大阪市西區立賣堀南通二ノ六
キリン商會
電話新町八八七番
振替大阪二九五六三番

高低壓配電盤
キャビネツトボード・ドネルボード
高村電氣製作所
大阪市南區西賑町二番地
電話東一二七一番
滿洲總代理店
伊東洋行
大連市龍田町三十八番地

優良ナル電燈照明器具ハ
大阪・上福島 坂下製作所製品デス

大阪・坂下製品！
御信用アル電気店ハ、皆御取扱ニナッテ居リマス
出張所 奉天霞町三十九番地
（カタログ進呈）